

關交空第三七三號

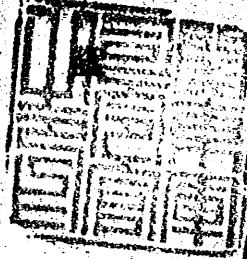
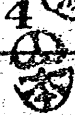
滿洲航空株式會社現況報告書ニ關スル件

昭和九年七月二十六日 關東軍司令官 菱刈

陸軍大臣 林 銑十郎殿

昭和八年五月十五日陸密第一一五號ニ基ク首題ノ件別冊ノ通提出ス

0432



陸軍

0433



昭和九年七月一日現在

現況報告書

滿洲航空株式會社

昭和八年六月十六日航監發第一〇八號軍命令第四項ニ依リ提出スル滿洲
航空株式會社現況報告書

目 次

一 人 員 表

二 主要航空器材ノ現況

三 附屬工場及飛行場施設ノ現況

0434

人

員

表

總人員 六一五名

內譯

重慶社職傭員 託役
 日給傭員 員
 乘務員

一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇
五	七	二	二	六	六
名	名	名	名	名	名

重役（一〇名）								
国籍	日本	全	満洲	日本	満洲	日本	全	
位階								
勳等								
役種								
兵科官等級								
摘								
要職								
名氏	取締役	全	全	全	全	取締役	取締役	取締役
名	石本憲治	川田順	楊文緒	根橋禎二	榮	兒玉常雄	安邊浩	東京支店長

0437

	日本	全	満洲
	監督	全	全
	大屋 敏	佐久間 肇	周 培 燊

日本映画株式会社

囑託（一〇名）

國籍	位階	役種	兵科官等級	摘要	名氏
日本	勳三位 正五位	縁備役	工兵大佐	囑託	木本氏房
全				本社	事務囑託 永田 實
全				奉天	醫事囑託 佐竹武志
全				全	石川精一
全				齊哈爾	醫事囑託 新富義光
全				新京	醫事囑託 植 吉治
全				哈爾濱	醫事囑託 武田忠造
全				龍井村	醫事囑託 岩田 徹
全				吉林	醫事囑託 川野宗義

滿洲航空株式會社

0439

日本

東京支店事務課託
大橋武雄

社員（四名）

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
			正六位 勳五等		勳七等		正八位	從六位 勳五等	勳八等		
			豫備役		豫備役	全	後備役	全	豫備役	補充補役	
		元海軍技手	航空兵少佐		航空兵 特務曹長	航空兵曹長	歩兵少尉	歩兵大尉	航空兵 特務曹長		
慶應 經濟學士	商船 一等機士	廣島高工卒	偵察 無線	早大 政經學士	操縦 縦	發動機	東亞同文書院 商務學士	佛語 筆記卒	操縦 縦	早大 政經學士	機體 整備及 検査
大連出張所勤務	燃料班 大連貯蔵所長	大連 燃料班勤務	運輸部 附	總務部 附	奉天飛行場勤務	運輸部整備主任	經理部會計課長	總務部庶務課長	運輸部運輸課長 關東軍囑託	總務部 附	運輸部 附
田中政明	杉原兼吉	中西卓	河原畑作太郎	松田毅	薄田勝正	伊藤直人	末松米市	黒川清	金谷準	馬屋原勝	中川敬次

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
					正七位 勳五等		正七位 勳五等	從七位 勳五等	從六位 勳五等			勳七等
後備役	全	補充兵役	後備役		豫備役	補充兵役	全	全	豫備役			後備役
航空兵伍長	全	歩兵	航空兵伍長		陸軍一等主計	歩兵	航空兵大尉	航空兵中尉	航空兵大尉			一等計手
航空機々關士	東京外語 支那語部卒業	東京大 經濟學士	操縦士、二航士	飛行機々体組立	會計經理	米國ウイスコンシン 大學經濟學 ハチエース アーツ	航空機材補給	偵察電氣	操縦			會計經理
東京支店勤務	新京飛行場勤務	東京支店勤務	關東軍 出張所長 關東軍 囑託	検査課勤務	燃料班 補給課長心得	營業課主任	企圖課勤務	齊々哈爾支所長 關東軍囑託	庶務課勤務	全		燃料班勤務
早川知之	國友亘光	清水行兵衛	永田重治	岩上源一	多田敬由	佐島敬愛	中島光治	金澤六郎	上西常治郎	佐藤森三郎		柿崎健一郎

日本	全	全	全	全	全	全	全	全
	正七位 勳六等 勳七級			勳八等		勳八等		
	國民兵役	豫備役	全	補充兵役	全	補充兵役	全	補充兵役
	砲兵曹長	歩兵伍長	上等計手	輜重兵 特務兵	航空兵 特務曹長	全	全	歩兵
東京工專 電氣科卒業	陸軍事務官六等	京都帝大 經濟學士	會計經理	慶應 經濟學士	機關工術	自動車運轉 機關工術	機關工術	早大 商學士
運輸課勤務	東京支店 庶務主任	運輸課勤務	監査課勤務	奉天飛行場勤務	整備課勤務	吉林出張所 關東軍囑託	海拉爾出張所 關東軍囑託	庶務課勤務
若井三子雄	荒井金次郎	田邊輝彦	畠山文太郎	石光敬臣	阿部正直	前田均	福士柁一	新井七郎

職 員 (ハ一名)

國籍	位階	役種	兵科官等級	在役中其他ニ於テ修得セル特業	職名氏名
日本	正八位	豫備役	歩兵少尉	警務	大連燃料班勤務 岩村 規矩爾
全	從七位 勳七等	全	航空兵少尉	寫眞	奉天飛行場勤務 横山 信次
全	正八位 勳六等	全	全		逕航課勤務 渡邊 留吉
全		後備役	歩兵軍曹		奉天飛行場勤務 秋山 實一
全	正八位 勳七等	全	航空兵少尉	寫眞 機關工術眞	齊々哈爾支所勤務 丸田 久幸
全	正八位	全	輜重兵少尉		庶務課勤務 空閑 均
全	從七位 勳七等	豫備役	工兵少尉	木工	燃料班 大連貯藏所勤務 國司 正治
全	(瑞) 勳八等	全	航空兵 特務曹長	寫眞	寫眞班勤務 堀山 義雄
全	(瑞) 勳八等	全	上等計手	會計經理	新京飛行場勤務 風間 森語

滿洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
				(勳八等 瑞)		正八位			(勳正八位 瑞六等)	(勳八等 瑞)	(勳七等 瑞)
全	補充兵役	後備役	全	豫備役	補充兵役	豫備役		後備役	全	全	豫備役
野戰重砲兵	歩兵	航空兵一等兵	全	航空兵曹長		航空兵少		輜重兵 特務兵	工兵少尉	全	航空兵 特務曹長
無線一級通信士	法政大學 佛法學士	發動機工	航空無糧	飛行機工術 自動車連轉	金澤商業卒業	空中寫真 名古屋高工卒		東亞同文書院 卒業	木工	自動車運轉術 機關工術	機關工術
運輸課勤務	庶務課勤務	奉天飛行場勤務	教育課勤務	錦州出張所勤務	新義州出張所勤務	寫真班勤務	本社勤務 關東軍囑託	會計課勤務	燃料班勤務	整備課勤務	滿州里出張所勤務 關東軍囑託
大勝官職	清水清兵衛	吉田清	川治一三	野瀬定雄	河崎利作	古畑正之	甲斐駒雄	金山芳雄	長田久太郎	高木隆治	隈政太

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
		(勳八等 瑞)		正八位	(勳六等 瑞)	正八位	(勳八等 瑞)				
	補充兵役	全	全	全	全	全	豫備役	全	全	補充兵役	
	電信兵	一等計手	航空兵曹長	歩兵少尉	歩兵 特務曹長	歩兵少尉	航空兵 特務曹長	輜重兵 特務兵	歩兵	特務重兵	
		會計經理	寫真	立教大學 商學士		無線一級通信士	操縦	無線一級通信士	早大 經濟學士	發動機工	全
關東軍囑託	哈爾濱飛行場勤務	用度課勤務	寫真班勤務	企劃課勤務	燃料班 大連貯藏所勤務	大黒河出張所勤務	關東軍囑託	運航課勤務	營業課勤務	承德出張所勤務	新京飛行場勤務
木村次男	中川清司	川崎千之	伊藤政一	八鳥寛一	行成葆太郎	清都誠一	藤葉尙	鹽田陽三	田村廣太郎	遠藤平八郎	海江田信夫

滿洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
					(勳八等 瑞)	(勳八等 瑞)					
全	全	補充兵役	豫備役	補充兵役	全	豫備役	補充兵役	全	豫備役	國民兵役	補充兵役
歩兵	輜重兵 特務兵	歩兵	看護兵	歩兵	全	海軍二等兵曹	輜重兵 特務兵	工兵一等兵	航空兵軍曹	航空兵曹長	鐵道兵
京大 經濟學士	東大 經濟學士		全	全	全	無線二級通信士	京大 工學士	無線二級通信士	飛行機工術	操縦	足利工業 機械科卒業
企劃課勤務	營業課勤務	哈爾濱飛行場勤務	龍井村出張所勤務	滿州里出張所勤務	哈爾濱飛行場勤務	錦州支所勤務	整備課勤務	齊々哈爾濱支所 勤務	富錦出張所勤務 關東軍囑託	錦州支所勤務	朝陽出張所勤務 關東軍囑託
木島 馨	高島 源太郎	多田 松之助	望月 濱次	山田 享三郎	曾根 友一	淺野 關太郎	大野 司馬三	柳澤 古郷	園田 豊	金子 九十九	小沼 英一

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	豫備役		補充兵役	全	全	全	後備役		補充兵役	後備役	全	全
航空兵伍長	海軍 三等機關兵曹			全	步兵軍曹	工兵軍曹	一等木工長			航空兵曹長	全	全
發動機工	機 關	早大 商學士	無線一級通信士	全	全	寫眞測量	木工		東大 法學士	寫眞	日露協會學校 卒業	用度課勤務
哈爾濱飛行場勤務	承德出張所勤務	營業課勤務	海拉爾出張所勤務	全	全	全	寫眞班勤務	哈爾濱飛行場勤務	會計課勤務	寫眞班勤務		西澤 寛
江口 幸男	大野 武	林 忍二郎	武佐 徳樹	松本 徳一	田中 孝一	吉田 俊雄	山下 貞夫	岩崎 健司	稻葉 實	甘田 勝		

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
補充兵役		補充兵役	豫備役	補充兵役			補充兵役		補充兵役		豫備役
歩兵		輜重兵 特務兵	航空兵伍長	電信兵			歩兵		歩兵		海軍 三等兵曹
工專機械科卒	京大 法學士	電氣工学	發動機工		タイピスト		東大 法學士	大阪工業大學 工學士	京大 經濟學士		操縦 一操士、二航士
整備課勤務	燃料班 大連貯藏所勤務	寫真班勤務	凌源出張所勤務 關東軍囑託	新京飛行場勤場	庶務課勤務	寫真班勤務	庶務課勤務	用度課勤務	營業課勤務	庶務課勤務	齊安出張所勤務 關東軍囑託
松本勇次	吉田 豊	片岡 健次郎	矢田部 正夫	遠藤 章	伊藤 千勢	佐藤 明	新川 吹雄	宗村 順	鹽谷 次郎	布川 英策	藤原 照夫

清洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
豫備役		全	全	全	全	補充兵役	豫備役	全	補充兵役		後備役
航空兵少尉		歩兵	輜重兵 特務兵	全	歩兵	野砲兵	輜重兵曹長 (幹候)	歩兵	歩兵		歩兵上等兵 (下適)
機工術	北海高女卒 タイピスト	早大 商學士	長崎高商卒業	日本大學 商學士	長崎高商卒業	東北學院高等部 商科卒業	東亞同文書院 卒業	東京外語 支那語科卒業	大阪外語 支那語科卒業	東大 法學士	
庶務課勤務	東京支店勤務	企劃課勤務	會計課勤務	燃料班勤務	會計課勤務	全	會計課勤務	北安嶺出張所勤務 關東軍囑託	齊々哈爾支所 勤務	用度課勤務	運航課勤務
田端 愛太郎	小松崎 靜江	村木 兼三	松原 俊吉	木野 一夫	川村 秀文	我妻 一郎	橋本 義雄	中川路 英雄	河上 英四郎	茂木 弘	水谷 篤夫

全	全	全	全	全	全	全	全	日本	國籍
									勳位 等階
豫 備 役			全	全	後 備 役	後 備 役		補 充 兵 役	役 種
航空兵 上等兵			砲兵一等兵	砲兵上等兵	海軍二等水兵	航空兵等兵		輜重兵 特務兵	兵科官等級
發 動 機 工		發 動 機 工	全	全	自 動 車 運 轉	全	飛 行 機 工	自 動 車 運 轉	在役中其他ニ於 テ修得セル特業
全	奉 天 飛 行 場 勤 務	整 備 課 勤 務	全	全	庶 務 課 勤 務	全	整 備 課 勤 務	庶 務 課 勤 務	職 名
田 村 義 人	中 江 滿	中 順 寺 壽	小 原 一	更 科 勇 嗣 良	近 藤 操	野 澤 勇	尾 野 謙 藏	名 原 靜 治	氏 名

備 員 (一一一名)

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
全	全	豫備役	補充兵役	豫備役	後備役	全	全	全	全	全	豫備役
航空兵上等兵 (下適)	電信兵 上等兵	航空兵上等兵 (下適)	乙種特務兵	航空兵伍長	歩兵上等兵	全	全	全	全	航空兵 上等兵	航空兵上等兵 (下適)
全	全	無線通信	自動車運轉	發動機工		全	發動機工	發動機工	自動車運轉	全	發動機工
運航課勤務 倉見吉郎	新京飛行場勤務 奥原義雄	承德出張所勤務 對島清藏	哈爾濱飛行場勤務 山田光祐	齊々哈爾濱支所 勤務 清水敬雄	哈爾濱飛行場勤務 大賀敬藏	奉天飛行場勤務 上野正明	新義州出張所勤務 奥平延吉	北安鎮出張所勤務 富井健治	赤峰出張所勤務 本郷海平	哈爾濱飛行場勤務 石島岸雄	佳木斯出張所勤務 關東軍囑託 横山正之助

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	以備役	補充兵	全	全	豫備役	後備役	全	全	全	豫備役	全	全
三等兵曹	海軍上等兵	航空兵上等兵	航空兵	全	航空兵伍長	歩兵一等兵	全	全	全	全	航空兵伍長	全
全	無線通信手	西南學院商科卒	無線通信三級通信士	發動機工	寫真	自動車運轉 機關銃取扱	全	發動機工	自動車運轉	全	發動機工	全
滿州里出張所勤務	富錦出張所勤務	用度課勤務	全	錦州支所勤務	寫真班勤務	燃料班 大連貯藏所勤務	齊々哈爾支所勤務	大連出張所勤務	新京飛行場勤務	海拉爾出張所勤務	運輸部検査課勤務	齊々哈爾支所勤務
中崎保男	山崎弘	友清榮一	飯田保治	江澤春吉	松原馨男	中澤富蔵	岩田博雄	平川秀夫	菊池忠吾	安藤元夫	西本邦夫	會布川伊平

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
補充兵役	豫備役		全	全	豫備役			全	全	豫備役	
輜重兵 特務兵	航空兵 （下適）		航空兵 上等兵	全	航空兵 （下適）			海軍 三等兵曹	全	航空兵 （下適）	
東京工手學校 機械工學科卒	發動機工		全	全	發動機工	電氣工學	拓殖大學專門部 拓殖科卒業	全	無線通信手	發動機工	自動車運転
整備課勤務	庶務課勤務	營業課勤務	新京飛行場勤務	整備課勤務	奉天飛行場勤務	全	寫眞班勤務	運航課勤務	承德出張所勤務	整備課勤務	新京飛行場勤務
中村 三次郎	新 一男	前岡 武男	田中 松治	江下 徳次	高柳 源衛	小菅 龍作	黒萩 徳利	杉水 流則明	島崎 徳治	高岡 芳三	松崎 二郎

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	豫備役		全	豫備役	補充兵役	豫備役					豫備役
全	航空兵 上等兵		航空兵伍長	歩兵一等兵	歩兵	航空兵 一等兵					工兵軍曹
全	無線通信手	朝倉中學卒	飛行機工	全	自動車運転	飛行機工術	日大商科 専門部卒		全	自動車運転	空中寫眞測量
赤峰出張所勤務	選航課勤務	整備課勤務	庶務課勤務	寫眞班勤務	庶務課勤務	承德出張所勤務	奉天飛行場勤務	齊々哈爾支所勤務	錦州支所勤務	齊々哈爾支所勤務	寫眞班勤務
金子佳夫	朴光吉	芝山秀樹	中山武好	尾崎實男	松田敬次	村山庄平郎	清水清一	石川義之助	中島直治	島田正雄	木口末彰

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
補充兵役	豫備役		全	補充兵役	全	豫備役		全	全	豫備役	補充兵役
歩兵	航空兵 上等兵		歩兵	第二	全	航空兵 上等兵		全 (下適)	全 (下適)	航空兵 上等兵	
	寫眞	寫眞専門學校	東京高等工藝學校卒業	二操縦 操縦	無線通信手	寫眞	自動車運轉	自動車運轉	發動機工	發動機工	東京法政大學 商業學校卒業
全	全	全	寫眞班勤務	錦州支所勤務	哈爾濱飛行場勤務	寫眞班勤務	奉天飛行場勤務	整備課勤務	大黒河出張所勤務	龍井村出張所勤務	用度課勤務
志村 恕安	一之瀨 榮三	青山 三郎	田村 志郎	五十嵐 儀美	保月 武彦	荒川 綱治	小野 傳右衛門	諸岡 武夫	菅原 治吉	松尾 恒六	濱田 三郎

清洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	全	豫備役		全	補充兵役	全	全	全	豫備役	補充兵役		
	全	航空兵 上等兵		第一	第二	全	全	航空兵 上等兵	(幹候) 野砲兵曹長	航空兵		
	全	寫真	大分商業卒		自動車運轉	全	飛行機工	自動車運轉 發動機工	早大 經濟學士	全	早稻田大學商科 專門部卒	
整備課勤務	全	寫真班勤務	會計課勤務	大連燃料班 貯藏所勤務	庶務課勤務	全	全	整備課勤務	營業課勤務	全	全	
芳賀清治	早坂義雄	安達一	清原文夫	中村信太郎	阿久津次雄	仲川丈太郎	豐島 齋	佐々常則	山本敏夫	中澤秋雄	塚本道雄	

満洲航空株式会社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
全	補充兵役						補充兵役		全	豫備役	
歩兵	第二乙		未丁年				第二乙		(幹候) 砲兵軍曹 上等兵	航空兵	
		電話交換		函館商業卒	松本商業卒	工業土木科卒	大倉商業卒	自動車運転		無線通信	法政大學 専門部卒
大連出張所勤務	新義州出張所勤務	運航課勤務	哈爾濱飛行場勤務	新京飛行場勤務	燃料班勤務	新京飛行場勤務	大黒河出張所勤務	新京飛行場勤務	用度課勤務	龍井村出張所勤務	用度課勤務
松下 朗太郎	後藤 忠五	安田 壽美子	古賀 巖	石橋 久和雄	岩坂 茂	倉本 長	飯島 貞雄	嵯 雅花	芦川 悦郎	谷口 善次	田中 小次郎

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	補充兵役	全	海備役			全	全	全	海備役		
	第二乙	歩兵一等兵	航空兵 上等兵	未丁年		全	航空兵 一等兵	全 (下通)	航空兵 上等兵		
			寫眞	全	兩滿工業 木工科卒	飛行機工	全	發動機工	飛行機工		自動車運転
哈爾濱飛行場勤務	凌源出張所勤務	奉天飛行場勤務	寫眞班勤務	全	全	全	整備班勤務	齊安出張所勤務	整備課勤務	齊々哈爾濱支所 勤務	滿州里出張所勤務
西吉重雄	松木利安	池田保雄	大木清七	三上重美	藤山房雄	小川誠光	木村隆平	徳永 潔	木下 富太郎	小安 清次郎	梅本 勝一

[illegible]

0461

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
		未 丁 年			全	未 丁 年					
高 女 卒 タイ ビス ト	高 女 卒		電 話 交 換	電 話 交 換	タイ ビス ト			高 女 卒 タイ ビス ト	高 女 卒 タイ ビス ト	職 業 學 校 卒	高 女 卒
全	庶 務 課 勤 務	大 連 出 張 所 勤 務	寓 真 班 勤 務	運 航 課 勤 務	營 業 課 勤 務	全	全	庶 務 課 勤 務	會 計 課 勤 務	用 度 課 勤 務	運 航 課 勤 務
中 江 律 子	一 番 ヶ 頼 恵 美 子	中 原 喜 代 治	空 閑 春 子	村 上 イ シ エ	近 藤 秀 司	小 寺 喜 次 郎	安 田 フ ジ エ	寺 崎 辰 子	山 本 千 鶴 子	山 田 富 美 子	梅 田 ツ ヤ 子

	全	全	全	全	日本
	全	全	豫備役		
	工兵上等兵	航空兵 一等兵	航空兵 上等兵 (下通)		未丁年
	寫眞製圖	全	發動機	高女卒	
	寫眞班勤務	全	哈爾濱飛行場勤務	奉天飛行場勤務	整備課勤務
	高坂博	吉川清吉	櫻井武雄	松浦順子	黒木武彦

清沙航空株式會社

全	全	全	全	全	日 本	國 籍
			(勳八等 瑞)		(勳六位 瑞)	位階
補充兵役	豫備役	後備役	豫備役	後備役	豫備役	役種
歩兵	航空兵曹長	航空兵伍長	航空兵 特務曹長	航空兵伍長	航空兵少尉	兵科官等級
航空機士	一操士、二航士 操縦	一操士、二航士 操縦	一操士、二航士 無線通信	一操士、二航士 操縦	一操士、一航士 操縦	在役中、其他ニ於 テ修得セル特業
航空工廠飛行機工 機關東軍機士託	操縦 東京飛行場主任 機士託	操縦 奉天飛行場勤務 機士託	操縦 大連出張所 機士託	操縦 航空工廠飛行機工 機士託	操縦 奉天飛行場主任 機士託	職名
武市勝巳	松井勝彦	中尾純利	都築徳三郎	國伎實	美濃勇一	氏名

乗務員（六〇名）

全	全	全	全	全	全	全	日本
		正八位 (勳八等)		正八位			
全	後備役	豫備役	後備役	豫備役		豫備役	後備役
砲兵中隊長	航空兵 上等兵	航空兵少尉	航空兵 (下等兵)	砲兵少尉		航空兵 特務曹長	航空兵 (下等兵)
全	航空機關士	無線通 信機 操中 射撃 士	全	全	航空機關士	操動機 士	航空機關士
機關士 哈爾濱飛行場勤務 東軍機關士	機關士 連航部整備隊勤務 東軍機關士	機關士 哈爾濱飛行場勤務 縱隊機關士	機關士 奉天飛行場勤務 東軍機關士	機關士 奉天飛行場勤務 東軍機關士	機關士 錦州支所勤務 東軍機關士	機關士 錦州支所勤務 東軍機關士	機關士 奉天飛行場勤務 東軍機關士
岡本虎男	小川利衛	米津太平	川端清一	石川金吾	高橋正	河野興助	赤澤三郎

全	全	全	全	全	全	全	全
	勳八等 (瑞)				全	全	勳八等 (瑞)
後 備 役	全	豫 備 役	全	補 充 兵 役	全	全	豫 備 役
航空兵 上等兵 (下 適)	航空兵 特務曹長	航空兵 伍長	自動車兵	第二 乙	全	全	航空兵 特務曹長
航空 機 關 士	操 縦	操 一操士、二航士 縦	航空 機 關 士	發 動 機 工 術 航空 機 關 士	一操士、二射 中 士 擊 縦	一操士、二射 中 士 戰 縦	操 一操士、二航士 縦
機 關 東 軍 所 勤 務 士	大連出張所 機 關 士	哈爾濱飛行場 機 關 士	奉天飛行場 機 關 士	齊齊哈爾支所 機 關 士	錦州支所 機 關 士	大連出張所 機 關 士	齊齊哈爾支所 機 關 士
金子 武 一	荒 木 次 郎	大 里 正 義	伊 藤 靜 治	渡 邊 一	久 家 元 三	片 桐 保 一 郎	深 野 憲 男

全	全	全	全	全	全	全	全	全
		(勳八等 瑞)	(勳六等 瑞) 正八位	(勳八等 瑞)	(勳七等 瑞) 正八位			
全	全	全	全	全	全	全	豫備役	後備役
航空兵軍曹	全	航空兵 特務曹長	航空兵少尉	航空兵 特務曹長	航空兵少尉	航空兵 特務曹長	海軍三等 機關兵曹	航空兵曹長
操 一操士、二航士 縦	操 縦	操 縦	操 空中射撃 縦	操 一操士、二航士 縦	操 空中射撃 縦	操 自動車運轉 一操士、二航士 縦	航空機關士	操 一操士、二航士 縦
操關東軍飛行場勤務 士託務	逕航部勤務	操新飛行場勤務 士務	操齊々飛行場勤務 士務	操金澤飛行場勤務 士務	操龍井村出張所 士託務	操關東軍飛行場勤務 士託務	機奉天飛行場勤務 士務	操關東軍飛行場勤務 士託務
齋藤忠光	間宮吉太郎	宇井長命	札本彌六	中畑憲夫	丹原芳正	飯島一二	高橋寛二郎	荒川久助

1950									
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
									(勳八等 瑞)
	全	豫備役	補充兵役	全	全	豫備役		全	豫備役
	航空兵伍長	航空兵 上等兵	乙種	航空兵軍曹	航空兵 特務曹長	航空兵伍長		全	航空兵曹長
發動機	操縦士、二航士	操縦士、二航士	航空機關士	操縦士、二航士	飛行機工術 操縦士、二航士	操縦士、二航士	航空機關士	操縦士、二航士	操縦士、二航士
機	整備課勤務	齊々ハコ飛行場	哈爾濱飛行場勤務	奉天飛行場勤務	新東京飛行場勤務	寫眞班勤務	新東京飛行場勤務	錦州飛行場勤務	奉天飛行場勤務
機	機	機	機	機	機	機	機	機	機
士	士	士	士	士	士	士	士	士	士
初	矢野	佐藤	熊澤	西田	酒井	富樫	伊藤	古川	田中
	初	正	二男	常次	市摩呂	千代吉	光義	貞吾	勝藏

靖州航空工業株式会社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
	後備役	全	全	全	豫備役	後備役	豫備役		豫備役
	補助看護兵	全	航空兵伍長	海軍三等 航空兵曹	全	航空兵伍長	海軍三等 兵曹		歩兵
航空機關士	操縦士、二航士	操縦士、二航士	操縦士、二航士	操縦士、二航士	操縦士、二航士	發動機工術	操縦士、二航士	發動機工術	航空機關士
齊々哈爾濱支所勤務 士	操縦士	操縦士	齊々哈爾濱支所勤務 士	操縦士	操縦士	哈爾濱飛行場勤務 士	操縦士	哈爾濱飛行場勤務 士	哈爾濱飛行場勤務 士
葉山忠次	且代次雄	上原紀夫	右田潔	金丸末義	兒玉實久	中間清志	織田幸吉	藤田静夫	長岡勳

	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	全	後 備 役	全	全	豫 備 役	全	補 充 兵 役	後 備 役	補 充 兵 役
	電信上等兵 (下通)	航空兵 一等兵	全	全	航空兵伍長		航空兵 第一補充	航空兵軍曹	歩 兵
	航空機關士	航空機關士 發動機工	操 縦 士、二航士	操 縦 士、二航士	操 縦 士、二航士	航空機關士	航空機關士	航空機關士	航空機關士
	龍井村出張所勤務 機關士見習	運航部勤務 機關士見習	齊々哈爾濱支所 操縦士心得	奉天飛行場勤務 操縦士心得	齊々哈爾濱支所勤務 操縦士心得	齊々哈爾濱支所勤務 機關士見習	運航部勤務 機關士見習	新東京飛行場勤務 機關士見習	哈爾濱飛行場勤務 機關士見習
	椎木甚一	中山軍次郎	本田長雄	石田功	上野博志	伊藤齊	倭實	寺崎壽雄	高橋晋作

航空工廠 (三〇一名)									
国籍	日本	全	全	全	全	全	全	全	全
位階	從六位 勳五等	勳七等	勳八等	後備役	第一補充 兵役	第二補充 兵役	全	豫備役	第二補充 兵役
役種	兵科官等級	航空兵大尉	三等計手	上等看護長	步兵上等兵 (下通)	輜重兵 特務兵	...	輜重兵 上等兵	...
在役中其他ニ於 テ修得セル特業	飛行機製作工業 飛行機操縦術 製鐵業、時計製 造業、印刷業、 製陶業	...	...	...	...	...	...	...	...
職名	工場長	庶務主任	庶務課醫務係	庶務課事務	庶務課、會計	庶務課、事務	庶務課、 自動車運転手	全	全
氏名	永淵三郎	今井國三	加藤 寛	井田早苗	磯尾 勇	福留幸夫	濱田貞吉	堂園良夫	加治屋常次

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
								國民兵役	第二補充 兵役	豫備役 砲兵一等兵	第一補充 兵役
											歩兵
受 庶務 付課	庶務 タイピスト 課	庶務課、交換手	廚手	庶務課、交換手	全	庶務課、事務	タイピスト	庶務課、事務	廚手	全	庶務課 自動車運転手
中島 徳宏	宮川 清子	三浦 幸子	永田 常二郎	井脇 キヨエ	奥家 正雄	小林 桂一	平山 敏子	片岡 武幸	鈴木 宙司	中村 俊夫	眞正 守

滿洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
正八位		從七位 勳六等				從七位 勳六等	正八位	正六位 勳六等			
豫備役	第二國民 兵役	豫備役	第一補充 兵役	全	第二補充 兵役	全	全	豫備役			
航空兵少尉		砲兵少尉	輜重兵 特務兵			全	工兵少尉	航空兵少佐			
	材料試験並製圖	鍛工術		電氣術	金屬機体修理術	鐵道機械組立術 鐵道製鐵工術	製作 飛行機検査並 飛行機組立術	飛行機製作工業 空中爆撃工術			
工務課、作業係	工務課、企劃係	工務課、器材倉庫係	工務課、購買係	工務課、企劃係	作業主任	器材主任	企劃主任	工務課長	全	全	庶務 給仕課
澤柳 誠四郎	梅澤 道孝	長濱 修一郎	吉川 義博	山内 新兵衛	岩崎 伯一	米田 憲一	俵 夢直	佐野 武夫	稻永 靜子	藤井 賢子	大沼 光子

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
第一補充 兵役	豫備役		第一補充 兵役	全	全	全	豫備役	第一國民 兵役	豫備役		
歩兵	航空兵伍長		輜重兵 特務兵	全	航空兵軍曹 (幹候)	航空兵伍長	砲兵上等兵 (下適)	歩兵一等兵	陸軍航空氣 球兵上等兵		
全	運轉手 甲			全	發動機工				自動車工 銑盤工 繫留車手		
工務課、電氣工	飛行機工課	工務課、事務	工務課、木工	全	工務課、事務	飛行機工課	工務課、事務	工務課、倉庫	工務課、現場係	全	工務課、事務
升本安雄	佐々木菊松	陳炳昌	成富繁雄	鈴木喜一郎	市川昇	清水武一郎	稻川利光	山本銀治	白川正三	原彌一郎	村澤敏男

滿洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	△	全	全	全
	豫備役		既第一補充兵役				全	第二補充兵役	全	豫備役	第一補充兵役
	騎兵 上等兵		工兵二等兵						全	航空兵 上等兵	歩兵
							電氣工		飛行機工	飛行機工、木工	
工務課倉庫助手	全	全	工務課、事務	工務課倉庫助手	全	工務課、事務	工務課	工務課、事務	全	工務課、事務 倉庫勤務	工務課、事務
韓義植	井上明二	堀口辰三	永田正三郎	田中正太郎	三浦新	堀口四郎	進藤健司	末長義孝	皿田伊佐夫	金澤勝三郎	兒子漢太

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
		勳八等									
國民兵	後備役	第一國民兵役		第二補充兵役	全	後備役	第一補充兵役	後備役	後備役	免兵役	
	航空兵上等兵(下連)	歩兵一等兵			航空兵上等兵(下連)	海軍一等機關兵	輜重兵特務兵	航空兵上等兵	航空兵伍長		
	二等飛行操縦士	鍛冶上	全	仕上	鍛冶上	仕上	仕上	航空機關士免許	航空機關士免許	發動機整備術	
仕上工	全	全	全	全	全	全	全	全	發動機工	發動機工場長	工務課、製圖工
吉田照男	福島孫七	重永末松	小泉修	久田輝彌太	高橋末之助	中島長次郎	井上光太郎	吉村榮作	大場榮治	柴入春吉	吉田ミネ

満洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
兵第一補役充	豫備役	國民兵	兵第二補役充	豫備役	兵第一補役充	免兵役	兵第一補役充	國民兵	入營中	兵第二補役充	兵第一補役充
歩兵	航空兵 上等兵			海軍二等機 關兵曹	歩兵		輕重兵 特務兵				航空兵
									全	全	航空機關士免許
記録工		發動機工	發動機工場 電氣工	發動機工	仕上工	計器工	調質工	全	全	全	發動機工
平賀正春	吉田富三郎	中山忠克	高松政市	柴田虎藏	西川英藏	中野猛夫	所治郎吉	中村永保	丸山丑三郎	額川徳一	荒井忠作

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
			兵第二補充役		國民兵	全	全	豫備役			豫備役
						航空兵 上等兵	航空兵 一等兵	航空兵 (下)適 守		寫眞術	航空兵 上等兵
							飛行機 運轉手乙			寫眞術	運轉手乙
發動機工	計測工	全	全	全	全	全	全	全	全	全	發動機工
藤田 五代	丁 桂 繁	杉山 新次	小幡 秀夫	原田 熊雄	岩永 力	高橋 忠雄	木賊 生	小坂 彦治	中村 保一	清水 正則	土田 政吉

滿洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
										豫 備 役	兵第二補 役充
										航空兵 上等兵	
全	全	全	全	全	全	全	全	全	發動機、見習工	發動機工	記 録 工
桑 原 勲	奥 川 光 好	中 川 福 夫	好 村 義 教	杉 原 方 之	仲 野 太 郎	峰 佐 和 治	外 園 義 雄	池 田 清 一	山 本 忠 太 郎	佐 藤 兵 彌	杉 谷 潯

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
兵第二國 役民	兵第二補 役充	後備役	兵第二補 役充	後備役	兵第二國 役民	兵第二補 役充					
		航空兵軍曹		歩兵上等兵							
		發動機空中爆撃 オートバ自動車修理術			一般仕上工 機械仕上工	起業工場関係					
仕上工	銃盤工	仕上工、銃盤工	木型工	鑄物工	仕上工	機械工、仕上工 銃盤工	給仕	全	全	全	發動機、見習工
照沼宗司	吉野兼吉	清水稔	岡島義雄	畑中晋松	石井隆助	富岡正一	稻田忠義	安藤貞夫	田中逸夫	外園義美	林田三郎

日本	蘇聯	全	全				全	全	全	全	日本
勳七等											
豫備役								兵第一補 役充		豫備役	兵第二補 役充
工兵 上等工長								歩兵		航空兵伍長	
	露國士官學校卒業 東北航空兵少佐 關東軍野戰航空隊員										朝鮮巡査手 乙
飛行機工場長	發動機工	見習工	雑工手	全	全	全	見習工	記録工	仕上工	旋盤工發動機工	記録係
野原正次	クラームシン	水谷宏	山本政市	高橋良和	加藤三三雄	廣島松雄	定別當實	坂本觀諒	李得龍	福田末治	水谷徳太郎

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
											正八位
兵第二補 役充	國民兵役	兵第二補 役充	國民兵役	全	兵第一補 役充	全	全	國民兵	兵第二補 役充	兵第一補 役充	後備役
				歩兵	歩兵		海軍 一等機關兵			氣球兵	航空兵少尉
									仕上工、鍍盤工	航空機關士免許	金屬機体製作及 検査
	木工	熔接工	縫紉工	熔接工、銅工	仕上工、縫工	鍍金工、仕上工	仕上工	鍍金工、銅工	飛行機工場事務	飛行機工	
長崎 誠	篠澤 嘉重	小柳 誠明	水谷 廣義	小澤 由藏	池田 利一	鈴木 壽三郎	佐藤 四郎	高木 仙吉	淺野 親夫	和田 力藏	松井 千之

滿洲航空株式會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
兵第一補 役充	豫備役	兵第一補 役充	兵第二補 役充	全	豫備役	兵第二補 役充	豫備役	兵第二補 役充	後備役	兵第二補 役充	免兵役
	航空兵 上等兵	艦重兵 特務兵		航空兵 上等兵	工兵一等兵		海軍 一等機關兵		航空兵 上等兵		
									航空寫眞術		
仕上工	全	飛工機工	塗粧工	飛金工、木工	全	木工	鋸金工、木工	仕上工	飛行機工	鋸金工	縫粧工
眞田 駒次郎	大西 万次郎	安藤 謙太郎	岡田 辰二	樋口 靜策	小峰 三八	白井 秀一	山崎 陸郎	若崎 與三吉	岩崎 辰巳	大鹽 徳次	川原 正之助

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
全	兵第二國 役民	兵第二補 役充	兵第一補 役充	豫備役	兵第二補 役充	豫備役	兵第一補 役充	兵第二補 役充	豫備役	全	國民兵役
			歩兵	歩兵一等兵		砲兵一等兵	工兵		歩兵上等兵		
			酸素熔接業								
飯金工	仕上工	木工	全	仕上工	木工	仕上工	全	木工	製圖工、盤工	飛行機工	木工
樋口英夫	館野八九十	馬場力松	小澤八十八	藤原久次郎	岩武重信	早川久松	近藤隆由	眞田禮助	菅野勲	齋藤基弘	牛脇義夫

清沙島空村三會元

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
				勳八等			正八位				
兵第二補充役	全	兵第二國民役	豫備役	兵第一國民役			全	豫備役	國民兵	豫備役	兵第二補充役
			輜重兵 時兵	歩兵一等兵			工兵少尉	航空兵 上等兵		航空兵 上等兵	
						熔接	航空機關士免許				
仕上工	塗粧工	木工	仕上工	木工	塗粧工	仕上工	全	飛行機工	仕上工	飛行機工	鋌金工
原 卯吉	折居羊喜	倉地鐵二郎	鈴木 篁	日高次三	中江敬介	今井謙一	宮城丈夫	櫻井喜太郎	宇原 武	竹谷政彦	三戸源太郎

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
兵第二補 役充	豫備役	入營中	兵第二國 役民		豫備役	全	兵第二補 役充			後備役	兵第二補 役充
	歩兵上等兵				歩兵上等兵					海軍 一等兵水兵	
運轉手乙					銃工術						
鍍金工、銅工	仕上工	飛行機 發動機工	仕上工	飛行機工	仕上工	木工	縫紉工	全	全	飛行機工	木工
水野三次	本村久	櫻井正一	山本太郎吉	宮本定次郎	藤村熊太郎	勝田信夫	砂金常雄	横山寅次	星野廉	中田勝三	岩武一郎

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	全	全	豫備役			後備役	入隊中	第二補充兵役	國民兵	第二國民兵役
	航空兵 上等兵	航空兵伍長	騎兵一等兵			歩兵上等兵				
二等飛行機操縦士免許、機体整備、エンジン修理、組立、浮舟、木工作業	運轉手乙									
全	全	全	全	全	飛行機工	鋸金工	塗粧工	記録工	鋸金工	塗粧工
洪吉石	宮川藤四郎	若林菊次郎	畑律郎	小林洋向	菅沼諭	久保平重	新井房五郎	原口留	花岡澤太	守田勝

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本	
											正八位		
				全	豫備役					第一補充 兵役	豫備役		
			第一補充 兵役		歩兵一等兵	航空兵上等 兵（下適）				航空兵	輜重兵少尉		
			輜重兵 特務兵										
			自動車修理工										
全	全	木	全	鋌金工	仕上工	飛行機工	木工	發動機工	鋌金工	縫粧工	仕上工	全	木工
平山捨二	佐藤忠士	勝田健二	神谷眞一	坪井秀義	岩崎昇	吉川茂	芝入綱之助	徳永辰雄	久芳太七	有田馨	横田悠作	阿部義高	

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
第一補充 兵役			第二補充 兵役	豫備役		豫備役			豫備役		
歩兵				歩兵軍曹		(下通) 砲兵上等兵			航空兵 一等兵		
塗粧工	縫粧工	飛行機工	全	全	塗粧工	木塗粧工	塗粧工	飛行機工	鍍金工	塗粧工	全
岩崎良三	吉田トシノ	岩佐廣治	東登	柳原良雄	平池輝敏	萩原仙之助	渡邊勉	近藤宙次	相會嘉十	村上孫幸	阿部利男

0489

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
										第二補充 兵役	
全	全	全	飛行機工見習	全	仕上工	全	飛行機工見習	塗粧工見習	飯金工見習	雑工	見習工
松村清司	矢住洋	阿部龜三郎	赤澤一郎	佐藤幸治	中谷幸龜	濱田文藏	町野二郎	今泉喜義	多賀士右門	田村勝太	藤田房市

清沙船空模式色用

0490

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
		第一補充 兵役		第一補充 兵役					豫備役		
		航空兵		歩兵					歩兵上等兵		
全	飛行機工見習	仕上工	飛行機工見習	塗粧工	全	全	全	飛行機工見習	鍍金工見習	洗滌工	全
安田 珍平	畑之内 義勇	大城 彦一	山本 亘	板橋 鍊輔	佐々木 恵	甘田 庄一	實取 誠一	大江 理一	信國 幾松	大迫 協介	黒木 繁

全	全	全	日本	全	全	全	全	全	全	蘇聯	日本
			從六位								
全	第一補充 兵役	後備役	第一補充 兵役								第二國民 兵役
全	歩兵	航空兵伍長	歩兵								
航空機關士免許 仕上工作		一等飛行操縦士 二等航空士 製圖、美術圖案		ハルビン中學校卒業			モスコ 高等學校卒業	陸軍士官學校卒業 業、露軍陸軍大尉	オムスツ機務學 校卒業 東北航空隊附	露國陸軍士官學 校卒業 露國陸軍中尉	
機關士	設計主任	検査主任	技術課長	全	全	全	飛行機工	全 見習	全	飛行機工	飯金工
武市勝己	富永五郎	國枝實	武石喜三	コロナ	ボクダノボリス	モリフキサドル	ペリーガー	兄 マンコフスキー	ブランコフ	マンコフスキー	橋本侃一

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	豫備役	第二補充 兵役	豫備役		豫備役	第一補充 兵役	後備役	入隊中	第一國民 兵役	豫備役
砲兵 (幹候)	歩兵 上等兵 下等兵	航空兵 一等兵		歩兵伍長		航空兵幹部 候補生		輜重兵 特務兵		海軍一等 機關兵曹	航空兵伍長
							航空機關士免許		三等飛行機操縦 士免許	電動蒸氣發動機 取扱	航空機關士免許
全	製圖工	飛行機工	全	製圖工	検査工	検査工	検査工	検査工	全	全	検査係
山川義友	高橋茂松	齋藤貞一	松藤泰介	小立文吉	小山一	高野弘	佐藤左内	笹部義彥	川上新太	中山二郎	平野勝

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	日本
豫備役		豫備役	第一補充兵役			第一補充兵役	國民兵役		豫備役		
航空兵 一等兵		航空兵 上等兵	輜重兵 特務兵			歩兵			航空兵 上等兵		
運轉手甲											
飛行機工	検査工	飛行機工	検査工	全	製圖工	記録工	全	製圖工	飛行機工	検査工	製圖工
菊地武蔵	西村光男	駒津一郎	佐野長吉	高梨義夫	黒澤利行	學光雄	内藤正二	矢部修二	堀江正哉	白川久良子	鈴木三郎

満洲航空株式会社 會社

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	豫備役					豫備役	第一補充兵役		第一補充兵役		
	航空兵 上等兵					航空兵 上等兵					
全	検査工	全	製圖工	給仕	配線工	全	全	検査工	配線工	検査工	製圖工
柴田文夫	高山正吉	小堺健八郎	石渡初雄	三浦正子	川口正一	谷合季正	井上光	大野政司	今井信吉	大浦晴男	宇都幸男

	日本	勳六等	勳七等	全	全	全	全
	從六位						
	豫備役	全	全	全	全	全	全
	歩兵大尉	歩兵軍曹	歩兵伍長	歩兵上等兵 (下等兵)	元 歩兵曹長	歩兵役	全
	警備主任	警備司令	警備副司令	全	全	全	全
	寺東秀雄	松岡 學	伊藤 悟	相澤 善夫	新川 權太郎		

0496

ニ、主要器材ノ現況

主要器材ノ現況左ノ如シ

左記

一、飛行機現況 詳細別紙第一ノ通り

「スーバー」機 二十二機

内 詳

「ジュピター」發動機附 六機

壽發動機附 十六機

「ブスモス」機 十二機

3 M 機 二機

「フオッカー」戦闘機 二機

發動機運搬機 二機

二、豫備發動機現況 詳細別紙第二ノ通り

「スーバー」機用 二十八台

豫備發動機

内 詳

「ジュピター」 七台

壽 二十一台

「ブスモス」機用

豫備發動機

十二台

3M機用豫備發動機

五台

三、豫備「プロペラ」現況

詳細別紙第三ノ通

「スーバー」機用

豫備「プロペラ」

十四本

内 譯

「ジュビター」發動機用

四本

每發動機用

十本

「ブスモス」機用

豫備「プロペラ」

十本

3M機用豫備「プロペラ」

三翅

一本

二翅

三本

四、主要器材現況

別紙第四ノ通

五、飛行場器材現況

別紙第五ノ通

康熙元年六月二十日

アジア歴史資料センター

[illegible]

豫備發動機現沉調書

康德元年六月二十日

アジア歴史資料センター

考 備	一 タ ビ ユ ジ	
	大六六六六六六 二二二二二二 三三三三三三 五五五五五五	三五三 五五一 〇
	八六〇〇一七〇 七二四四七四三 四〇九三二五〇 二五二二二二二	二九六 三六 三 一
	分解手 完 在 庫	

[illegible]

考 備	用
	三九〇一八五二四修理中 四九六四〇一九修理中 五七五四八〇〇修理中 一六五五二七三八〇〇修理中 三九七 新品 在庫
	二九五九
	四八七一九
	在庫

5050

別表第四

主要器材現況調査

康徳元年六月二十日調

無線通信器材（單波長）									
備區									
場所分									
本社									
奉天									
新東京									
龍井村									
哈爾濱									
富錦									
齊齊哈爾									
大黑河									
主裝置									
五〇〇W二									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									
五〇〇W一									

考	備	大連	承德	赤峰	錦州	瀋陽	海拉爾
	一、無線器材中豫備裝置五「ワット」ハ送信機ノミニシテ受信機ヲ有セス					五〇〇	五〇〇
	二、無線器材ハ本表外トシテ康徳元年度ニ於テ佳木斯、敦化、羅律、蛟源	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇
	ノ四ヶ所ヘ各々五〇「ワット」ヲ備付ケル豫定	一	一	一	一	一	一
	三、始動自動車ハ本表外トシテ康徳元年度ニ於テ富錦、北安鎮、新義州ニ						
	備付ケル豫定	一	一		一		

アジア歴史資料センター

アジア歴史資料センター

三、附屬工場及飛行場施設ノ現況

第一、奉天航空工廠施設

第二、燃料班施設

第三、寫眞班施設

第四、飛行場施設

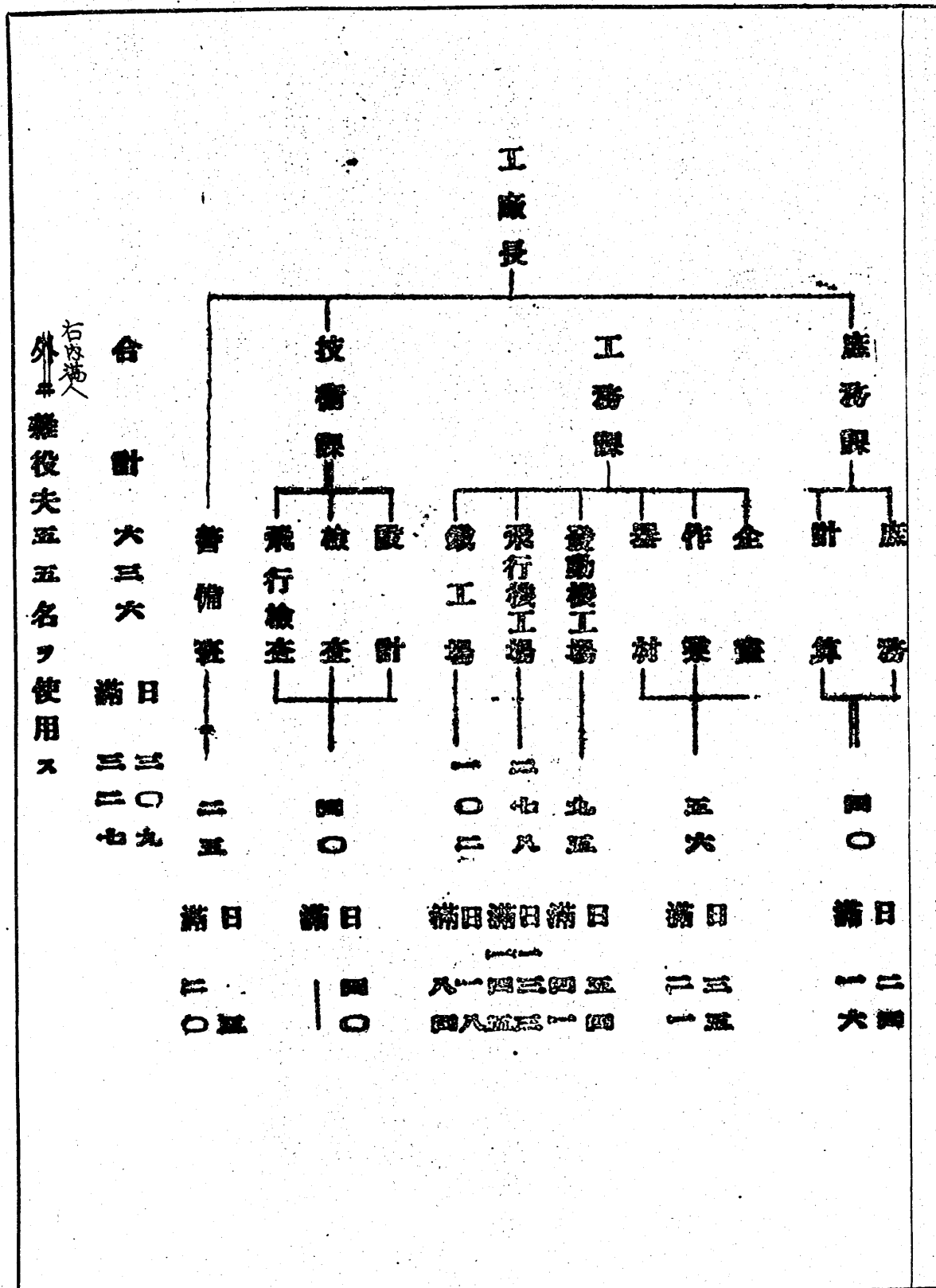
第一

奉天航空工廠施設ノ現況

工場施設現況

其一 組織及従業員

日滿合辦ノ主旨ニ鑑ミ滿人ノ特性ヲ利用シ之ヲ誘導指導シテ日滿人ノ融合ヲ計リ以テ皇國興業ノ一助ヲラシムルト同時ニ萬一非常ノ場合作樂ノ支障ヲ來ササル如ク日人工手ヲ配當シアリ又幹部ハ素ヨリ従業員全般ニ會社設立ノ主旨カ一般空輸會社ト異ル所以ヲ徹底セシメ強固ナル精神的團結ヲ以テ有事ニ供スル如ク努メ恩惠ノ善導を行ヒ居リ現在惡傾向ハ毫モ存在セス尙従業員ノ衛生狀態ハ良好ナリ



其二 工場敷地（附圖第一参照）

全敷地 約七萬坪

内 詳

一、發動機、鍛工場及倉庫敷地（舊兵工學校敷地） 約一三六〇〇坪

二、發動機工場 全倉庫及事務所敷地（舊東北軍航空廠敷地） 約一七五〇〇坪

三、馬車 備 庫 敷 地 約三八九〇〇坪

其三 工場建物（附圖第二参照）

發動機工場及鍛工場へ舊兵工學校建物ヲ利用シ多少ノ改修ヲ行ヒ使用セ
ルモ昭和八年發動機整備工場、發動機試運轉場及完成發動機格納倉庫等
ノ新築ヲナセリ

飛行機工場へ舊建物ヲ以テシテハ狭隘ナルノミナラス能率ヲ害スル事甚
シキヲ以テ舊東北軍航空廠工場ヲ新築ニ近ク大改築ヲナシ大同二年八月
完成ヲ告ケタリ

主要工場左ノ如シ

一、飛行機工場			
機体工場	一棟	三、一八五・二	平方米
木工場	一棟	七二四・六	〃
機体調査洗滌場	一棟	七二〇・〇	〃
翼修理場	一棟	五九三・六	〃
製材場	一棟	四八三・〇	〃
汽機室及木材乾燥場	一棟	一八二・九	〃
計	四棟	五、八六九・三	〃
二、發動機工場			
發動機工場	一棟（階上）	一、四五七・〇	平方米
試運轉場	二棟	三四八・九	〃
發動機裝着場	一棟	五三六・五	〃
計	四棟	三、三四二・四	〃
三、鐵工場			
鐵工場	一棟（階下）	一、四七九・〇	平方米

鋼貨
竣工國貨鑄物工場

一棟 七六一・〇 平方米

計 一二棟 二二四〇・〇

門其他格納庫

大格納庫 一棟 五五二〇・〇 平方米

計 一〇棟 一五九七一・七 平方米

作業能力

一ヶ年作業日数三二四日（一日九時間作業）ニ依ル能力左ノ如シ

一、軍用之部

機体（八八偵察機其他） 年修理 六〇機

發動機（ベ、エム、ベ其他） 年修理 六〇基

尙右ニ要スル機体發動機部品及自廠用工場用具其他ノ製作修理ヲ行フ

二、民用之部

機体（消防式一型） 年製造 一六機

全（以バ目機、ゾヌモス機） 年修理（大、中）三六機

設備機（エンジン、ライト、ポンプ）

機 体

機 油

三、現在迄ノ作業数量

附表第一ニ示ス

工場設備及作業状況

其一 設備機工場

修理作業ハ主要部品ヲ購入シ之ヲ加工シ所屬部品交換作業ヲ主トシ其程
度ハ陸軍補給部支那作業ヲ略々基準トシ逐次設備ヲ擴張シ製作工場ニ於
ケル修理作業ト全程度ノ作業ヲ實施シ得ル如ク進メツツアリ

一、軍用設備機

軍用設備機修理ハ月製五臺ニ應スル如ク設備及人員ヲ計畫シ本年二月
既ニ其能力ニ達シ引續キ作業中ナリ

二、社用設備機

修理作業ハ月平均約十一臺ヲ實施シツツアリ

年修理 一三〇基

小修理 一四四機

整備換 一四四基

其二 飛行機工場

社用機へ製作並ニ修理ヲナシ得ル能力ヲ有シ、軍用機へ補給部支那程度ノ修理作業ヲナシ得ル如ク設備シ大同二年八月末完成セルモ尙現在飛行機工場へ既ニ故障ヲ告クル現況ニ因シタルタメ社用飛行機ハ体製作、修理及整備用トシテ約三千平方米ノ工場ヲ廢舊元年末迄ニ建築スヘク目下計畫中ナリ

一 軍用機

八八式偵察機全輕爆撃機合計月五機ノ修理ニ應ジ得ル如ク設備及人員ヲ計畫シ大同二年八月末新設工場ノ竣工ヲ告ケ尙一部工場ヲ擴張シ本年二月上旬完成シ現在ハ概ネ其能力ヲ發揮シ得ルニ到レリ

二 社用機

修理作業ハ月平均大中修理三機ヲ實施シアルノ外フオツカ―式ス―イ―。ユニバーサル改造機（舊航式一型）機年製一六機ニ應スル如ク製作ヲ進メツアアリチ已ニ八機ヲ製作セリ

其三 鐵工場

鐵工場へ機械仕上、手仕上工場、鍛工場、鑄物工場ノ總稱ニシテ現在ハ
機体發動機部品各種ノ製作修理ヲ實施シアリ

尙輕合金鑄物工場ヲ計畫シ已ニ其工事ヲ完成シ目下作業ヲ實施シアリ

其四 整備班

社用機体ノ小修理及發動機裝着作業ヲ行フタメ康徳元年七月一日ヨリ
班ヲ編成シ其業務ヲ實施シアリ

其五 部品製作ニ就テ

部品補給ノ現狀ヲ顧ミルニ内地軍需品工業繁盛ノタメ入手甚々困難ニシ
テ約六ヶ月ヲ要スル狀況ニシテ不便少カラス從ツテ戰時ヲ想到スレハ恩
ヒ半ハニ週クルモノアリ故ニ平時ヨリ材料ヲ貯蔵シ置クト共ニ部品製作
ニ必要ナル設備ヲナシ即チ機体ハ殆ト全部、發動機ハ大部分ノ部品ヲ製
作シ得ル事ヲ目標トシテ計畫ヲ進メツツアリ

其六 器械

本年購入スヘキ器械ハ主トシテ部品製作用精密機械約一五六圖ニシテ既
ニ注文ヲ發セリ詳細第二表ノ如シ

警 備

警備班ヲ編成シ警備隊並兵隊ト密接ナル連絡ノ下ニ殿ナル警戒ヲ實施シア
リ

將來ノ企圖

航空會社ノ使命ニ基キ平時ハ素ヨリ戰時非常ノ場合ヲ顧慮シ在滿航空兵力
ヲ基礎トセル航空器材製作並ニ修運能力ニ應シ得ル如ク目下着々計畫ヲ進
メツツアリ尙旅客機ハ機種改變ノ時期ニ近キツツアルヲ以テ陸軍軍機部ノ
下ニ其研究中ナリ

附表第一

其二

軍用機修理状況

作 業	機体修理	八偵一型	八偵二型	八八輕爆	九一戰	九二戰	模型製作	計
自大同二年七月一日 至大同二年十二月末		〇	二	〇	〇	〇	〇	二
自大同二年一月四日 至康德元年六月末		二	七	一	〇	一	三	一四
合計		二	九	一	〇	一	三	一六
備考								

							満洲航空株式會社	
計	教育製作	大型	シムビタ一七型	五〇〇型	三三〇四五〇型	機修運	業	
							自大同二年七月一日 至大同二年十二月末	自大同三年一月四日 至康德元年六月末
一一	八	〇	一	〇	二			
三三	〇	一	三	三	二六			
四四	八	一	四	三	二八		合計	備考

附表第一 其ノ二

社用機修理状況

作業	機体修理	大修	中修	小修 點檢手入	改造其ノ他	計	満 式 製作
自大同二年七月一日 至大同二年十二月末		三	一三	四七	〇	六三	五
自大同三年一月四日 康徳元年六月末		三	七	五	四	一九	三
合計		六	二〇	五二	四	八二	八
備考					三三 機ノ改造 合計		

作 業	自大同二年七月一日 至大同二年十二月末		自大同三年一月四日 至康徳元年六月末		合 計	備 考
	發動機修理					
ジブシー	一五		一四	二九		
ジュビター	一四		一八	三二		
ライト	四		九	一三		
コトフキ	一九		三九	五八		
イスパノ	〇		一	一		
計	五二		八一	一三三		
發動機装替		六三	一一	七四		

項目名		呼容		工場		摘要
目	名	呼	容	機	機	
1	螺子研削機	1500	1500	一	一	註文中
2	四尺旋盤	1000	1500	二	二	
3	六尺旋盤	1500	1500	三	三	
4	五尺半旋盤	1500	1500			
5	高部ミシンダ盤	1500	1500			
6	金切機	1500	1500			
7	手回プレス			二	一	
8	タレット旋盤	1500	1500	三		
9	タツピンダ盤	1500		一		
10	鑽孔機			一		
11	壓鑄機	1500	1500		一	
12		1500	1500		一	

附表第二

康徳元年
昭和九年
年度工作機械類購入計畫表

項目	名	数量	工種	機械	材料	試験室	備考
13	塗料焼付盛						陸文庫
14	ワリタシロンプレス	10000 匹					
15	パイプ彎曲機	二五 台					
16	木工用ミシン機						
17	ワイルタ「カ」ス マイタロスコ「プ	250 X 1000					
18	内 瓦 研 割 機	180 X 1000					
19	ワイワカ「ス」硬度計						

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1"><tr><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	7	8	5	6	3	4	1	2
7	8								
5	6								
3	4								
1	2								
分割撮影 した 理 由	A 3 判以上のため								
上記のとおり分割撮影したことを 証明する									
8 年 8 月 21 日									
主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 									

裏門

泰山銃路引込線

倉庫

倉庫

倉庫

機体五場
第壹倉庫

0527

0528

倉

庫

機 体 工 場
第 壹 倉 庫

組 品 検 査 場

機 体 調 査 洗 滌 場

翼 修 理 場 製 材 場

汽 罐 室 及 木 枕 乾 燥 場

石 炭 庫

便 所 並 平 洗 場

飛 行 機 及 仮 工 場

木 工 場

0525

0526

燃料部倉庫

0527

0529

燃料部倉庫

自動車庫

燃料部倉庫

炊事場

工場

アジア歴史資料センター

0529

炊事場

五

憲 兵 部

憲 兵 部

自動車庫

憲 兵 部

五

廠

事

務

所

附屬建物

附屬建物

守 衛

員 控 所

正 門

通用門

0527

プラットホーム

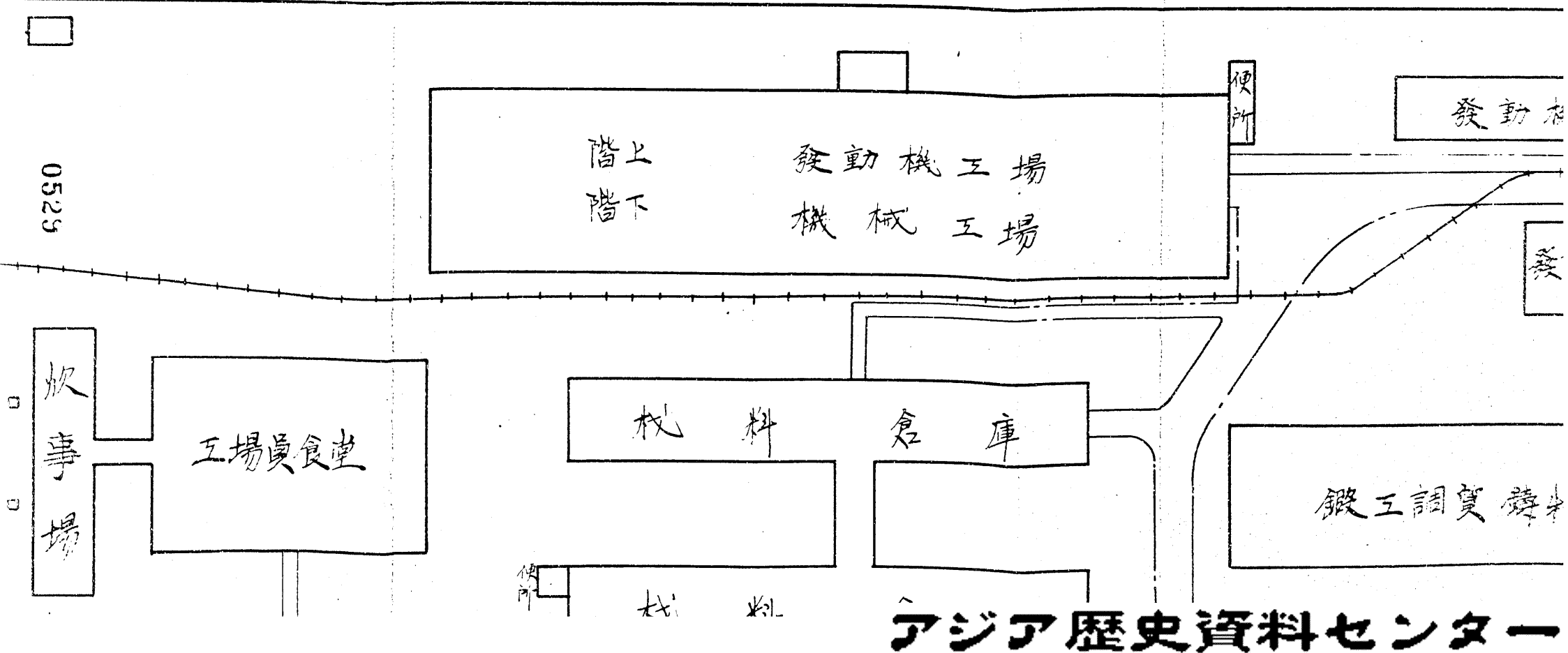
社用機工場建築地

0528

0530

奉天航空工場建物配置

縮尺 $\frac{1}{500}$



發

所

發動機工場
機械工場

階上
階下

0529

炊事場

工場食堂

材料倉庫

鍛工調度

材料倉庫

使所

工場附設
守衛所

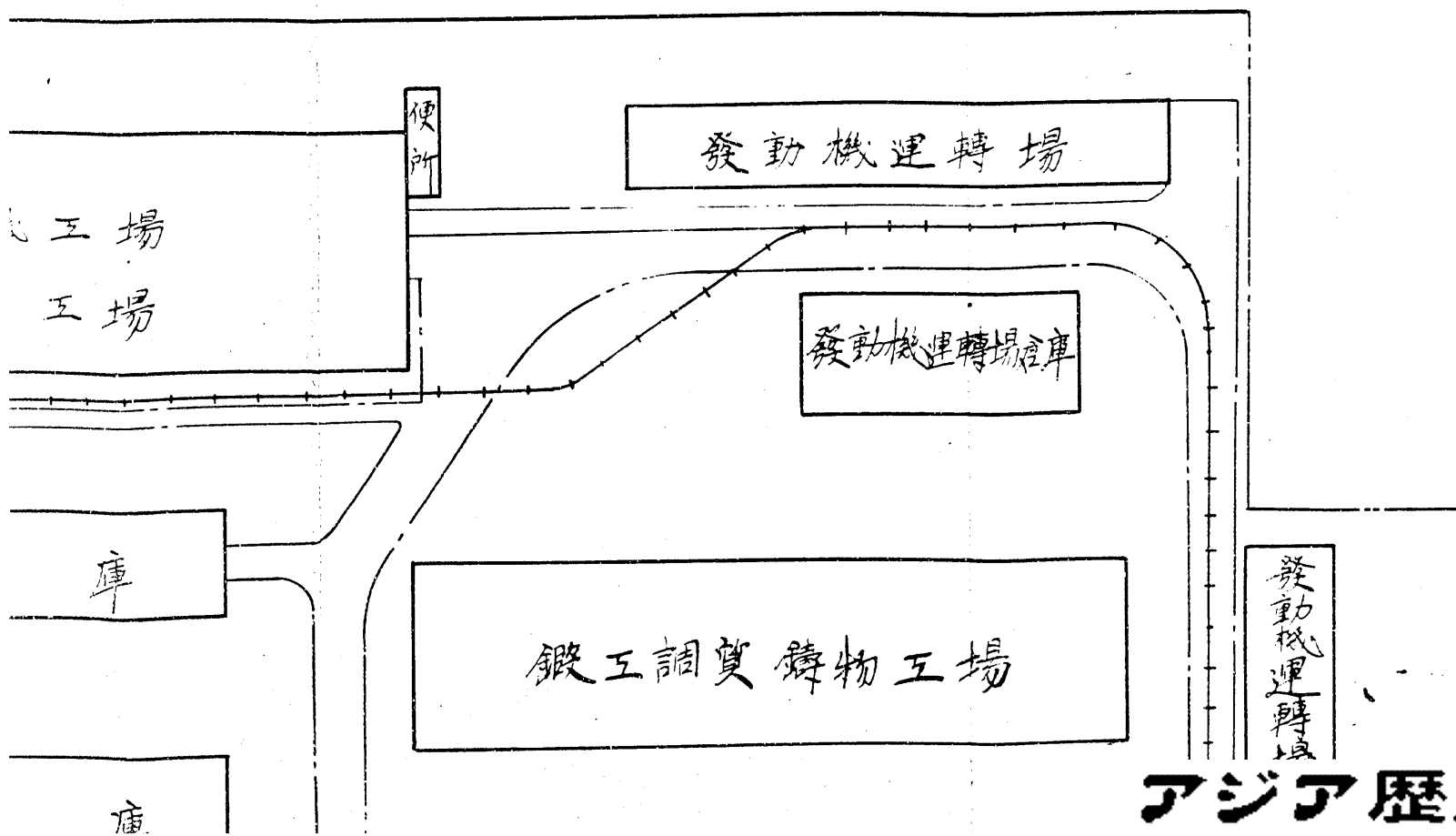
守衛所

東門

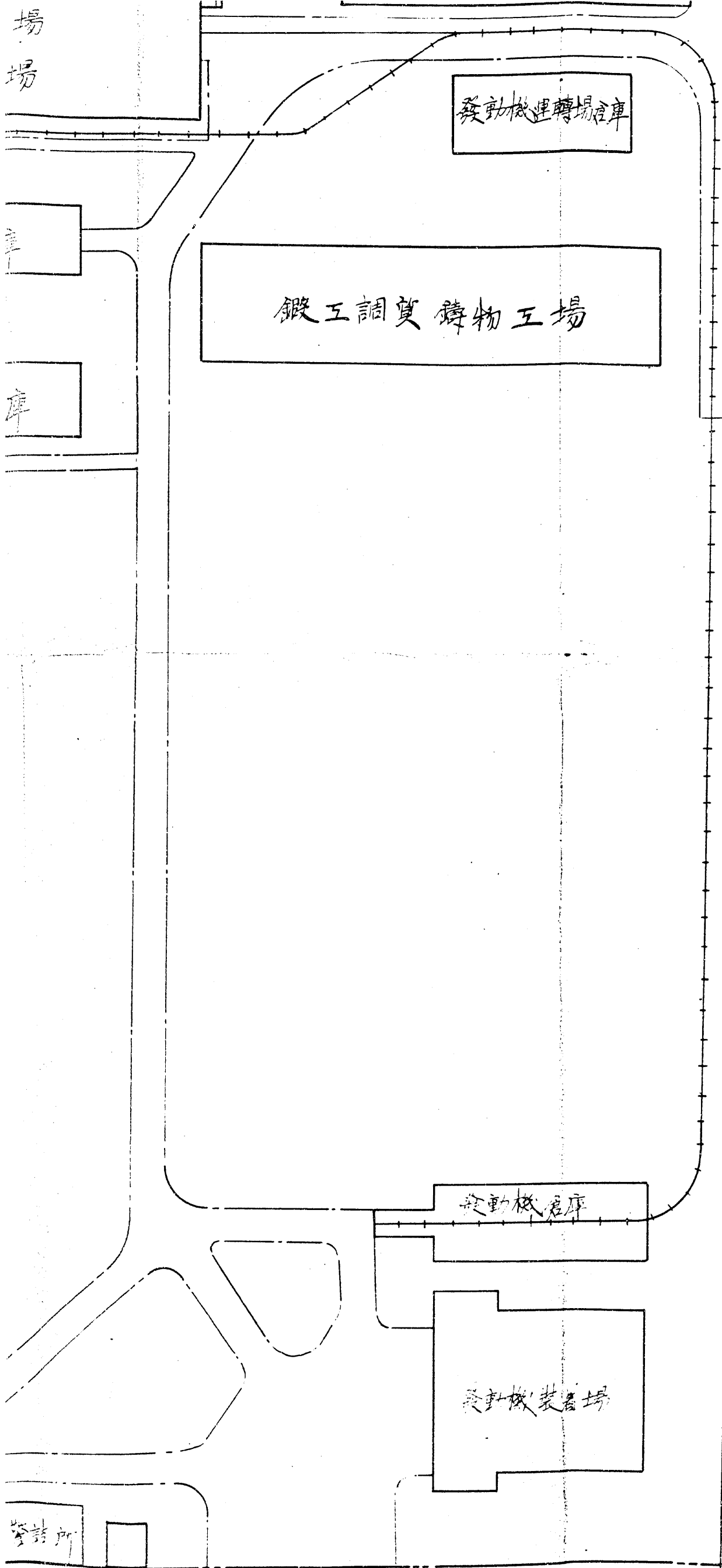
0530

廠建物配置圖

縮尺 $\frac{1}{500}$



0531



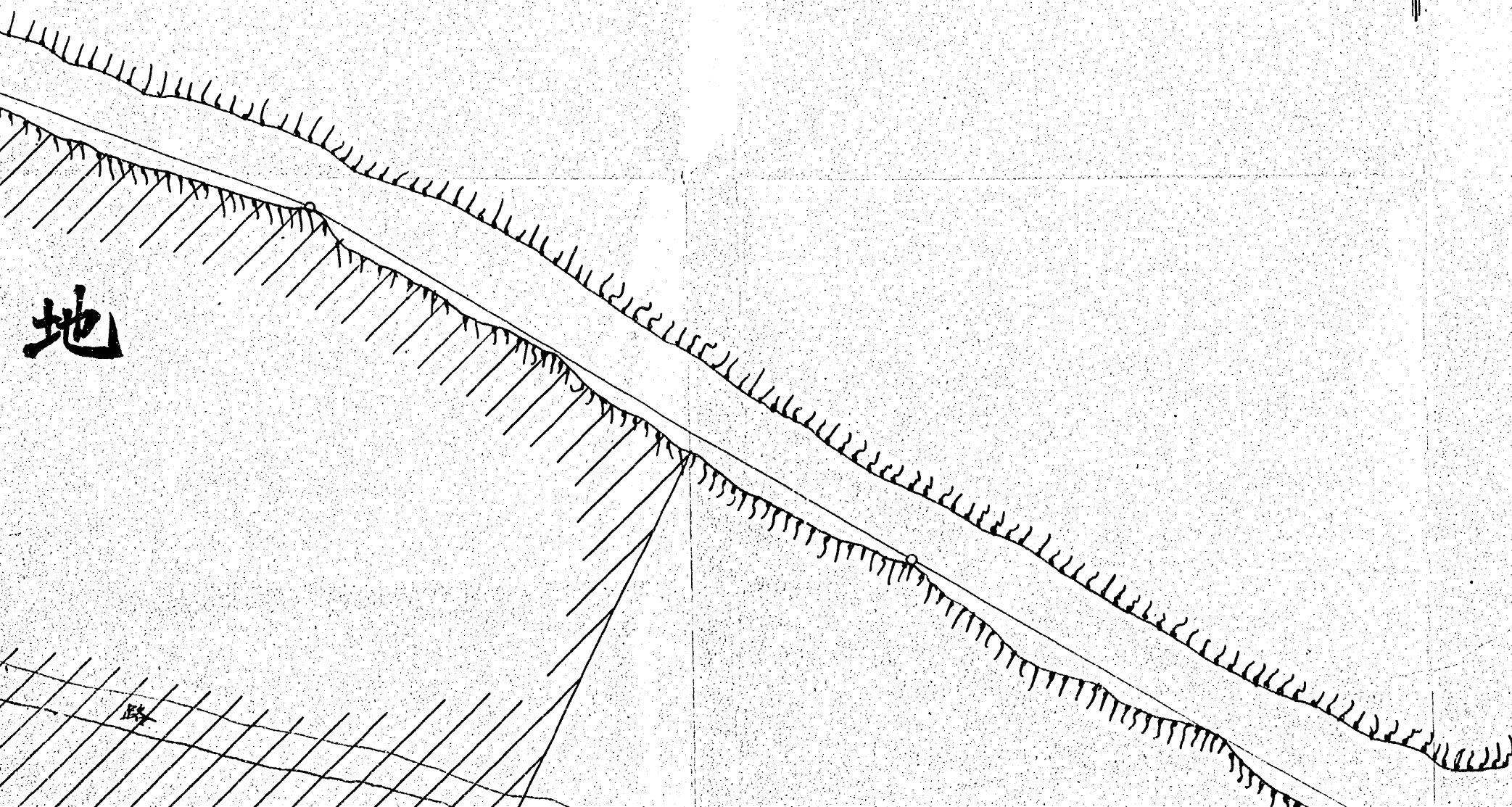
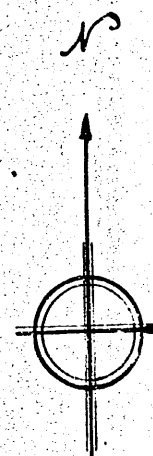
0531

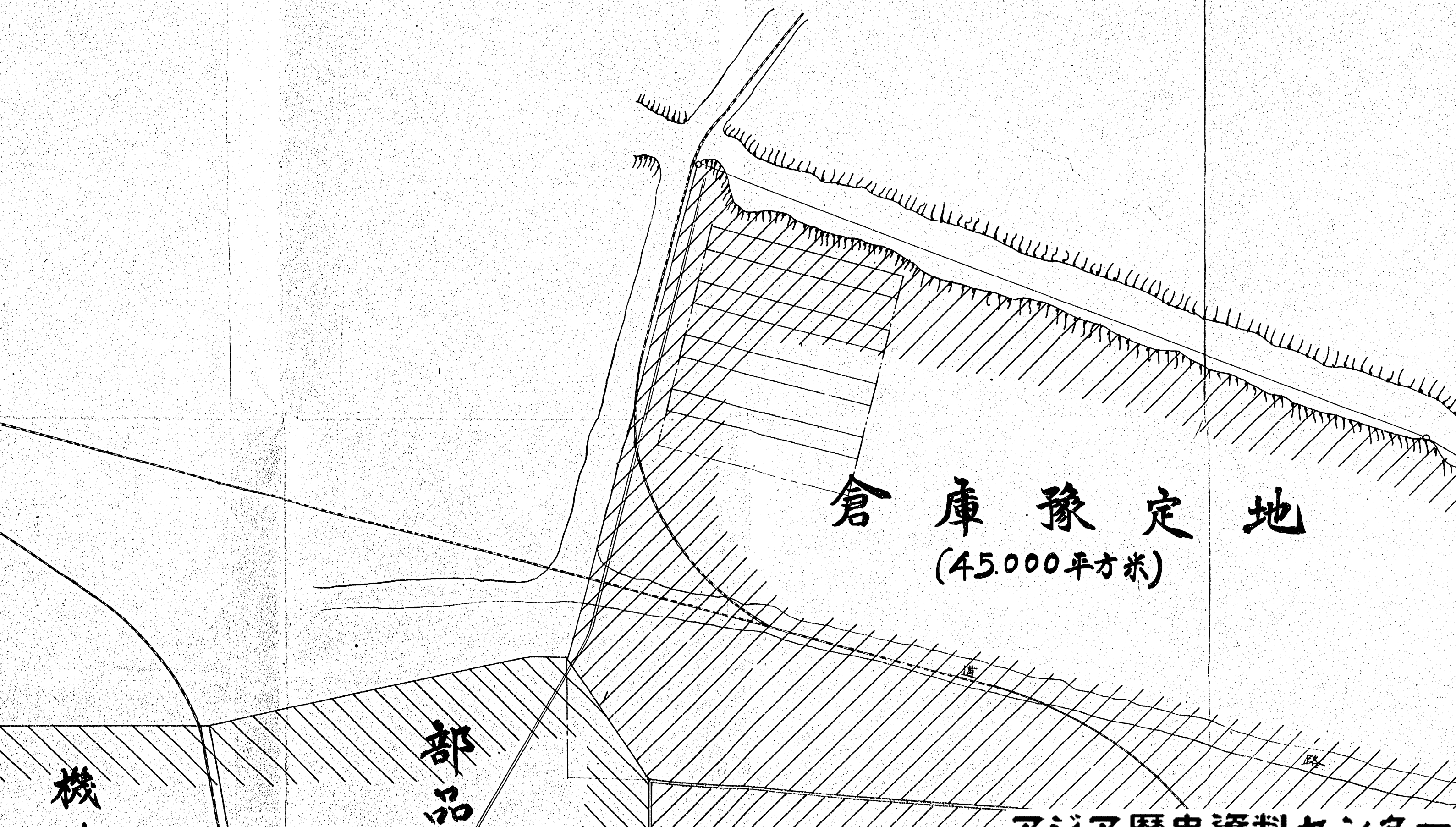
0532

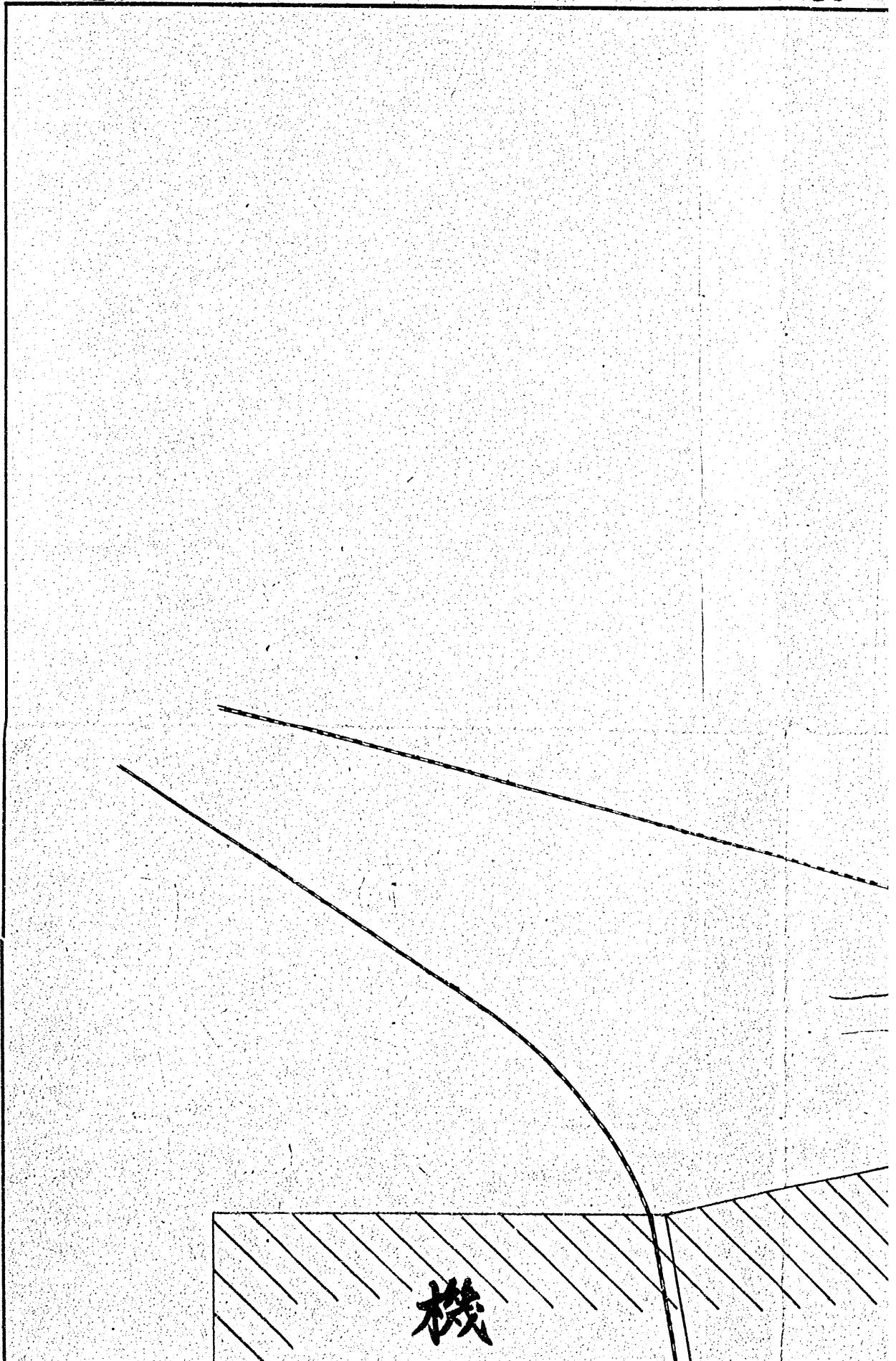
分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1"><tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr><tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	7	8	9	4	5	6	1	2	3
7	8	9								
4	5	6								
1	2	3								
分割撮影 した 理 由	A 3 判以上のため									
上記のとおり分割撮影したことを 証明する 8 年 8 月 21 日 主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 										

滿洲航空株式會社奉天航空工廠使用

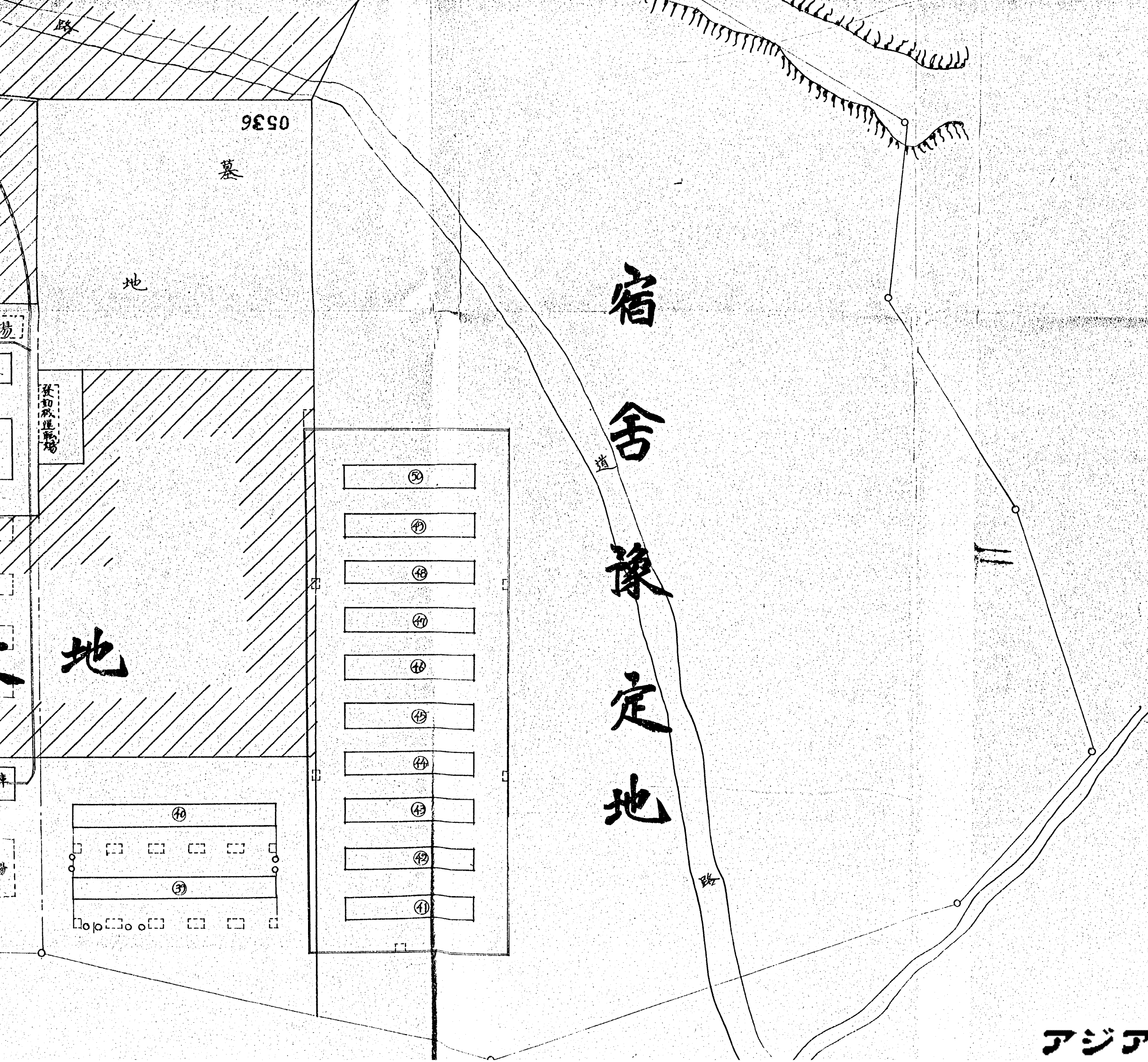


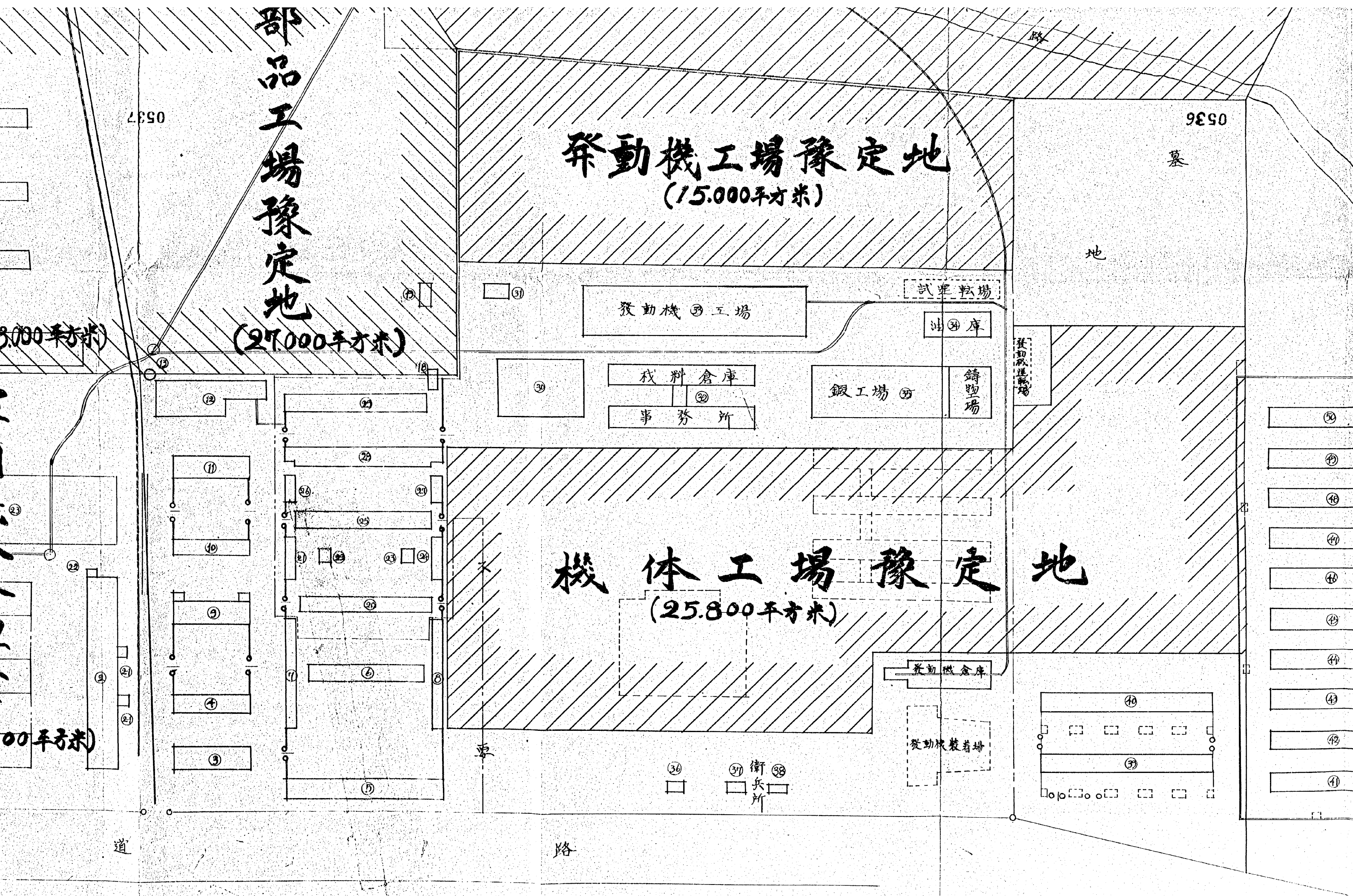




使用土地建造物要圖

縮尺壹千分の一





0538

0537

機
体
工
場
附
属
倉
庫

(13,000 平方米)

軍
用
機
体
修
理
工
場

(16,000 平方米)

先編屋敷敷地乾燥場
便所
倉庫

倉庫

12

11

10

9

4

3

17

16

15

14

23

22

13

11

1

2

21

21

道

物要圖

尺壹千分七寸

宿舍豫定地

道

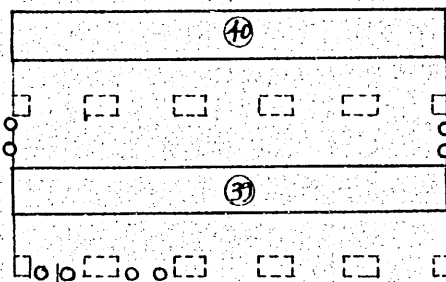
路

- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬
- ⑭
- ⑮

地

地

發回或運解場



0539

附属倉庫

(13,000平方米)

軍用機体修理工場

(16,000平方米)

通風管不致乾燥
煙突

排水溝

道

0541

0540

燃料班施設ノ現況

大同二年八月十七日軍ノ認可ヲ得會社職制ノ一部變更ヲナシ燃料班ヲ新設ス

本社及大連ニ職員ヲ配置シ業務ニ從事シ製品ヲ大連ヨリ輸送奉天ニ於テ受給ヲナシツ。アリ

而シテ本事業ノタメ各地ニ倉庫、油槽其他附隨スル諸施設ヲナセリ其ノ主要ナルモノ左ノ如シ

一貯藏油槽

(1) 大連寺兒溝ニ壹萬石入五基參千石入三基ヲ大同二年十一月五日竣工シ目下貯油使用中ナリ

(2) 奉天航空工廠構内ニ壹千石入三基ヲ建設本年五月竣工ス

(3) 哈爾濱埠頭區燃料班倉庫構内ニ五百石入橫形油槽二基ノ製作ヲナシ本年二月二十日竣工ス

(4) 齊々哈爾飛行場附屬地内へ五百石入橫形油槽一基目下起工製作中

二、送油施設

(1) 大連寺兒溝危險棧橋ヨリ各油槽ニ對シ「タンク」船ヨリ送油ヲナス爲メ鐵管ヲ敷設シ送油ヲ容易ナラシメ昨年十一月二十八日ノ第一回船ヨリ作業ヲ實施セリ

(2) 奉天、哈爾濱、齊齊哈爾ノ各油槽ニ對シテハ鐵道タンク車ヨリ送油施設ヲナセリ

三、貯藏倉庫

倉庫設置場所	棟數	收容總數量	摘 要
大連寺兒溝 大連貯藏所構内	二	七〇、〇〇〇 箱	煉瓦造 永久倉庫一棟 三萬五千箱ヲ收容シ得
奉天（奉天航空 工廠構内）	一	二六、六〇〇 箱	舊家屋（軍借上家屋）ニ修築ヲ加ヘ奉天ニ於ケル貯油庫ニ充當シツツアリ
哈爾濱倉庫	一	二五〇〇 箱	木造平家建一五〇平方米

四、容器製作

(1) 揮發油容器（罐）ハ鐵力板ヲ別途購入シ之ヲ社給品トシテ製罐請負

ヲナサシメ一日ノ最大製産能力約四千罐トス

(2) 揮發油容器木箱ハ木取セル會社「マータ」入木板ヲ製造購入組立作業ヲ請負ハシメ一日ノ最大製産能力二千箱程度トス

五、土地關係

(1) 大連寺兒溝貯油所ノ建設其他作業ヲナス爲メ埋立地二三一・五平方米及背後地（油槽建設位置）二四〇・七五・七一平方米ヲ南滿洲鐵道株式會社ヨリ借地セリ

(2) 哈爾濱貯油所ノ位置ハ將來借地契約スル條件ヲ以テ蘇聯ヨリ借地セラルモノニシテ其面積三一〇〇平方米ヲ有ス

六、鐵道引込線

(1) 大連貯藏所ヨリ製品ヲ又各地ヨリ返送容器輸送ノタメ埠頭又ハ本線ニ連結スル引込線ヲ敷設シアリ

(2) 奉天、齊々哈爾ノ各地ハ在來ノ引込線ヲ利用ス

(3) 哈爾濱ニ於ケル鐵道引込線ハ北鐵在來ノ引込線ヲ利用ス

七、作業能力

詰替作業

油槽内ニ貯油セル撒油ヲ詰替工場へ送油シ之ヲ計量器ヲ經テ空槽内ニ
充填シ半田付ヲ施シ箱詰包装ヲナス迄ノ一日ノ作業能力三千罐トス

第三

寫眞

班現

況

報告

一、創設

大同二年六月二十九日附關東軍通牒空中寫眞測量ニ關スル滿洲航空株式會社指導要領ニ基キ編成及設備ニ着手シ大同三年一月十日本社内ニ寫眞班ヲ編成ス

其ノ編成器材及配置ハ附表第一及附圖第一ノ如シ

二、施設方針

平時空中寫眞測量ヲ以テ滿洲國內ニ於ケル新設鐵道線路計畫、各種產業開發計畫、都市計畫等ノタメ寫眞及地圖ヲ調製シ之ニ依リ所要器材及技術員ヲ整備シ作業能力ヲ向上シ以テ有事ノ際關東軍ニ於テ行フ寫眞測量作業ノ一部ヲ擔當セントス

三、大同二年度作業實施狀況

大同二年十二月末ヨリ作業ヲ開始シ主トシテ南滿洲鐵道株式會社鐵道建設局ノタテ熱河線、懷溫線、黑河線、虎林線、佳木斯線方面ノ寫眞

及製圖作業ヲ實施シ尙鐵路總局ノ錦州附近寫眞測量、滿洲國實業部ノ北滿森林偵察、鴨綠江附近森林偵察等ヲ實施シ概ネ順調ナル進捗ヲ辿リツツアリ

其ノ作業狀況附表第二ノ如シ

四、康德元年度作業計畫

滿洲國政府ニ於テハ地方ノ治安未タ確保サレス然モ産業ノ開發ハ焦眉ノ急ナルニ當リ空中寫眞測量ノ成果偉大ナルニ鑑ミ各部殆ト同時ニ寫眞測量ヲ依頼シ來レルヲ以テ從來ノ設備ヲ以テシテハ到底其ノ要求ヲ充足シ得サルコト明トナリ且相當永續的性質ノ作業ナルヲ以テ更ニ器材及作業員ヲ増加整備セントスル狀況ニ在リ

康德元年度作業計畫附表第三ノ如シ

將來作業ノタメ器材人員増加計畫左ノ如シ

器材	
四鏡玉自動航空寫眞機	一組
偏歪修正機	二機
人員	
寫眞作業ノタメ	六名
製圖作業ノタメ	四名

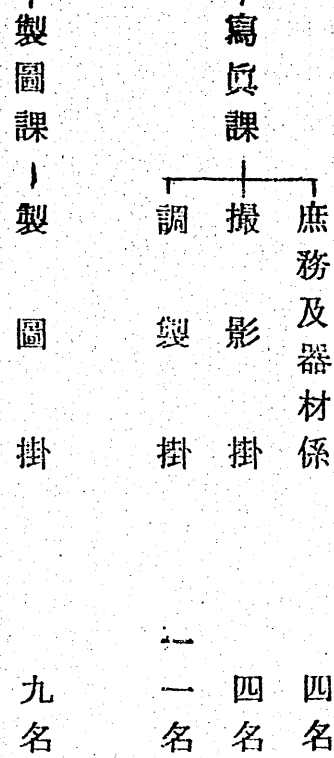
附表第一

一編 成

寫真班編成表

(康德元年七月一日調)

班長



合計 二十八名

二、主要器材表

區分		寫		眞		製		圖	
名	稱	員數	製作所	價	格	摘	要		
四鏡玉自動航空寫眞機	一組	獨乙ツアイヌ社	五、八、三、九、四、〇、〇	航空寫眞撮影用					
單鏡玉自動航空寫眞機	一組	獨乙ツアイヌ社	一、九、三、五、〇、〇、〇	航空寫眞撮影用					
手持二五糧航空寫眞機	一組	東京小西社	二、八、〇、〇、〇、〇	航空寫眞撮影用					
偏歪修正機	一機	獨乙ツアイヌ社	二、六、〇、〇、〇、〇	偏歪修正焼付用					
實體自動製圖機	一機	獨乙ツアイヌ社	一、二、六、九、一、七、〇、〇	精密地圖作製用					
實體曲線描畫機	二機	日本光學工業社	一、三、六、六、〇、〇、〇	曲線描畫用					

0990

 自昭和八年十二月
 至昭和九年六月

昭和九年七月一日調

尺	撮影枚数	撮影面積	寫眞	左右	備 考
分ノ一	176	平方杆 930	左右 前後	二分ノ一 三分ノ一	試 験 撮 影
上	188	134	全	上	滿 鐵
上	311	201	全	上	全 上
二千分ノ一	136	240	全	上	全 上
分ノ一	32	120	左右 前後	二分ノ一 五分ノ一	試 験 撮 影
五千分ノ一	38	355	全	上	滿 鐵
分ノ一	13	110	全	上	滿 洲 國
上	11	90	全	上	全 上
上	45	221	全	上	全 上
分ノ一	28	120	全	上	全 上
上	23	360	全	上	滿 鐵
五千分ノ一	255	1,210	全	上	全 上
分ノ一	44	500	全	上	滿 洲 國
二分ノ一	194	855	全	上	滿 鐵
分ノ一	171	1,476	左右 前後	二分ノ一 三分ノ一	全 上
上	101	1,040	左右 前後	二分ノ一 五分ノ一	全 上
上	236	2,250	全	上	全 上
五千分ノ一	120	804	全	上	全 上
分ノ一	23	210	全	上	滿 洲 國
	811枚 1,334連	1,226			

 フナス
 鏡玉寫眞機四枚一組トシタル一枚ヲ示ス

1990

附表第二

寫眞班 撮影概況一覧

撮影順	撮影月	撮影地区	使用寫眞機	撮影区分	梯
1	12	奉天東部附近	單 鏡 玉	地 域	一萬
2	12	三 姓 附 近	全 上	全 上	全
3	1	佳 木 斯 附 近	全 上	全 上	全
4	1	松 花 江	全 上	單コース	一萬
5	1	撫 順	四 鏡 玉	地 域	二萬
6	2	承 德 線	全 上	單コース	一萬
7	2	承 德 市 街	全 上	地 域	一萬
8	2	葉 柏 壽 市 街	全 上	全 上	全
9	2	赤 峰 市 街	全 上	全 上	全
10	2	各地市街八ヶ所	全 上	全 上	二萬
11	2	洮南洮安市街	全 上	全 上	全
12	2	懷 溫 線	全 上	地 域 及單コース	一萬
13	2	昂々溪 齊哈爾市街	全 上	地 域	二萬
14	2	大 黑 河 附 近	全 上	地 域 及單コース	一萬 二萬
15	2	虎 林 線	全 上	單コース	二萬
16	3	鷄 冠 山	全 上	地 域	全
17	3	佳 木 斯 線	全 上	單コース	全
18	4	新 邱 線	全 上	全 上	一萬
19	5	錦 州	全 上	地 域	二萬
計					

追記. 1. 該表以外 = 森林地帯ノ斜寫眞撮影
 2. 該表中撮影枚數(連)トアルハ四

2950

壹

昭和九年七月一日現在

附表第三

領	梯 尺	地 域 面 積
	$\frac{1}{20,000}$	未 定
長 圖	$\frac{1}{20,000}$	6,638 平方杆 (538)
	$\frac{1}{20,000}$	2,800
	$\frac{1}{25,000}$	6,400
	$\frac{1}{25,000}$	8,000
	$\frac{1}{15,000}$ $\frac{1}{25,000}$	15,000

0553

寫眞班 康德元年度 作業計

依 頼 先	目 的	作 業 要
滿 鐵	鐵道建設	寫眞並ニ精密製圖
滿洲國 國部	鹽田調査	寫眞並ニ一部精密製圖
滿洲國 國部	都市計畫	寫 眞
滿洲國 軍部	製圖地域	寫 眞
滿洲國 國部	森林調査	寫眞並ニ製圖
民間	森林調査	寫 眞

備 考。 括弧内ハ精密製圖面積

第四

飛行場ノ現況

會社飛行場及會社使用飛行場整備現況左記ノ通りニシテ飛行場要圖並ニ附屬建物現況別紙ノ通り

連 京 線 沿					飛行場名	現況	摘 要
奉天(重)	遼陽	大石橋	瓦房店	周水子			
既設本年約二万六千坪擴張ス 3.5級機離著陸ニ支障ナシ	同 右 場内ニハ牧草ヲ栽培ス	既設ス「バ」級機離著陸ニ支障ナシ	本年新設セルモノニシテス「バ」級機不時著陸可能 場内牧草ヲ栽培ス	各種飛行機離著陸ニ支障ナシ 日本航空鐵道株式會社ト共用ス			關東鐵ノ所管トス 會社ノ中間著陸場 財政部土地買收濟
用地ハ本年擴張地ハ財政部 買收其他ハ逆産トス	會社ノ中間著陸場 用地ハ滿鐵買收地及財政部 買收地	會社ノ中間著陸場 用地ハ滿鐵買收地同鐵道附 屬地及財政部買收地					

山 奉		線 沿 線 奉 安			線	
大虎山	新民	新義州	鳳凰城	橋頭	四平街	開原
既設飛行場ノ一部ト畑地ヲ買收設定セリ既設部ハスーパ ー級機ノ不時著陸ニ支障ナシ 新設部ハ本年内ニ地均計畫ナリ	均ノ計畫ナリ 新設本年内ニスーパ級機不時著陸ニ支障ナキ程度ニ地	既設スーパ級機離著陸ニ支障ナシ 日本航空輸送株式會社ト共用ス	既設スーパ級機離著陸ニ支障ナシ 場内牧草ヲ栽培ス	新設本年スーパ級機不時著陸ニ支障ナキ程度ニ地均ヲ 實施ス	既設スーパ級機離著陸ニ支障ナシ	新設本年内ニスーパ級機不時著陸ニ支障ナキ程度ニ地 均ヲ實施スル計畫ナリ
用地ハ財政部買收済 會社ノ中間著陸場	逆産土地 會社ノ中間著陸場	朝鮮總督府ノ所管トス	用地ハ滿鐵買收地及財政部 買收地 會社ノ中間著陸場	用地ハ財政部買收済 會社ノ中間著陸場	用地ハ滿鐵買收地 會社ノ中間著陸場	用地ハ財政部買收済 會社ノ中間著陸場

滿洲航空株式會社

省 河 熱			線 沿 線				
承 德	凌 源	朝 陽	山 海 關	綏 中	連 山	錦 州	溝 帮 子
既設スーパー級機離著陸ニ支障ナシ	既設3M級機離著陸ニ支障ナシ	既設スーパー級機離著陸ニ支障ナシ	新設スーパー級機離著陸ニ支障ナシ	既設各種飛行機離著陸ニ支障ナシ	既設3M級機離著陸ニ支障ナシ場内ニ牧草ヲ栽培ス	既設各種飛行機離著陸ニ支障ナシ	新設年内ニスーパー級機離著陸ニ支障ナキ程度ニ地均ノ計畫ナリ
軍用飛行場ヲ借用ス	土地買収未済 會社飛行場	軍用飛行場ヲ借用ス	同 右 會社飛行場	同 右	會社ノ中間著陸場 用地ハ財政部買収済	軍用飛行場 軍部ト共同使用ス	用地ハ財政部買収済 會社ノ中間著陸場

京 國 線 方 面						
北	面 方 線					面 方
哈爾濱	圖們	龍井村	敦化	吉林	新京	赤峰
各種飛行機離著陸ニ支障ナシ	既設飛行場ハ都市計畫地トシテ本年五月一日以降貸下ヲ實施セル爲其北方ニ移轉中ニシテスーパー級機離著陸ニ支障ナキ程度ニ略完成セリ	既設各種飛行機離著陸ニ支障ナシ	既設スーパー級機離著陸ニ支障ナシ	同 右	既設各種飛行機離著陸ニ支障ナシ	既設スーパー級機離著陸ニ支障ナシ
軍用飛行場軍部ト共同使用ス	滿鐵建設事務所ニ於テ土地買収飛行場ヲ整備中 會社飛行場	軍用飛行場ヲ借用使用ス	同 右	買収未済 會社飛行場	軍部ト共同使用ス 軍用飛行場	財政部ニ於テ買収中 會社飛行場

滿洲航空株式會社

富 錦 線		東 部 線 方 面					
依 蘭	通 河	八 面 通	平 陽 鎮	密 山	綏 芬 河	牡 丹 江	東 寧
既設各種飛行機離著陸ニ支障ナシ	スーパ級機離著陸ニ支障ナカリシモ現在畑地ト化ス	既設3M級機離著陸ニ支障ナシ	同 右	同 右	スーパ級機離著陸ニ支障ナシ	既設3M級機離著陸ニ支障ナシ	既設スーパ級機離著陸ニ支障ナシ
會社飛行場	買収未済 會社ノ中間著陸場	軍用飛行場借用使用ス		同 右	同 右	同 右	軍用飛行場借用使用ス
財政部ニ於テ買収中							

面 方 線 黒 賓					面 方	
大黒河	鄧家銅鑪	龍 鎮	北安鎮	綏 化	富 錦	佳木斯
既設ス―パ―級機離著陸ニ支障ナシ	新設ス―パ―級機離著陸ニ支障ナシ	ス―パ―級機離著陸ニ支障ナシ	3M級機離著陸ニ支障ナシ	既設ス―パ―級機離著陸ニ支障ナシ	同 右	既設3M級機離著陸ニ支障ナシ
同 右	買収未済 會社飛行場	同 右	會社飛行場 買収未済	財政部ニテ買収済 會社ノ中間著陸場 買収未済	同 右	軍用飛行場ヲ借用ス

滿洲里線方面		
齊哈爾	海拉爾	滿洲里
既設各種飛行機離著陸ニ支障ナシ	既設スーパー級機離著陸ニ支障ナシ	既設スーパー級機離著陸ニ支障ナシ
軍用飛行場 軍部ト共同使用ス	買収未済 會社飛行場	同 右

備考 一、財政部買収済ノ飛行場ハ夫々會社ニ於テ整備ヲ實施中ナルモ未
タ土地移管ニ關スル正式ノ手續（登記等）ハ未済ナリ

1990

所

第1-

間口及奥行	面積	備
$24.50^m \times 21.70^m$	536.45平方米	
10.3×7.50	77.25	
10.89×7.30	79.50	
	階下 806.40	朝鮮總督府日本航空満航共同 建築トス。二階ハ官使用會社 使用平積約372平方米ナリ
10×5.5	55.00	満航備用使用中ノ面積ヲ示ス
14.50×5.50	79.75	
18.00×5.50	99.00	
48.48×5.45	264.22	
	216.52	
17×5	85.00	三室ニ區分シ衛兵所事務所及 待合室トス
5.44×3.64	19.80	
$9.50 \times 6.$	57.00	二室ニ區分シ一室衛兵所一室 ハ事務所及待合室
8×4	32.00	事務室及待合室ノ二室ハ區分 ス
	654.19平方米	
$19^m \times 10^m$	190.00	
14×4	56.00	

地名	所有別	棟数	構造ノ概要	暖房
奉天(新)	會社	1	煉瓦造二階建 モルタル瓦葺	スチーム
全全(舊)	全	1	木造平家建亜鉛鉄葺	ストーブ
新義州(舊)	全	1	全	全
全	全	1	鐵筋コンクリート 二階建	スチーム
周水子	日本航空	1	煉瓦造二階建瓦葺	ストーブ
大石橋	軍	2	木造板張亜鉛鉄葺	全
遼陽	滿鐵	1	全	全
錦州	會社	1	煉瓦造、平屋建 モルタル瓦葺	ペーチカ
朝陽	軍	1	木造平家建	
凌源	全	1	木造平家建	
承德	全	1	木造板張、亜鉛鉄葺 平家建	
赤峰	全	1	煉瓦造平家建亜鉛鉄葺	ペーチカ
新京	會社	1	煉瓦(二枚)積二階建 モルタル瓦葺	スチーム
吉林	軍	1	木造平家建亜鉛鉄葺	ストーブ
敦化	鐵路局	1	木造平家建亜鉛鉄葺 格納庫ノ一側ヲ仕切	全

8950

所

英ノ二

口 及 奥 行	面	積 摘	要
0×4.60	46.00 平方米		
4.5×2.72	14.82		
	650.84 平方米		
5.75×7.30	79.50		
50×5	32.50		衛兵所及待合室
6.50×6	99.00		全
2.0×7.20	51.84		事務所、待合室、番入室等ニ 區分使用ス
	616.53		
1×5.50	60.50		
0×4	80.00		

地名	所有別	棟数	構造ノ概要	暖房	間
龍井村	會社	1	木造平家建亜鉛鉄葺	ストーブ	1
園門	鐵路局	1	全	全	5
哈爾濱 (新)	會社	1	煉瓦造二階建 モルタル瓦葺	スチーム	
全 (舊)	全	1	木造平家建亜鉛鉄葺	ストーブ	1
依蘭	縣公署	1	支那家屋土造草屋根	溫ドル	6
佳木斯	軍	1	全	ストーブ	1
富錦	全	1	木造平家建板葺	全	7
齊々哈爾	會社	1	煉瓦造二階建 モルタル瓦葺	全	
海拉爾	軍	1	木造平家建亜鉛鉄葺	全	1
滿州里	歐亞航空公司	1	石造平家建 タ・クリート屋根	ペーチカ	2

9990

庫

共ノニ

口 及 奥 行	面 積	摘 要
8×16^m	288 平方 米	
6×25	900 "	スーパ一機五台格納シ得
5×20	500 "	
$\times 4$	16 "	ユンカ一機用機首庫

9950

格 納

地 名	所有別	棟 数	構 造 ノ 概 要	暖 房 間
寧 安	鐵路局	1	木造、板張、平家建 亜鉛鋅葺	ペーチカ 1
齊 々 哈 爾	會 社	1	煉瓦造（二枚積）平家建 亜鉛鋅葺	スチーム 3
海 拉 爾	軍	1	木造、板張、平家建 亜鉛鋅葺	ペーチカ 2
滿 州 里	歐亞航 空告司	1	石造、平家建 コンクリート屋根	全 4

4990

納

庫

其、一

房	間口及奥行	面積	摘要
	$230^m \times 25^m$	857.50 平方米	三室ニ區劃シ一室ハ鐵骨他ハ木骨トス スーパ一機三〇機格納シ得
ム		479.50	三M機一、スーパ一一格納シ得
フ	20×18.18	363.60	
	35×30	1050	一部ヲ借用ス
	40×40	1600	關東廳警察部ニテ使用中
カ	5.6×6 3.5×3.6	一棟33.6 、12.6	八八式用、五棟) モス式用、一棟) 機首庫
	25×28	819	
	16×11	176	
ム	$36^m \times 25^m$	900 平方米	スーパ一機五台ヲ格納シ得
カ	24×20	480	
	20×18	360	
	24.5×17.5	428.75	
カ	$29.2^m \times 25.8^m$	702	
ム	36×25	900	スーパ一機五台格納シ得

地 名	所有別	棟 数	構 造 / 概 要	煖
奉天(東)	舊 會 社	1	煉瓦造. 平家建 屋根木骨及鐵骨亞鉛鋅葺	
	新 全	1	煉瓦造. 平家建 木骨鐵鋅張	スチー
新 義 州	日 本 航 空	1	木造. 平家建. 亞鉛鋅葺	ストー
周 水 子	全	1	煉瓦造. 平家建 鐵骨. 亞鉛鋅葺	全
全	軍	1	鐵骨煉瓦造. 平家建 スレート葺	
大 石 橋	全	6	木造板張. 平家建 亞鉛鋅葺	ペーチ
錦 州	會 社	1	黒煉瓦造. 平家建 亞鉛鋅葺	全
承 徳	軍	1	木造亞鉛鋅張 平家建 亞鉛鋅葺	
新 京	會 社	1	煉瓦造. 平家建 木骨亞鉛鋅葺	スチー
吉 林	軍	1	木造. 板張. 平家建 亞鉛鋅葺	ペーチ
敦 化	鐵路局	1	全	全
龍 井 村	軍	2	全	全
哈 爾 濱	會 社	1	パイプハウス 亞鉛鋅葺	ペーチ
全	全	1	煉瓦造(二枚積)平家建 木骨. 亞鉛鋅葺	スチー

6950

庫

英、一

及 奥 行	面	積	摘	要
$\times 7.70$	291.06	平方米		
7.50	71.25	・		
4.60	37.72	・	此一部ヲ借用ス	
	20	・	全	
	40	・	全	
$\times 5.45$	140.33	・		
$\times 5.45$	90.79	・		
12.76	110.24	・		
	48	・		
7.24	65.88	・		
	50	・		
20	72.80	・		
$\times 3.63$	52	・		
6.55	61.00	・		
06	121.20	・	北境地區防衛隊内ノ兵器倉庫ヲ 借用格納ス	
10.20	79.24			

地名	所有別	棟数	構造ノ概要	間口
奉天	會社	1	黒煉瓦造・平家建 亜鉛鋅葺	37.80 ^m
全	全	1	木造亜鉛鋅葺	9.50×
新義州	日本航空	1	全	8.20×
周水子	軍	1	コンクリート建・外部積上ニヨリ地下室ニ準スル構造	5×4
全	日本航空	1	煉瓦造・平家建・瓦葺	5×8
遼陽	満鐵	2	木造・亜鉛鋅張・亜鉛鋅葺	25.75 16.66
錦州	會社	1	煉瓦造・亜鉛鋅葺	8.64×
承德	軍	1	木造亜鉛鋅張 亜鉛鋅葺	6×8
新京	會社	1	木造・板張・亜鉛鋅葺	9.10×
吉林	軍	1	全	10×5
敦化	鐵路局	1	全	14×6
龍井村	軍	1	全	14.54
哈爾濱	會社	1	全	9.30×
佳木斯	軍	1		20.×6
齊々哈爾	會社	1	基礎煉瓦・木造亜鉛鋅張 亜鉛鋅葺	7.27×

1290

其ノニ

及 奥 行	面 積	摘 要
^m 5.50	41.25 平方米	事務所内、一室ヲ使用
	28.58	停車場附近ニ建築中

0572

油

庫

地	名	所有別	棟 数	構 造 / 概 要	間 口
海	拉	軍	1	木造、板張、亜鉛鍍葺	7.50 × 6
北	安	會 社	1	木造、亜鉛鍍張 亜鉛鍍葺	

8490

庫

及 奥 行	面	積 摘	要
$\times 7.70$	291.06 平方米		
0	60	・	舊格納庫トス
5	36	・	
2.50	40	・	
<4	37.20	・	機首庫。事務室ト同一棟

地	名	所有別	棟 数	構 造 / 概 要	間 口
奉	天	會 社	1	黒煉瓦造. 平家建. 亜鉛鉄葺	^m 37.80
承	徳	軍	1	木骨. アンペラ造	8×7.5
吉	林	全	1	格納庫ノ一側ニ別室ヲ設ケ使 用ス	12×3
海	拉	僑	1	全	16×4
滿	州	里	1	石造. コンクリート屋根	9.30×

金
橋
2
B
7
4

周水子飛行場

康隆元年七月一日調

備考 一、本飛行場八圍東方、所管ニテ日本航空輸送株式會社ト供用ス。

二、各種飛行機、離着陸ニ適ス。

三、地質乾燥堅硬ニシテ平坦ナル地ナリ。

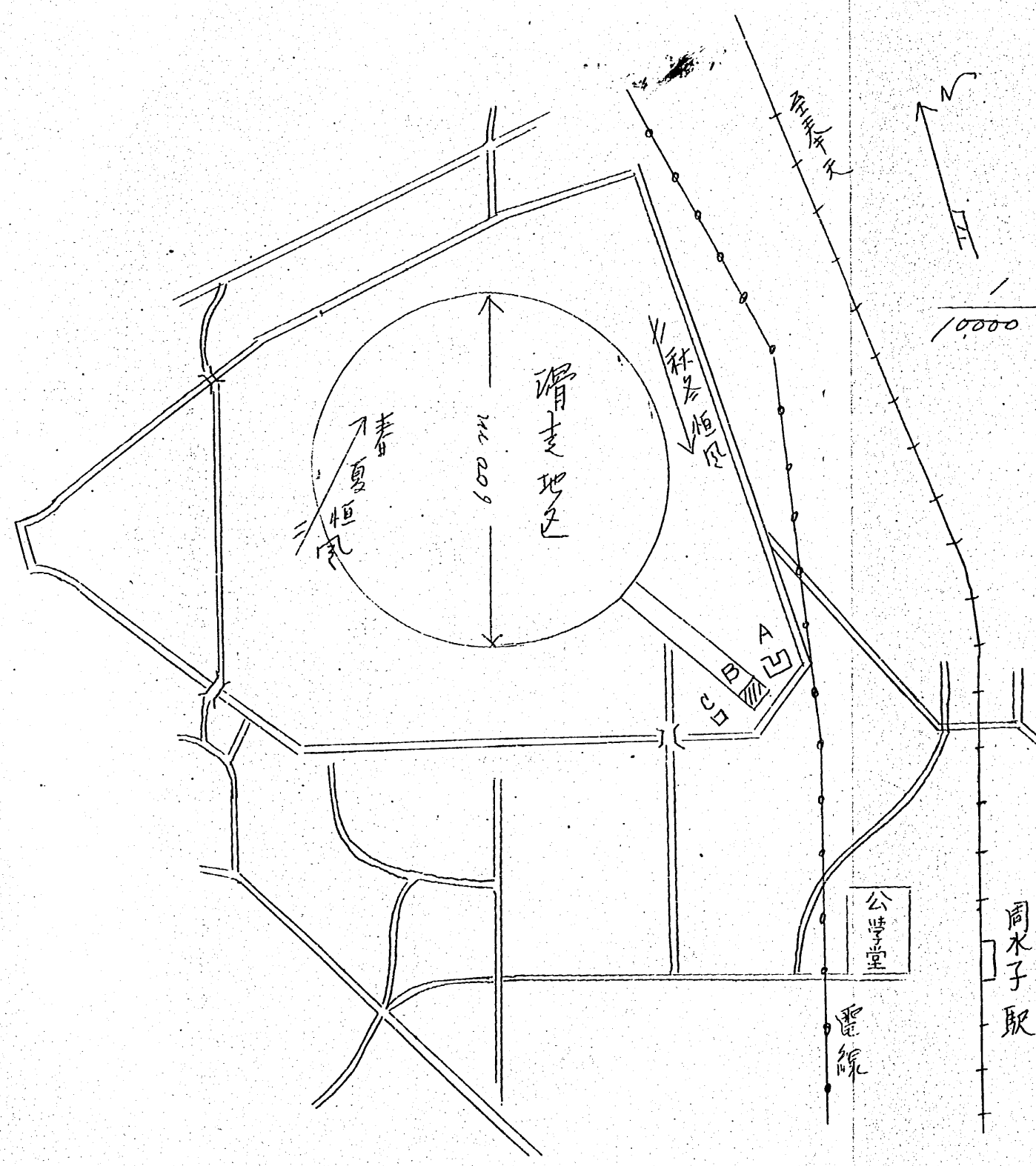
四、附屬設備

- A 脂油庫
- B 格納庫
- C 畜電

周水子駅

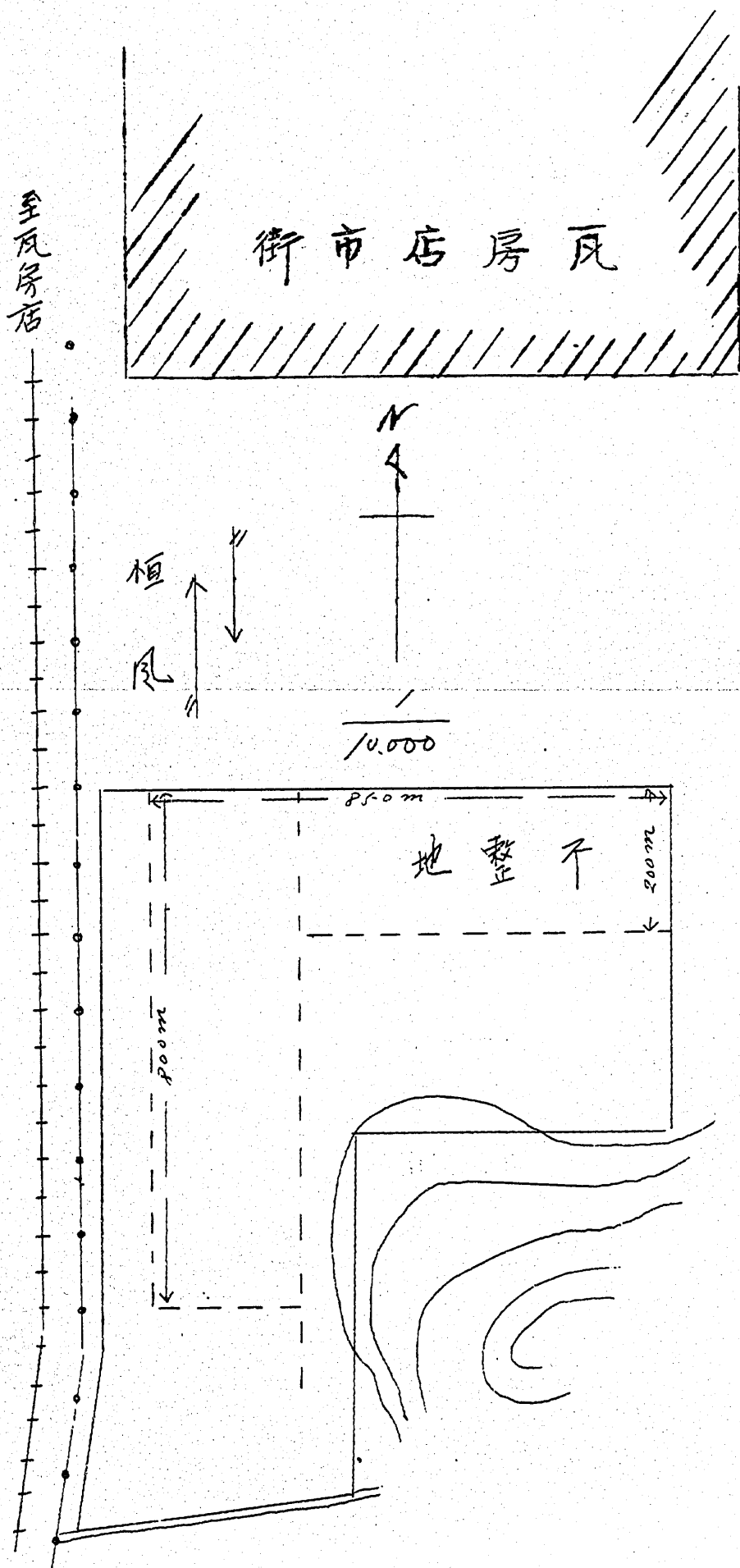
公堂堂

電線



瓦房店飛行場

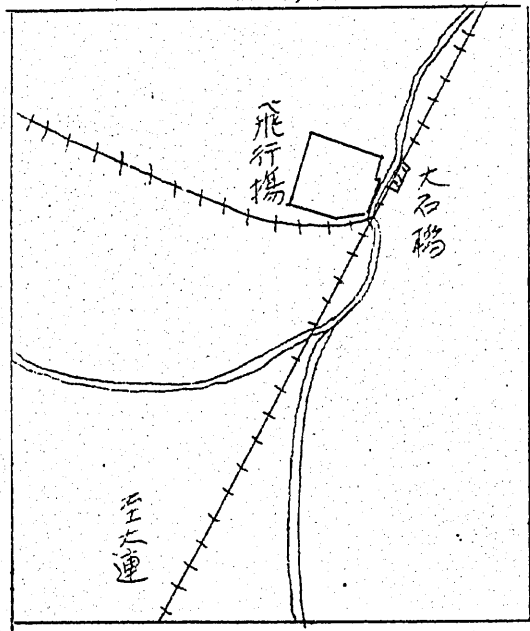
康徳元年七月一日



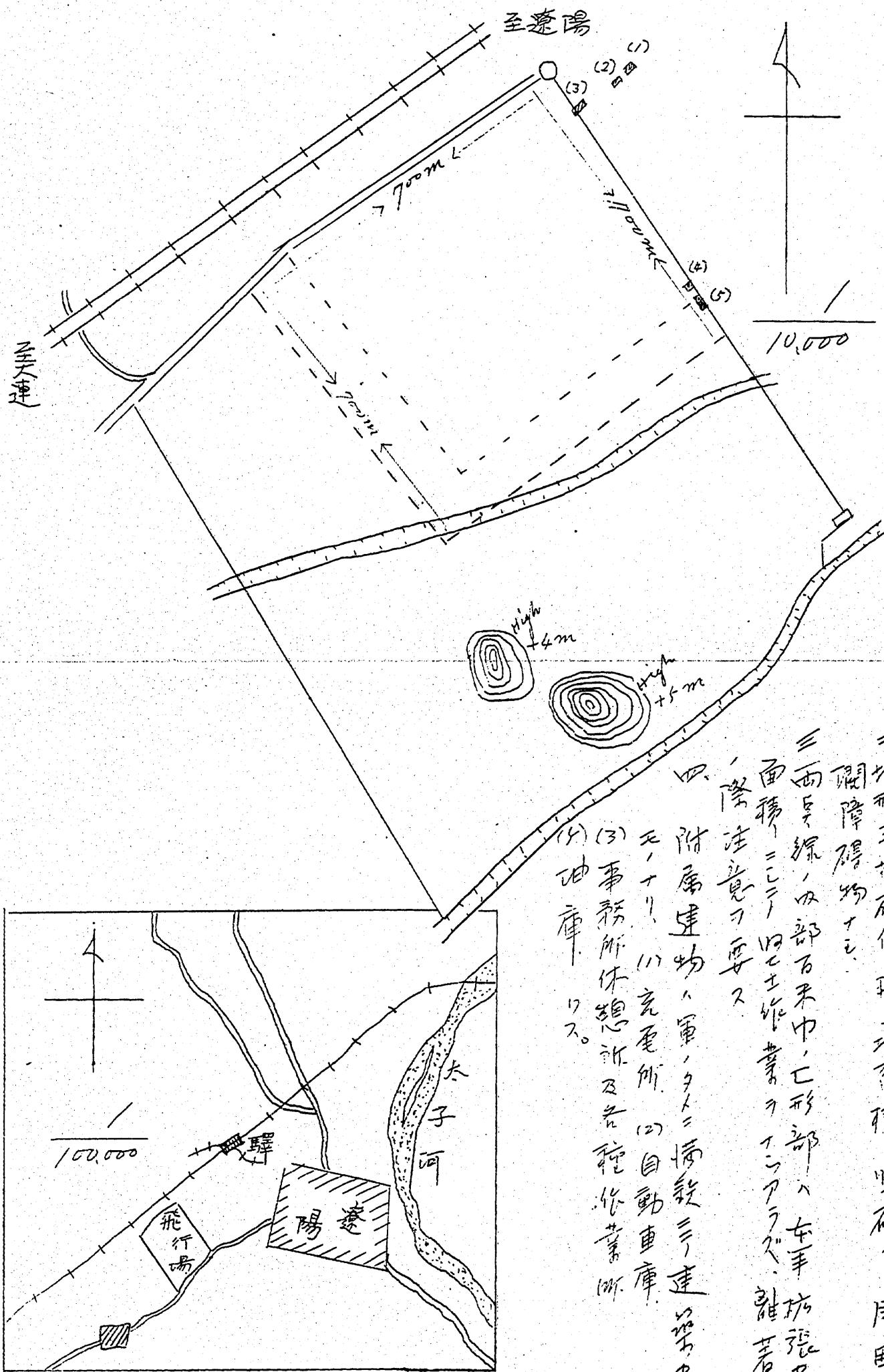
0576

一本飛行場ハス。ハ級ノ不時著陸ニ使用シ得。
 二、本線ハ、畑地ノ地均シ牧草ヲ栽培セル地域ニシテ不時著陸場ナリ。堅土作業ヲ
 ナサズ土地軟弱ナルニ付注意ヲ要ス。不時著陸場ハ、東方ヨリ西方ニ向ケ全体ニ
 約百分一ノ傾斜面ヲナス。不時著陸場北側ハ、果樹園ニシテ約一米高シ又西方ノ
 鉄道線路近約百米ヲ有セルモ電線ノ高サ約七米ニシテ障礙トナル。
 三、不時著陸場外ハ、畑地ニテ大ヒク農作物ヲ栽培ス。

大石橋飛行情場



遼陽飛行場



備考 (調査日昭和九年七月一日)

一、スパー級離着陸に支障ナシ。

二、地形平坦、視界良好、地面概して堅硬、周囲に障害物ナシ。

三、西尾線の一部石末中、七形部へ工事拡張せん、面積ニシテ、四七五坪、インフラズ、離着陸に際注意ヲ要ス。

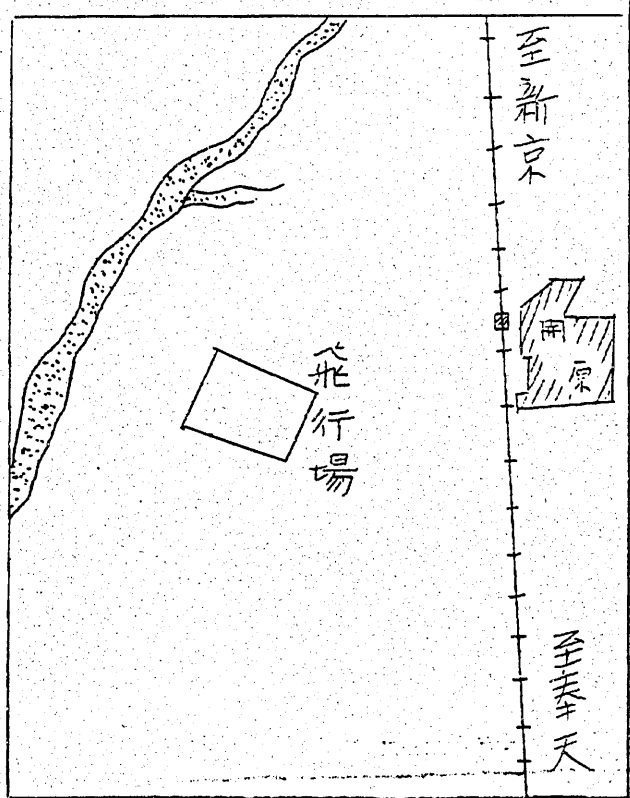
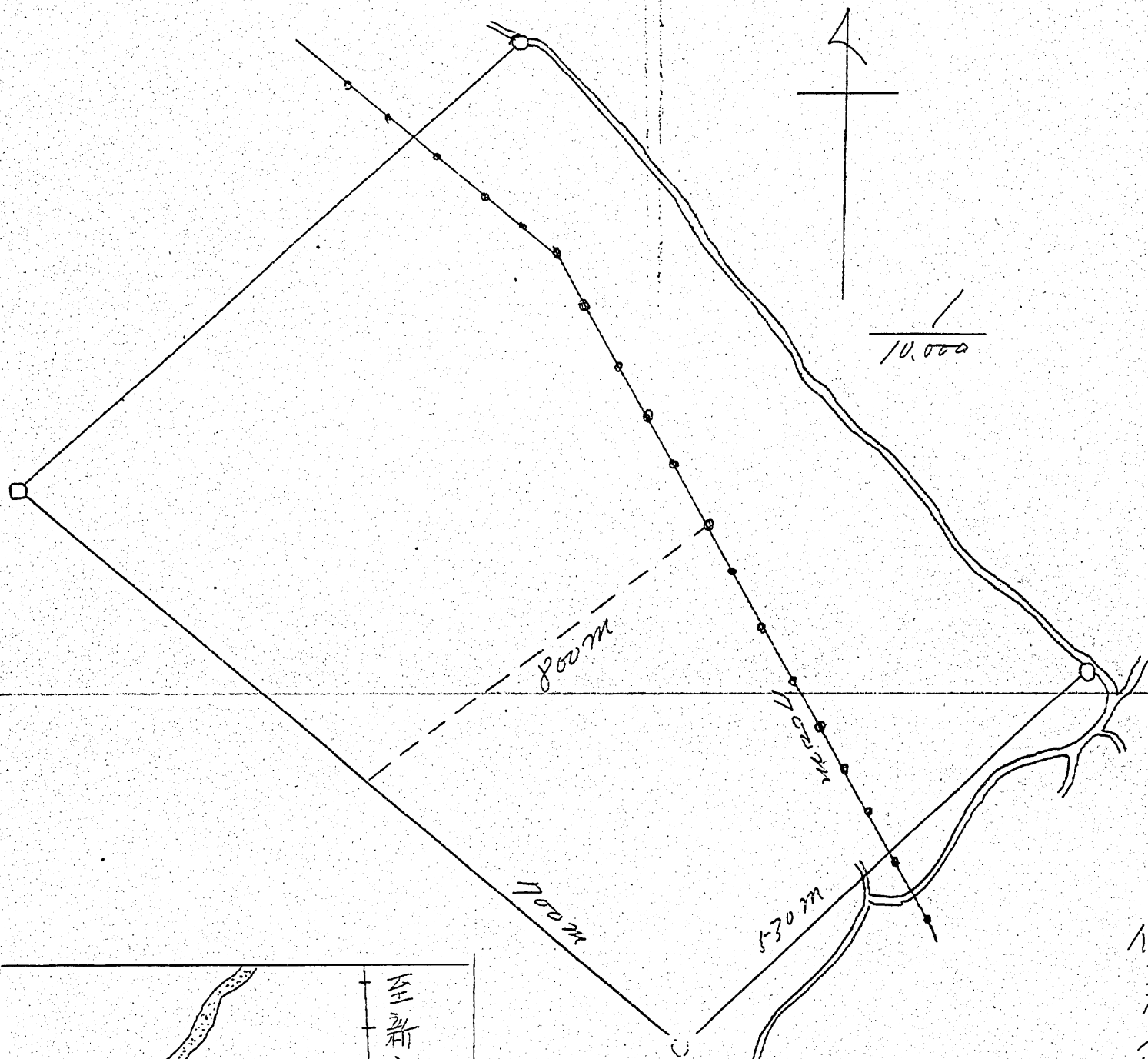
四、附属建物ハ、軍、タノニ、修繕ニシテ建築せん。

五、ナリ、ハ、充電所、(二)自動車庫。

(三)事務所休憩所、及各種作業所。

(四)油庫、リス。

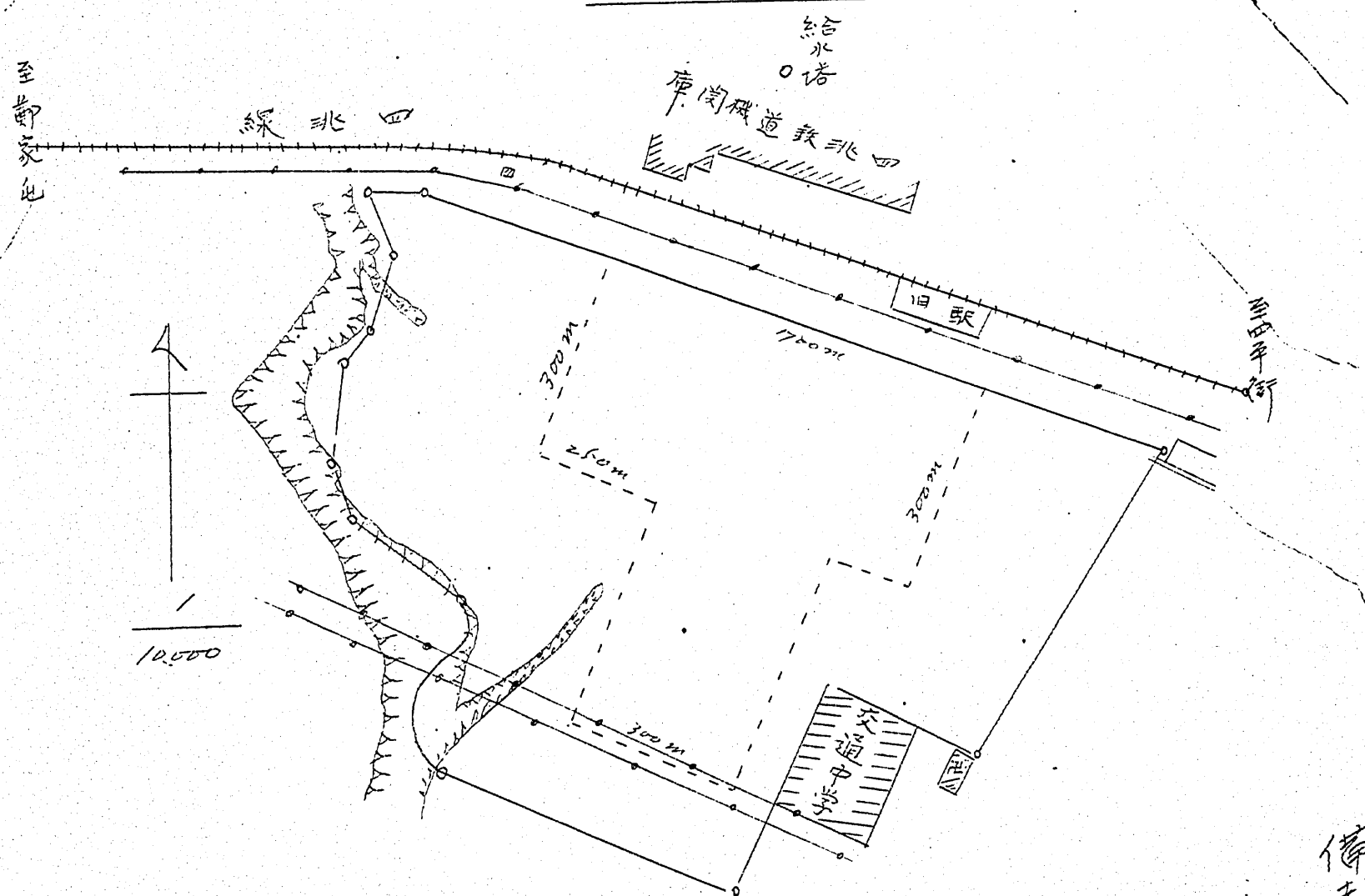
開原飛行場



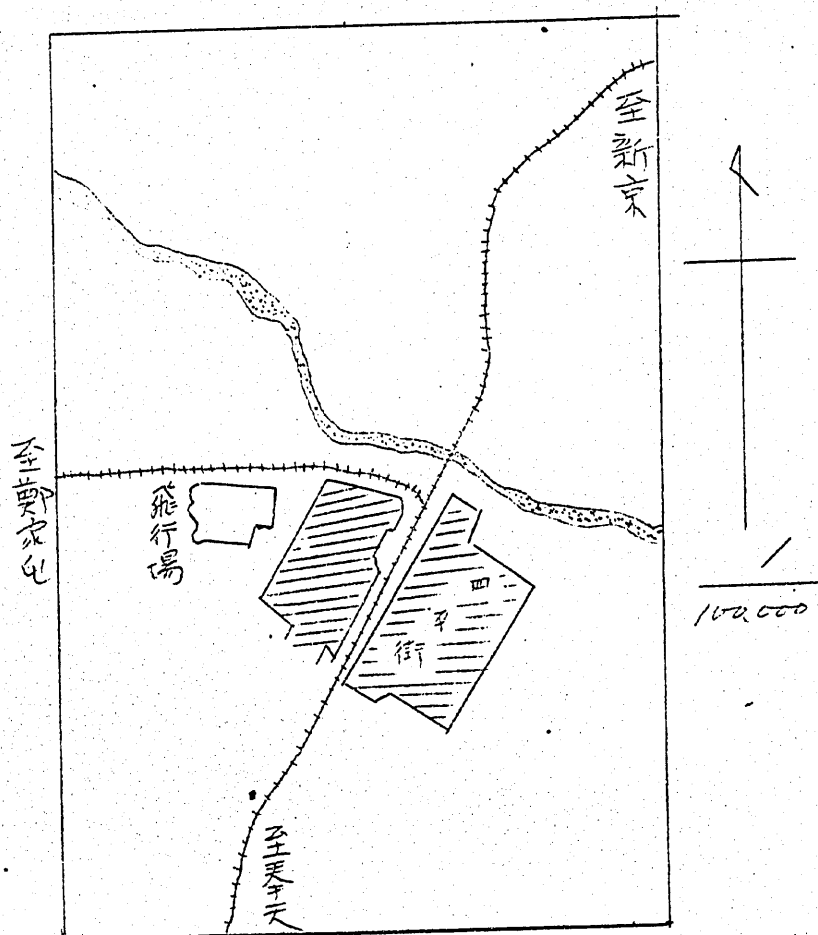
備考(但昭和七年三月の現在)

- 一 本飛行場ハノ一級不時着陸ト
シテ支障ナシ。
- 二 点線以内地均ニ施設シタル不時着陸
場トス。不時着陸場ハ望工作業ヲ
實施シテ之ヲ土地軟弱ナリ、牧草ハ
ヲ栽培シアルヲ以テ不時着陸ノ階ハ注意
ヲ要ス。
- 三 北東側ノ電線ハ高ク約七米アリテ
著陸ニ障害ナシ。
- 四 邊界ハ將來擴張予定面積ヲ示ス。

四平街飛翔場



傳壽

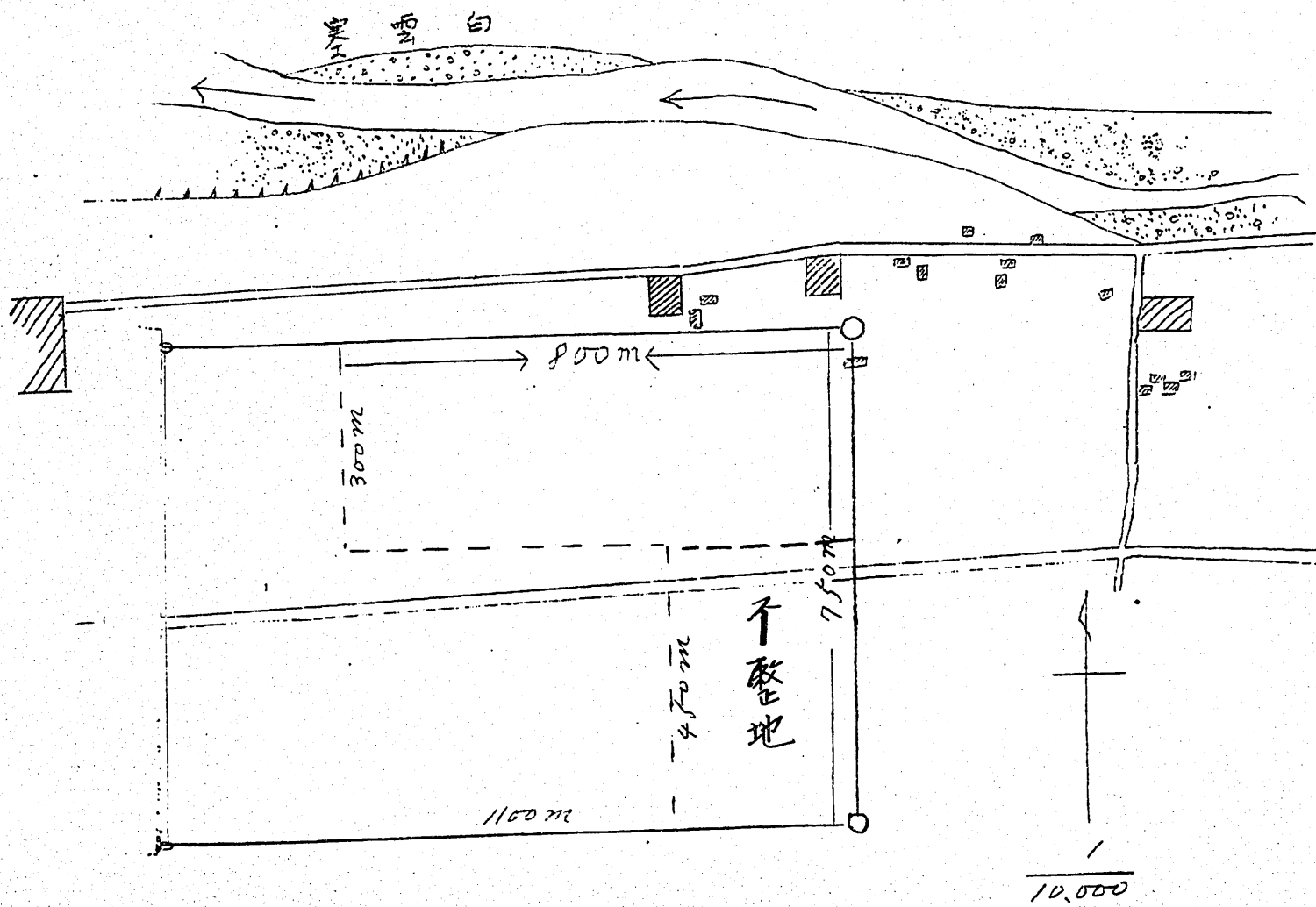


康德元年七月壹日

一、二級ノ離著陸ノ故障
索線内ハ地均ヲ施スル滑走地帯ニテ土質硬
硬ナリ滑走地帯ニ牧草アルコト栽培アルヲ
以テ夏期ノ離著陸ノ故意ヲ要ス

三、飛行場北南側ノ電線ノ障碍トシテ
索線内ノ妨害予定區域ヲ示ス

橋頭飛行場



備考 (昭和九年七月一日調)

一 本飛行場ハ不整地、不時着陸ニ使用ニ得。

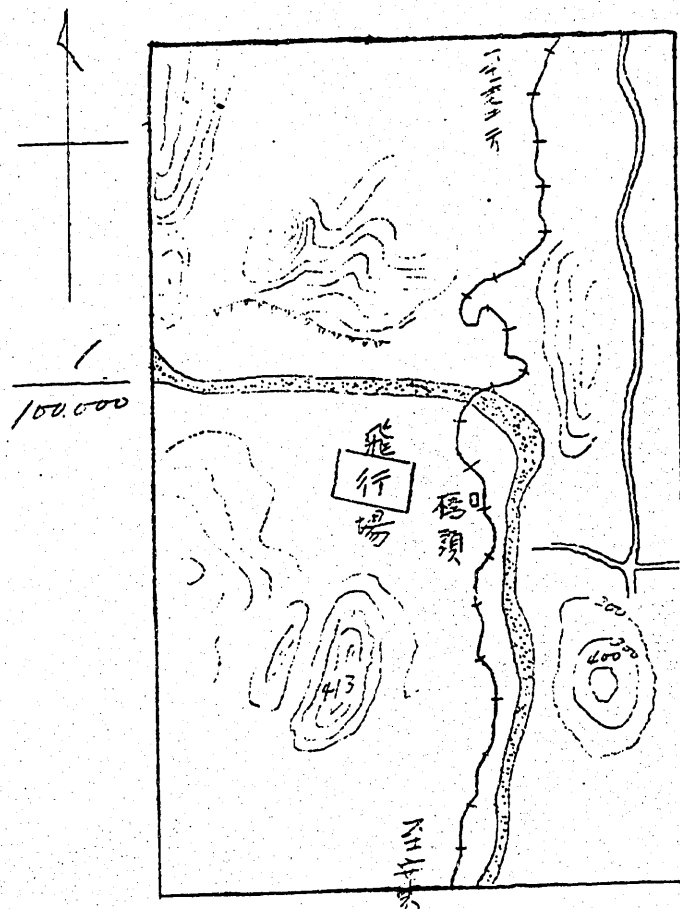
二 索線ハ、畑地ヲ地均シ牧草ヲ栽培セル地域ニ

三 不時着陸場ナル、此ノ工作費コトサズ、土地

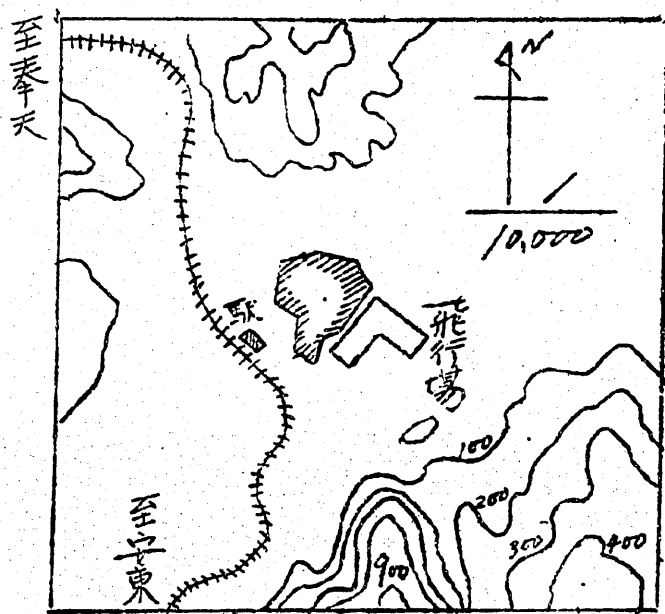
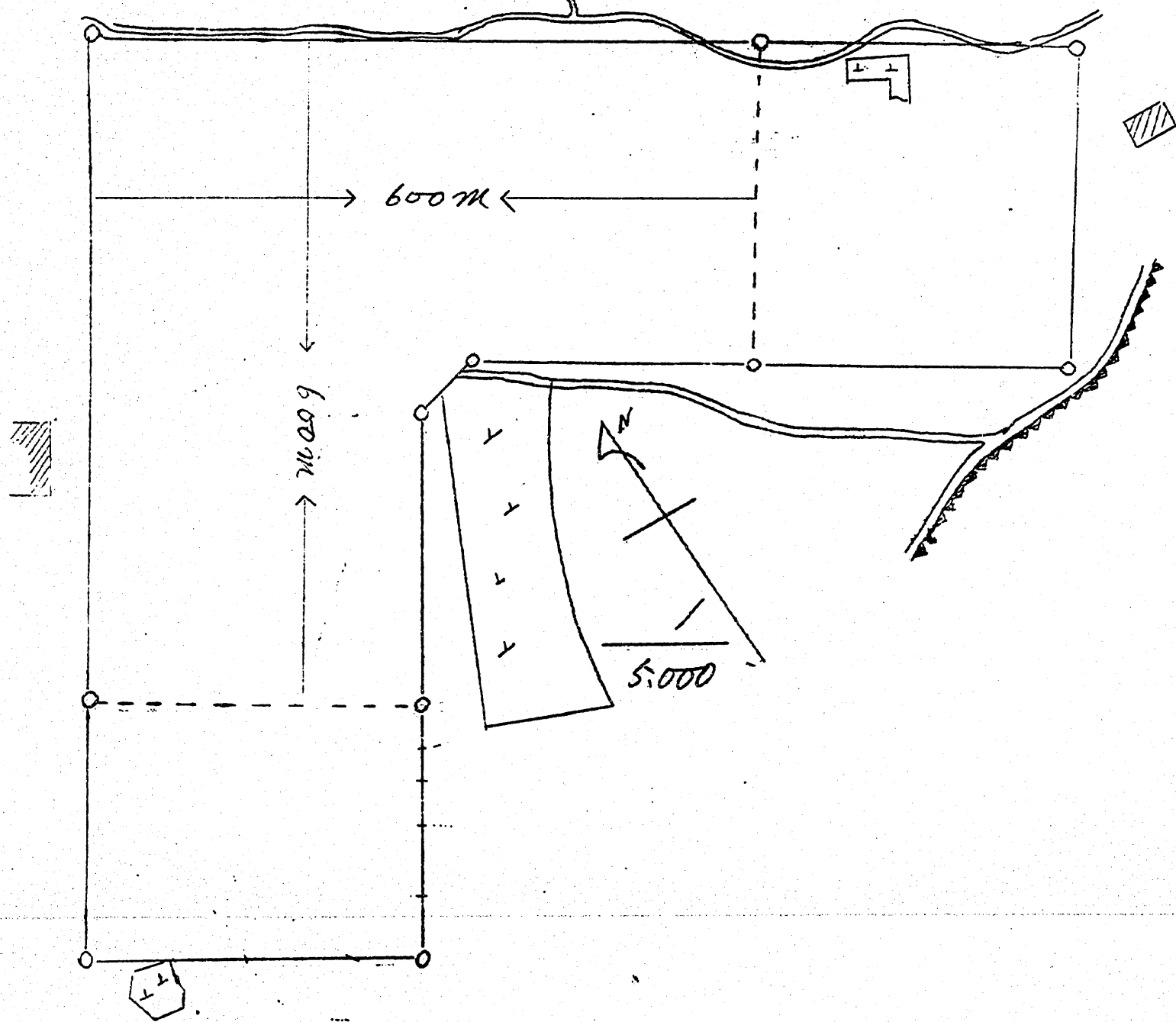
軟弱ニ付着陸ノ際、特に注意ヲ要ス。

三 不時着陸場外ハ、畑地ニ付、大畝ニ農作物ヲ

栽培ス。



鳳凰城飛行場

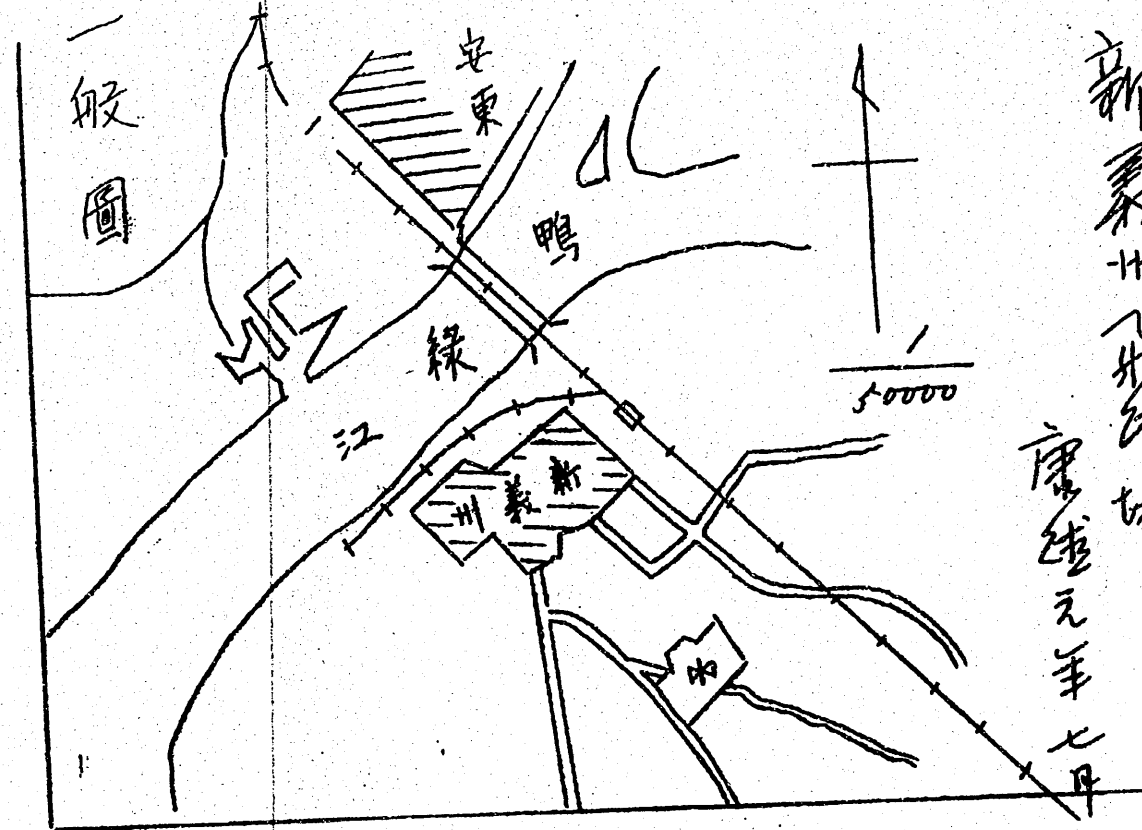
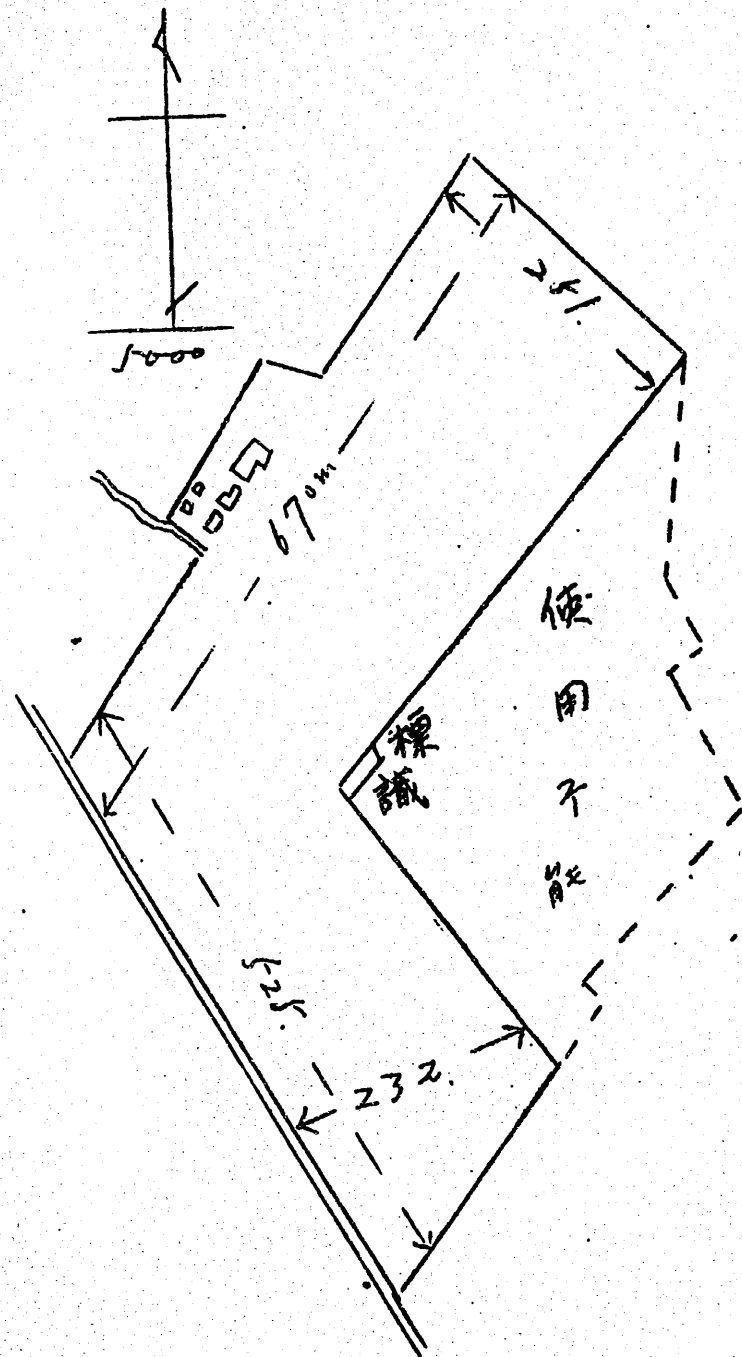


0583

昭和七年七月五日
現在トス

備考
一、スーパー級離着陸之支障ナシ
二、平均十ハ畑地ヲ均せんモノニシテ砂質粘土地盤堅硬ナリ、真線ハ滑走地ニナリ、滑走地ニハ牧草ハナシ、栽培ス、真線着陸ニ注意ヲ要ス、真線外ハ飛行場用地ニハ勿論ノ農作物ヲ栽培ス。

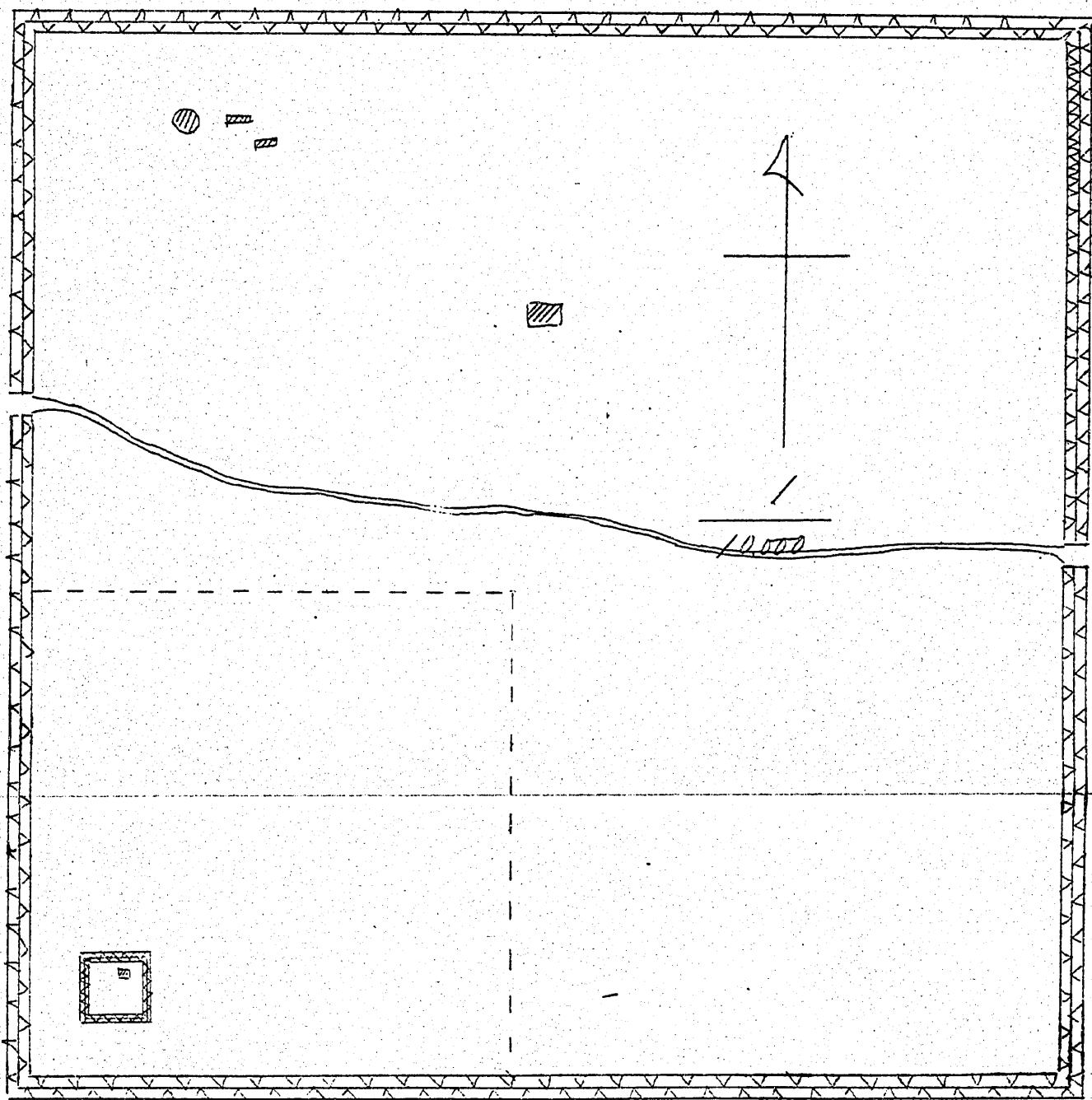
0584



新義州飛行場
康徳元年七月一日調

備考
一、二、三級機、離著
陸ニ支障ナシ
二、周囲広闊ニテ、土質
砂質粘土概シテ堅硬
ナリ。

新 民 飛 行 場



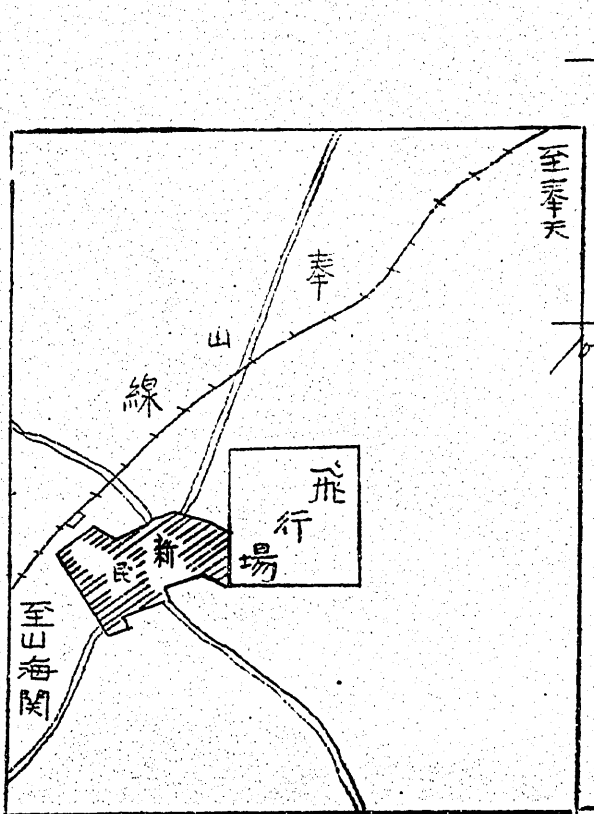
備考

昭和元年七月廿日

一、第一級、離著陸ニ支障ナシ
 二、常線ハ地均ヲ施シテ離著陸地
 帯ニシテ八百米平方ノ地域ヲ有ス
 土質、アルカリ性ヲ含ム粘土ニシテ堅固
 ナリ、離著陸地帯ハ牧草ハナシテ、裁
 植ニテルヲ以テ夏期離著陸ニ付、
 注意ヲ要ス。

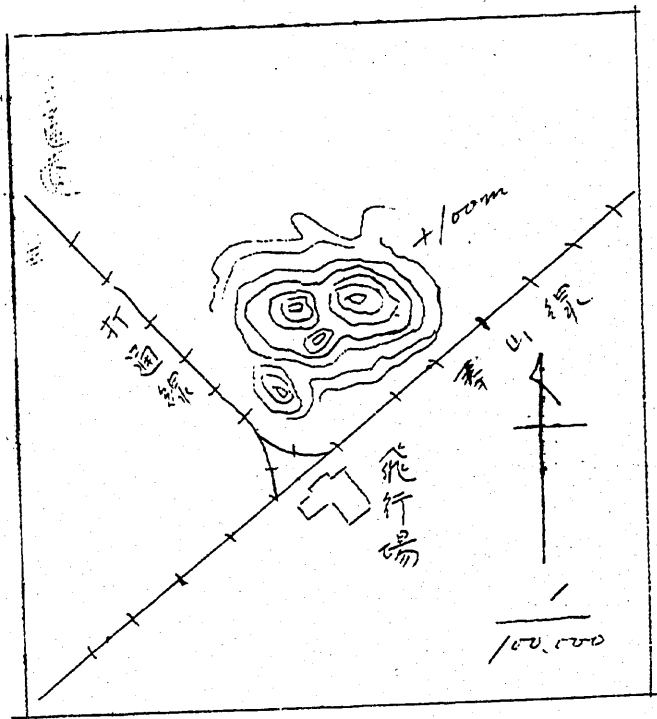
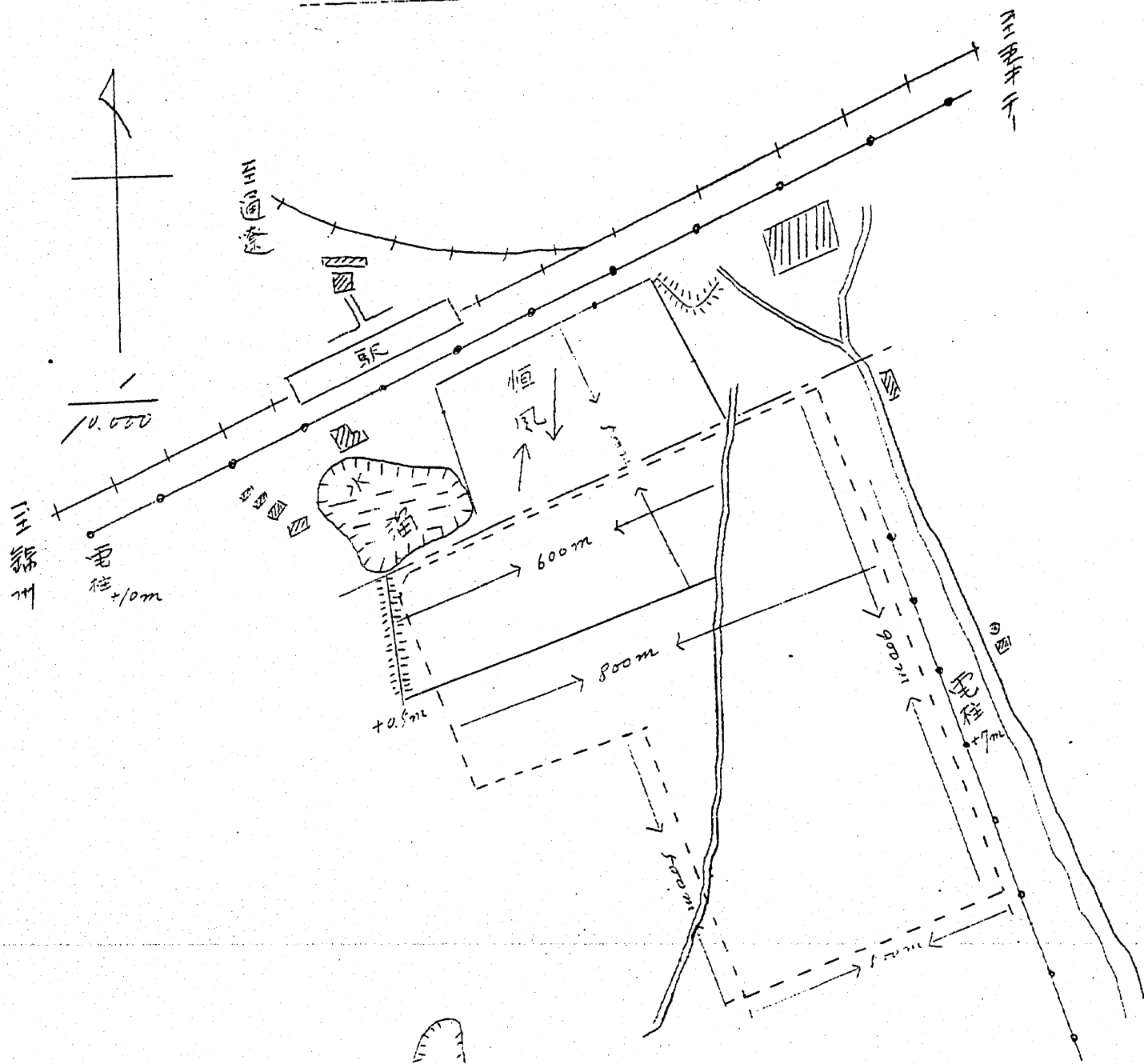
三、常線ハ、將來ノ擴張予定区域ニシテ
 八入百米平方ニシテ、低ク農作物ヲ栽
 培ス。

四、周囲ノ土體ハ高カ約三百米ニシテ、離著陸
 ニ支障トナハス。



0585

打虎上山飛行場



備考（昭和九年七月一日調べ）

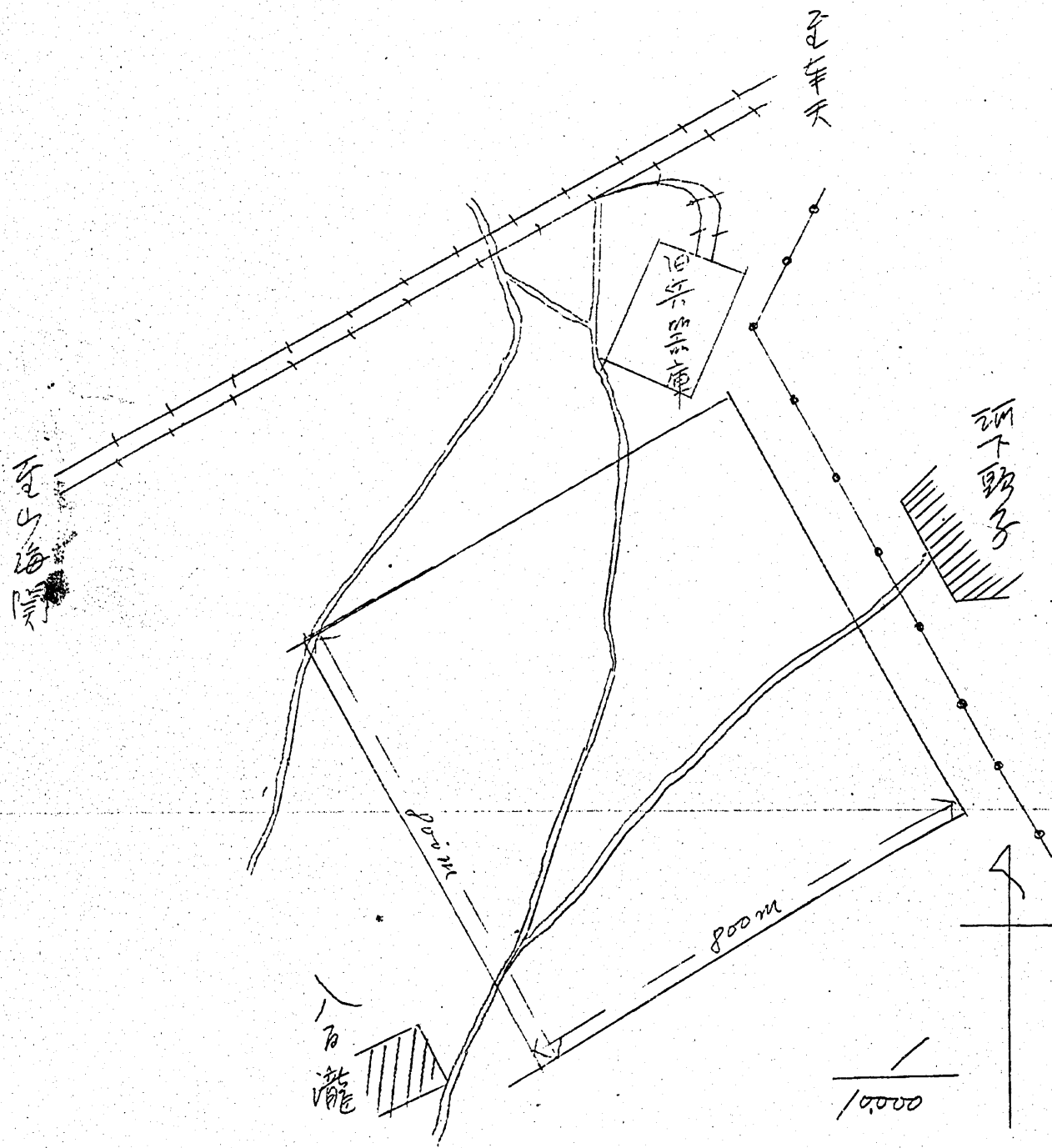
一、 $\frac{1}{2}$ 級、不時落二文障ナシ。

二、害線收「現飛行場ニシテ草生
地ナリ、土地平坦ニシテ地質、砂質、
粘土ニシテ堅硬ナリ、排水不良、
夕、解氷期、雨後、ハ土地軟弱、
ナルニシテ注意ヲ要ス。

三、農業の改良ニ關シテハ、先づ農具の改良、
 二、農作物の收穫後、地均
 作、農業の改良ニ關シテハ、先づ農具の改良、

四、周圍布湖三三障碍物十二
五、———八、疏道用地，境界線。

靖郷子飛仔坊



- 備考 (昭和元年七月一日調)
- 一 本年秋子農作物ノ收穫後地均シテ行フ予定
 - 二 周囲開闢シ障礙物ナシ
 - 三 排水宜好イラズ降雨後土地軟弱ナリ
 - 四 地質爲粘土ナリ

錦州飛行場

錦州飛行場

備考

一各種飛行機、離着陸に適す。

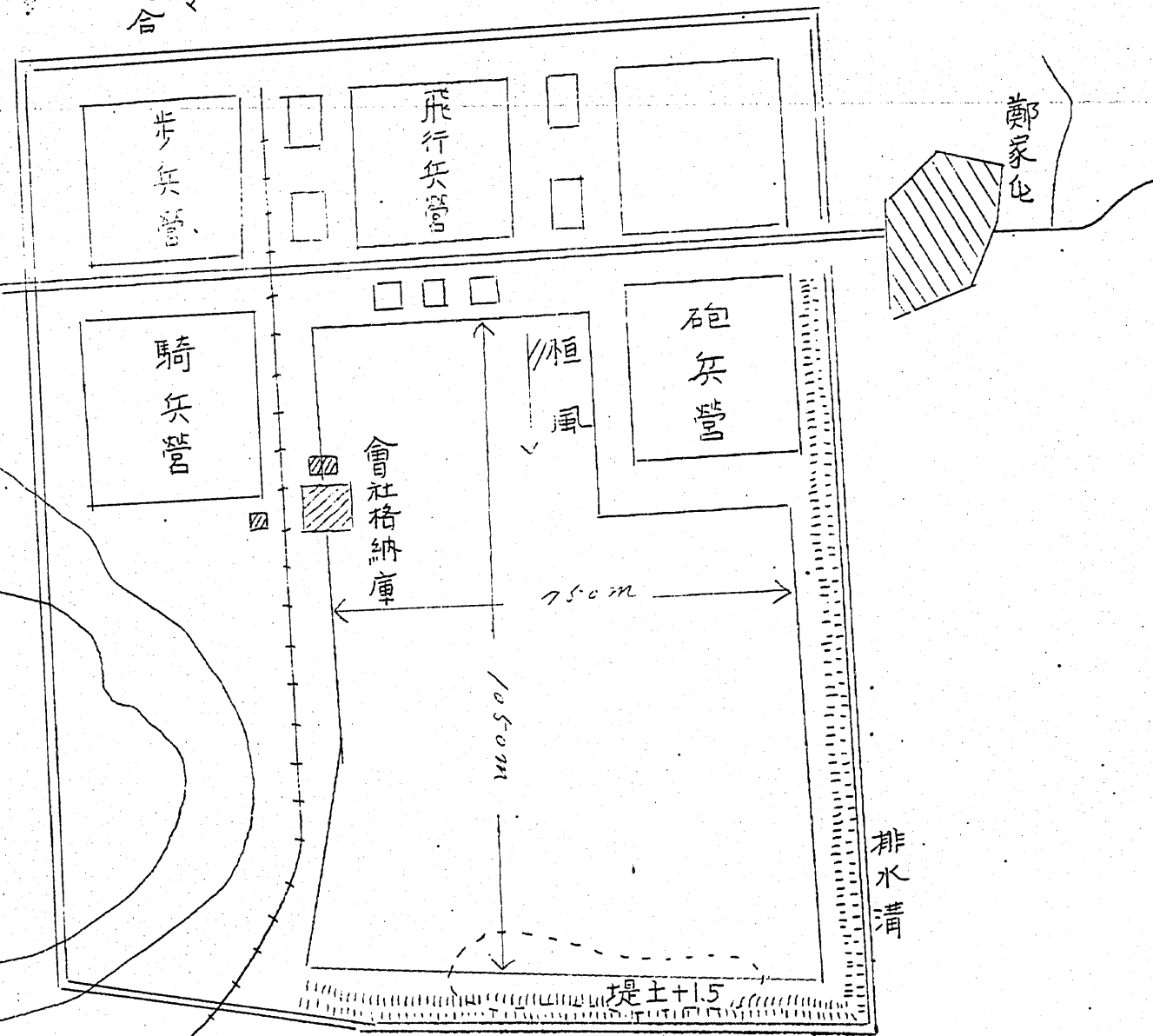
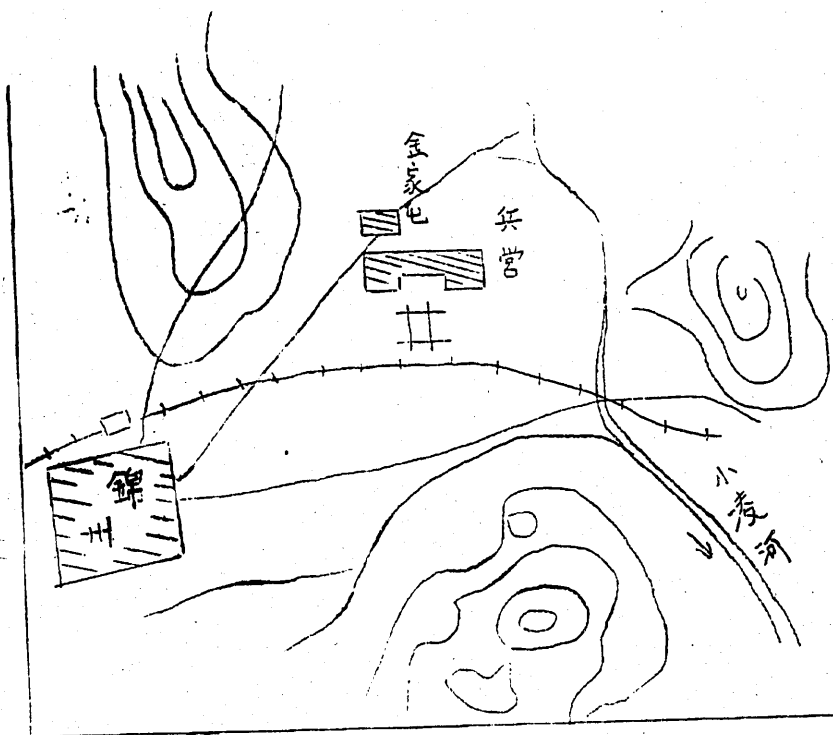
二土質堅硬ニシテ飛行場トシテ良好ナリ。

三三月、候ハ時ニ砂塵猛烈ニシテ通視全々不可能トナリ、離着陸困難ナラシムル場合アリ。

四、東線内ハ土質軟弱ニ付注意ヲ要ス。



10,000

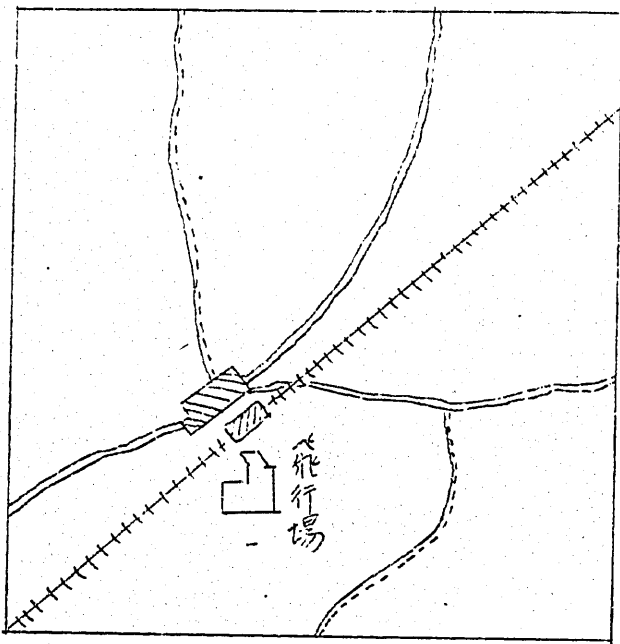
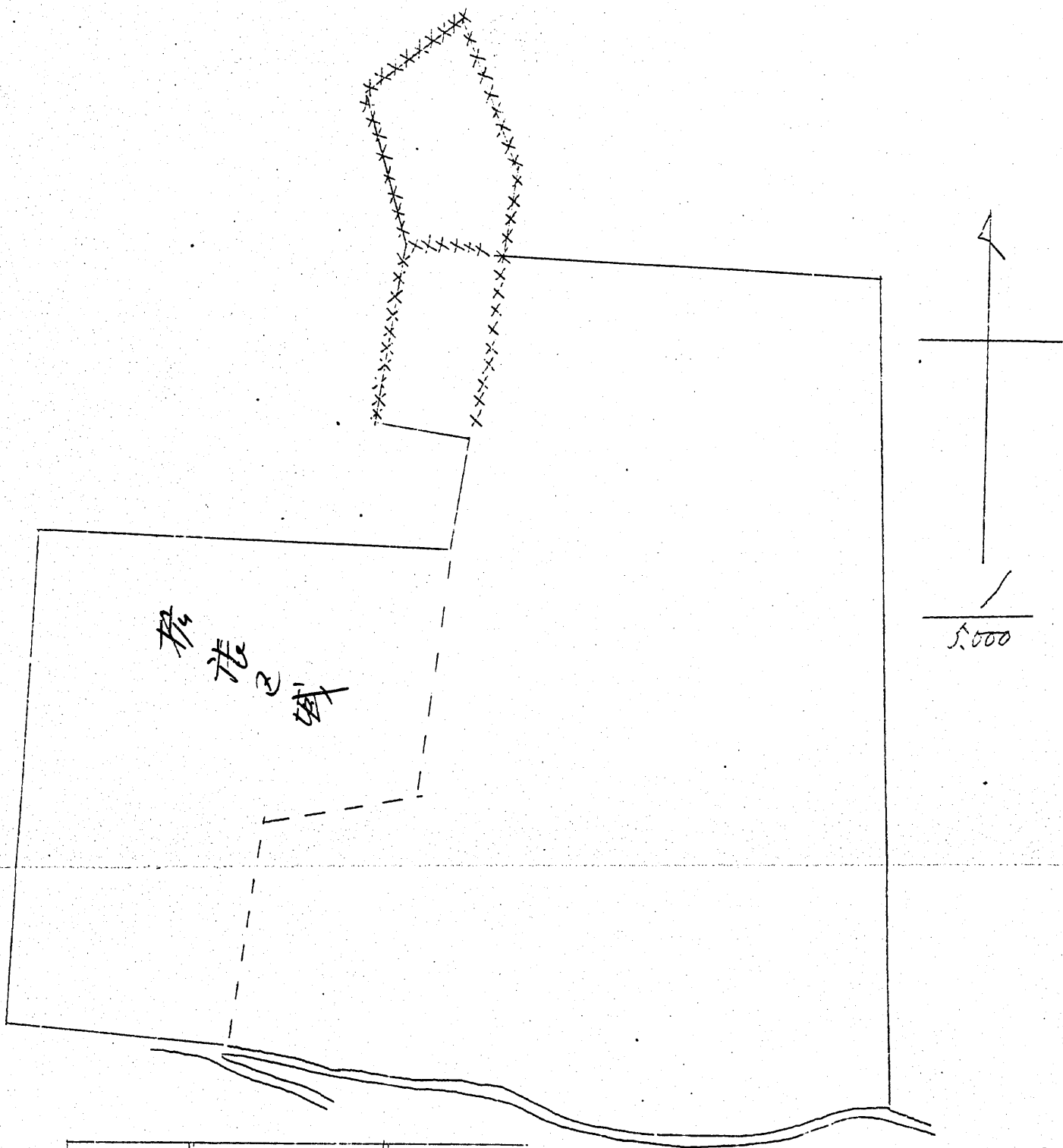


0588

至錦州

至奉天

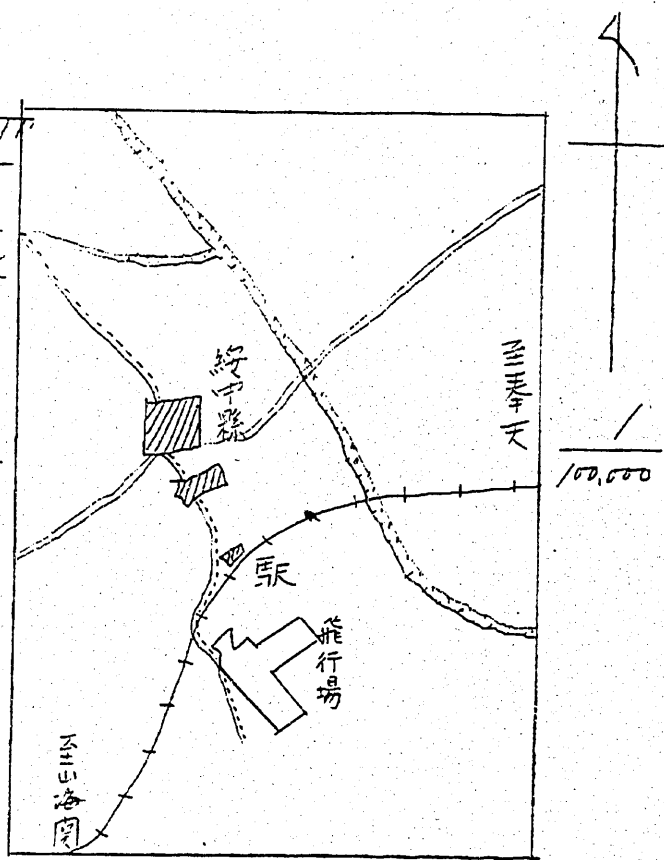
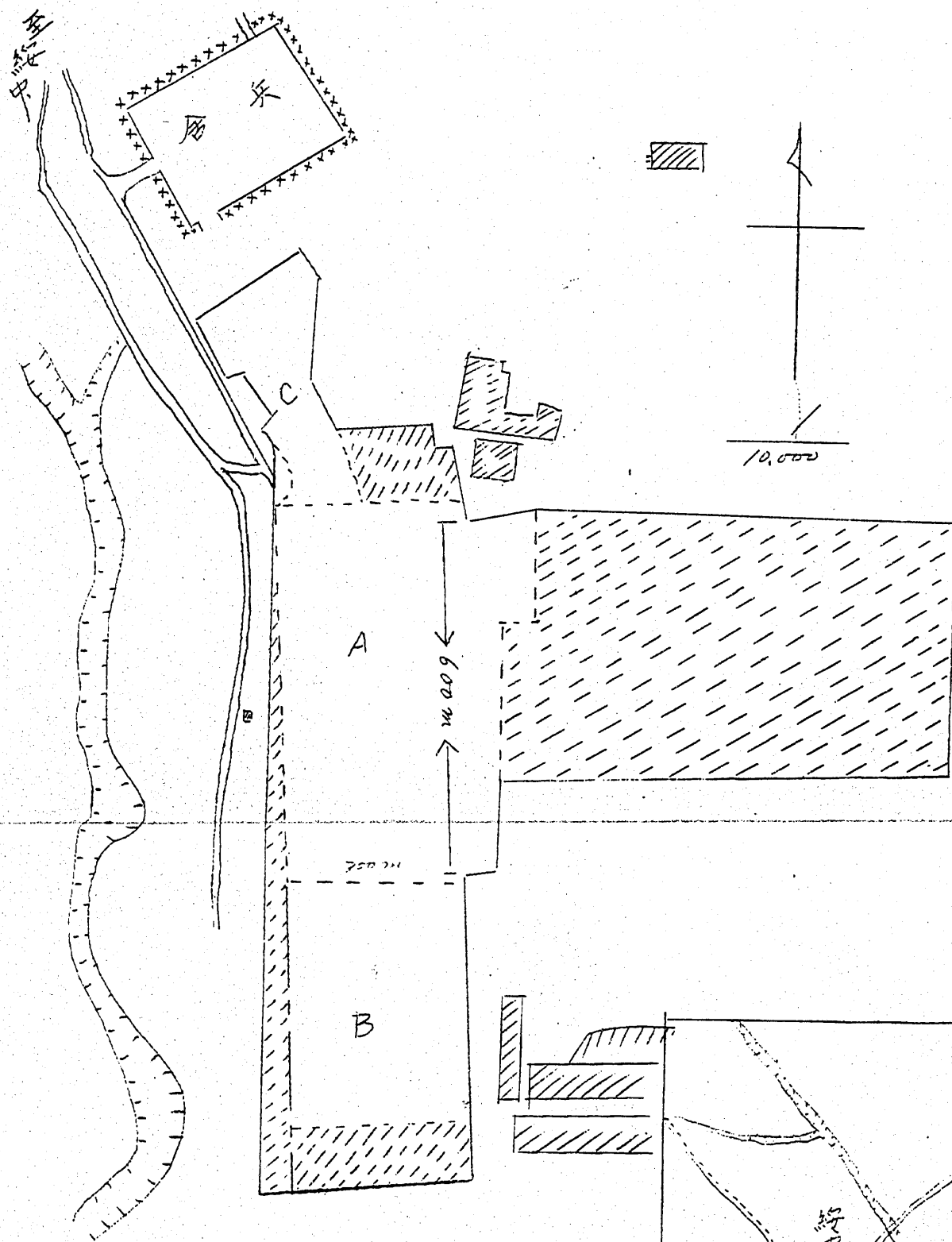
連山飛行場



- 一、本飛行場ハ3M級ノ離着陸ニ適ス。
- 二、平ノ粗ナル芝生地ニシテ周囲ニ障礙物ナレ。
- 三、貨線ハ拡張計画中ノ区域ヲ示ス。
- 四、飛行場ハ牧草ヲ栽培ス。

昭和二十七年七月五日

綏中飛行場



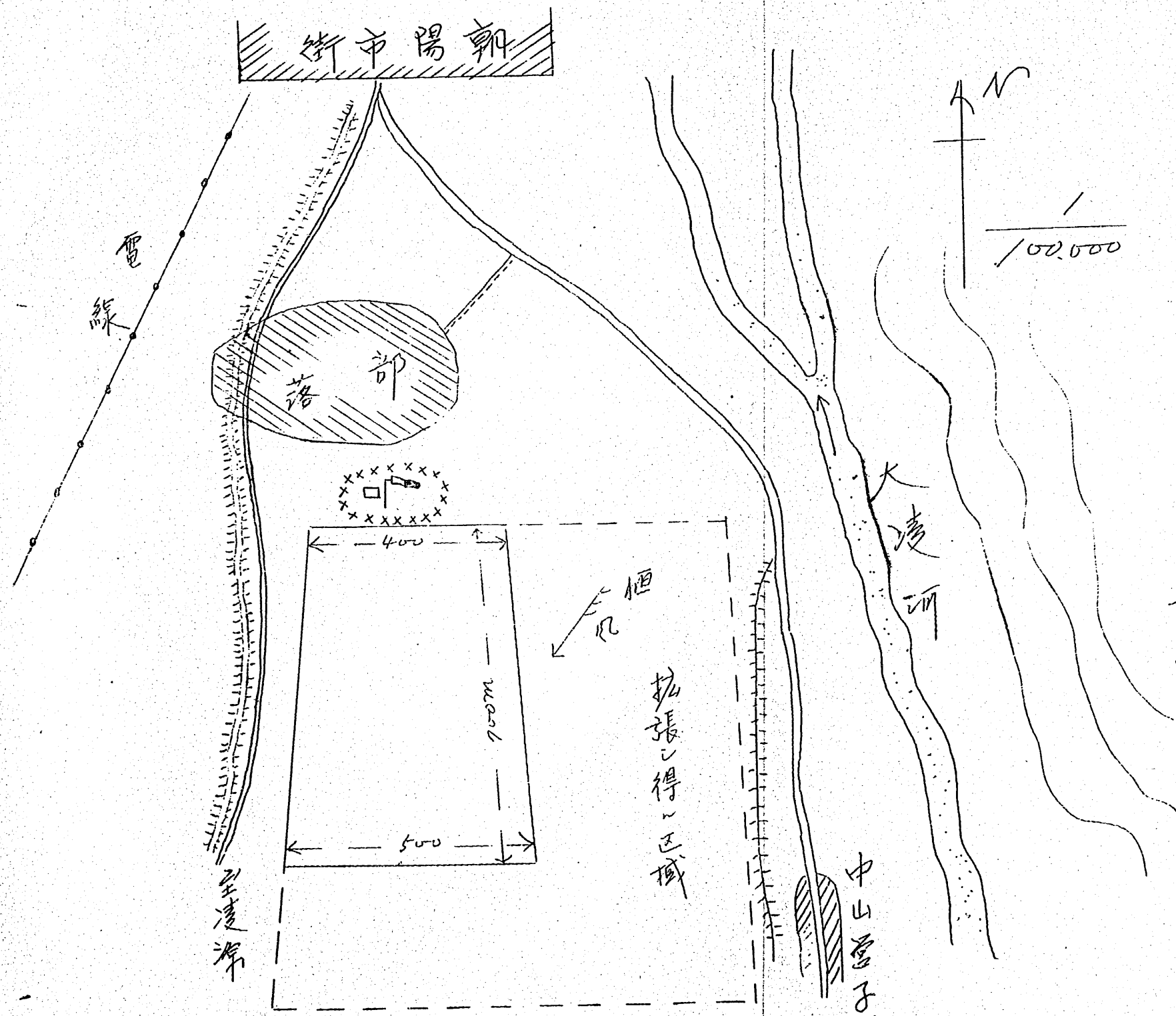
備考
康徳二年七月壹日

一、二ノ一級ノ離著陸ニ支障ナシ

二地形平坦ヨリ顧ノ草地ニ
ニ、Aハ滑走地トナリ
Bハ現在滑走地トナル
元將末牧草ニサンテ
栽培スル方針ナリ、

三、地ニカ将末擴張希
空面稀ラナシ

四、C地ニカ飛上成程土薄地
域ナシ。



朝陽飛行場

廣延元年七月廿日調

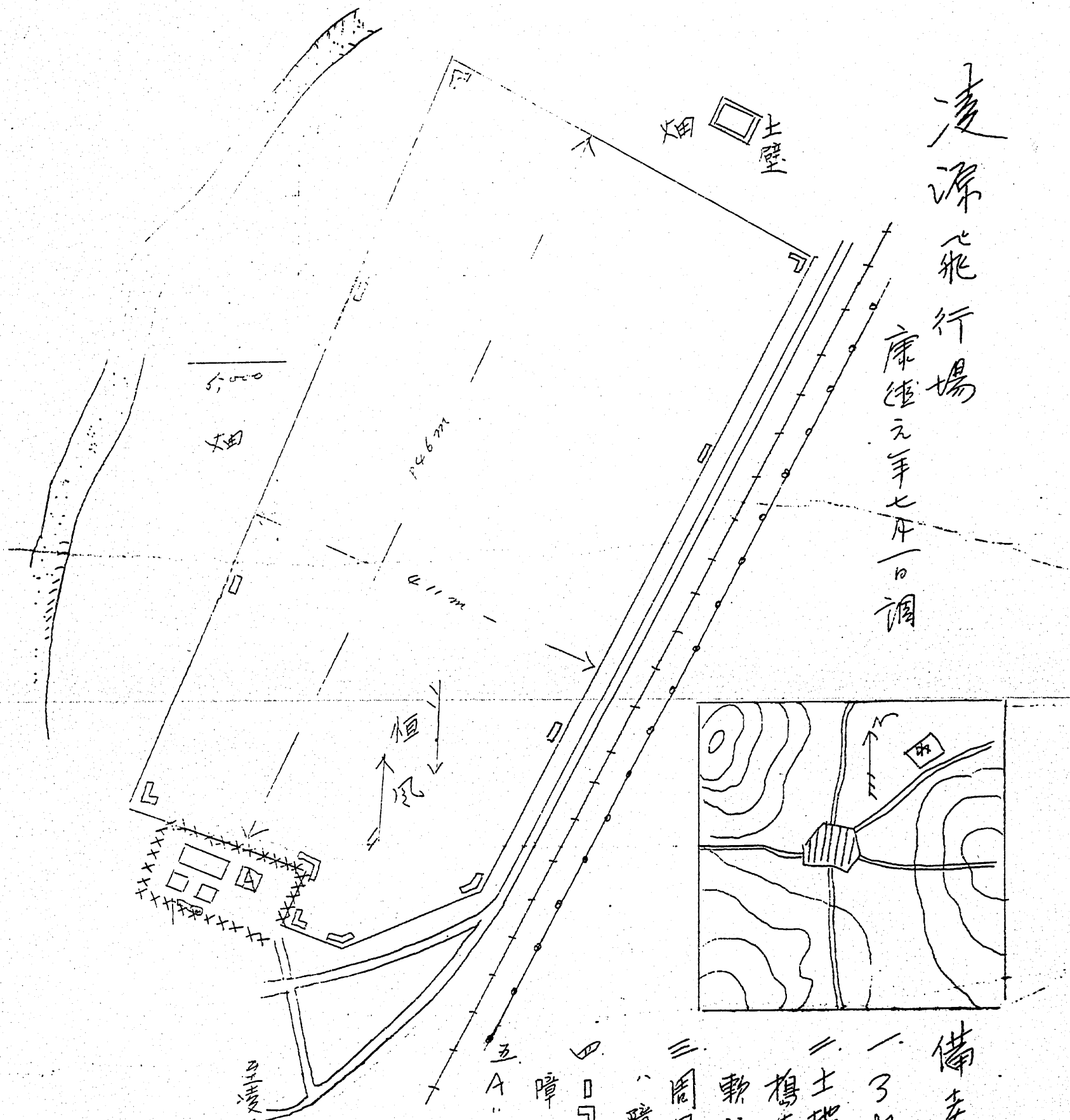
土地砂質含粘土ニシテ堅硬ナリ
南方及東方ニ拡張ノ余地
充分ナリ

備考

一、不十分ノ離著陸ニ支障ナシ。

凌源飛行場

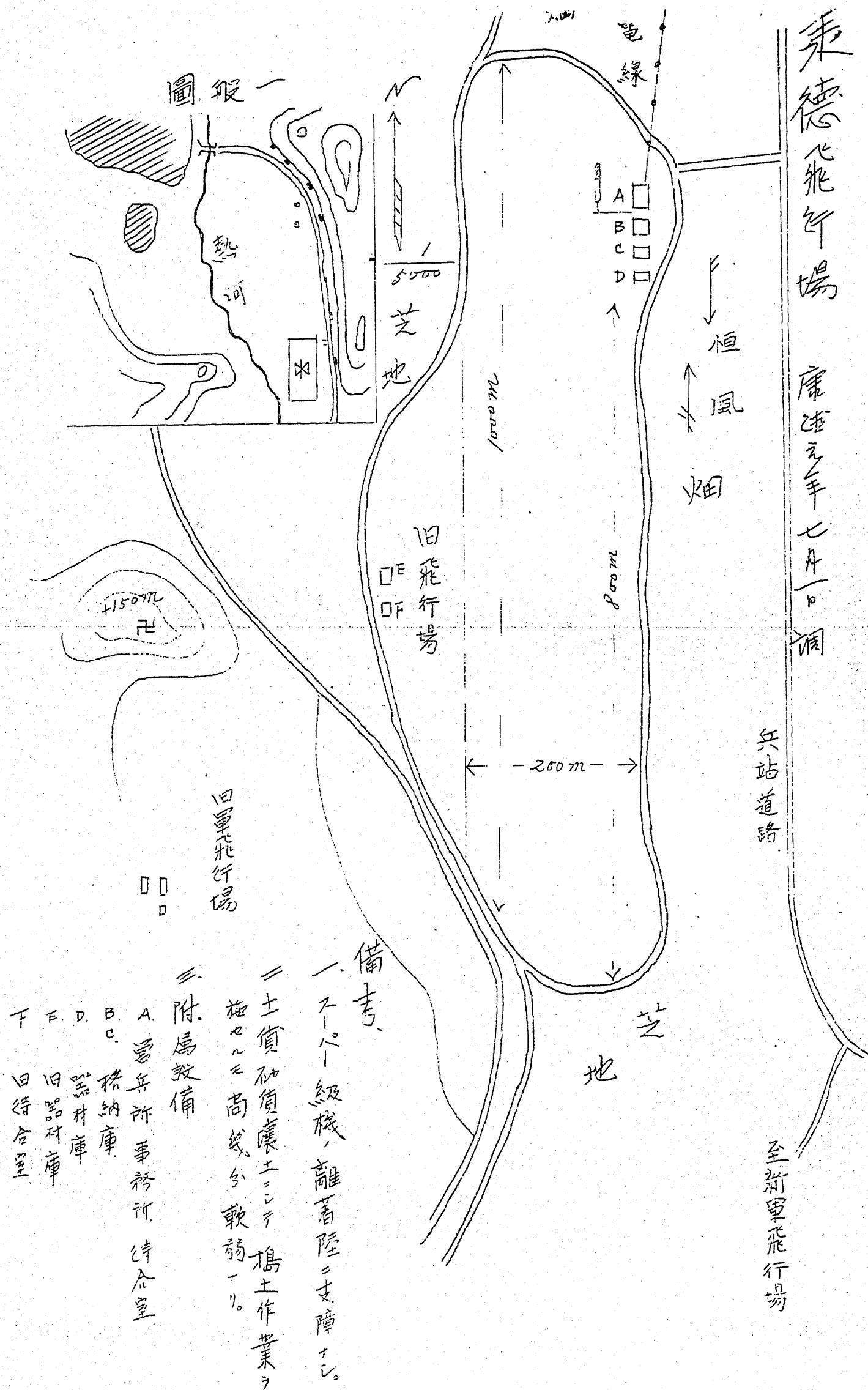
康德元年七月一日調



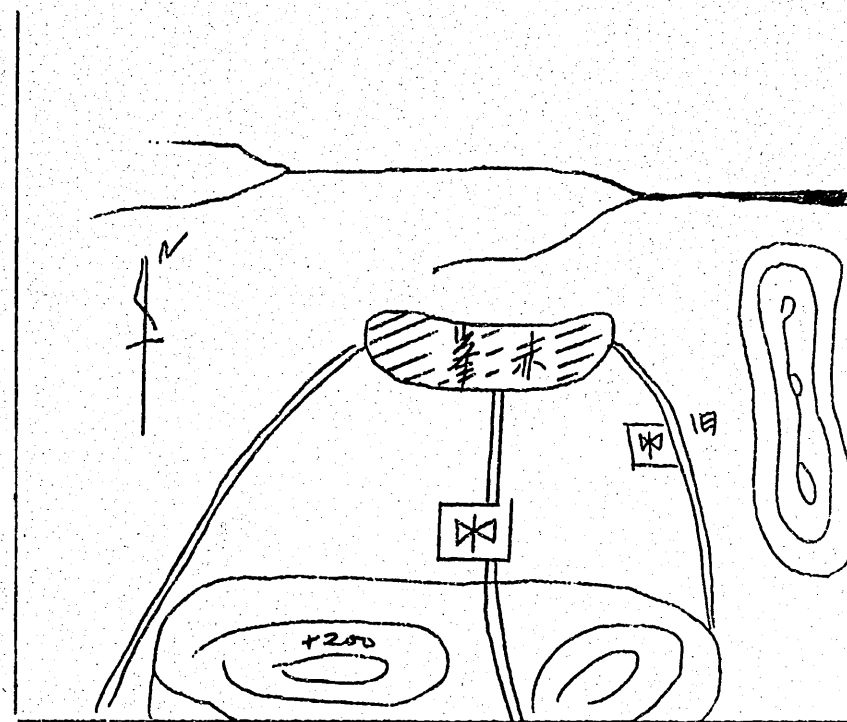
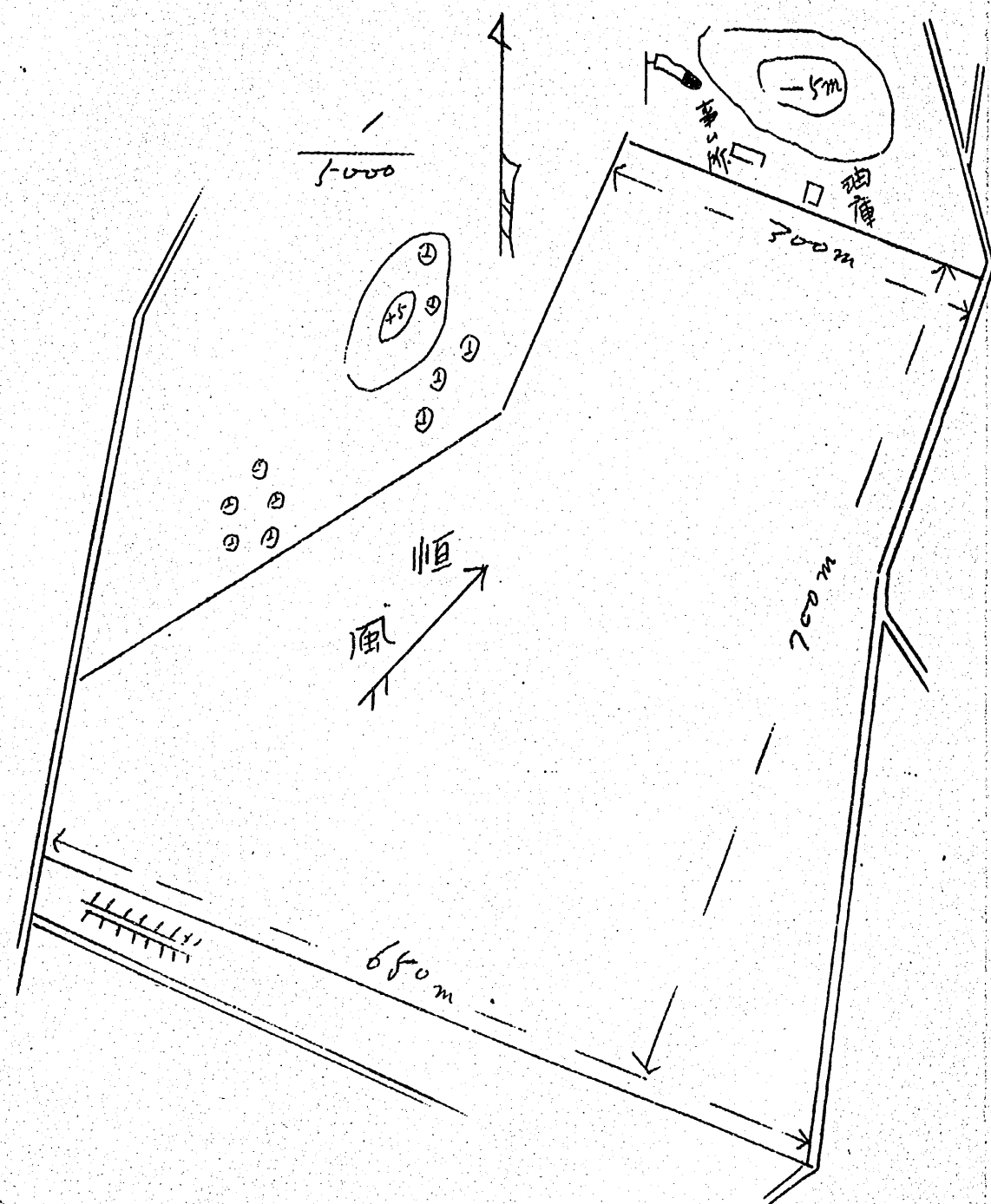
備考

- 一 3M級、離著陸ニ支障ナシ。
- 二 土地平坦地質粘土性ニシテ、楊土充分ナリテ以テ稍軟弱ナリ。
- 三 周囲開拓シテモ側、電線ハ障碍ナリ。
- 四 隅角標識ハ、離著陸ニ支障ナシ。
- 五 本飛行場ヨリ所々。

凌源



0594



赤峯山

康徳元年七月壹日

有維志事本冊有り

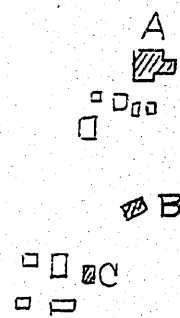
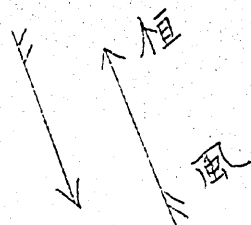
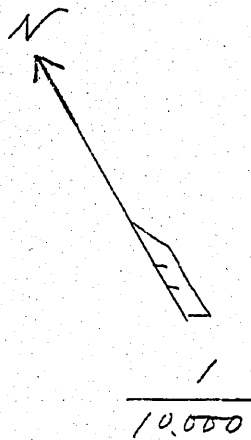
備考

一、三ノ級ノ離著陸ニ支障ナシ
 二、土地軟弱ニシテ離著陸ニ相
 当抵抗ナク有テ南西ニ緩傾
 斜アリ
 三、排水良好ニシテ雨降ハ容易
 セバ離著陸ニ支障ナシ
 四、乾燥地ニシテ黄砂甚シ

新飛行場

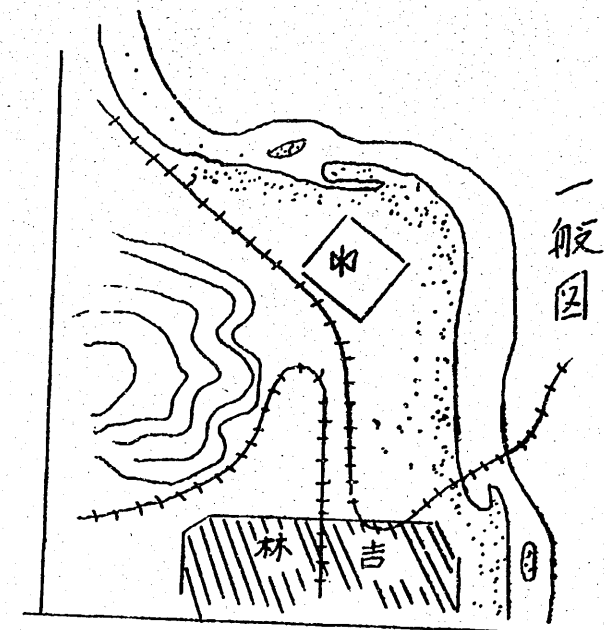
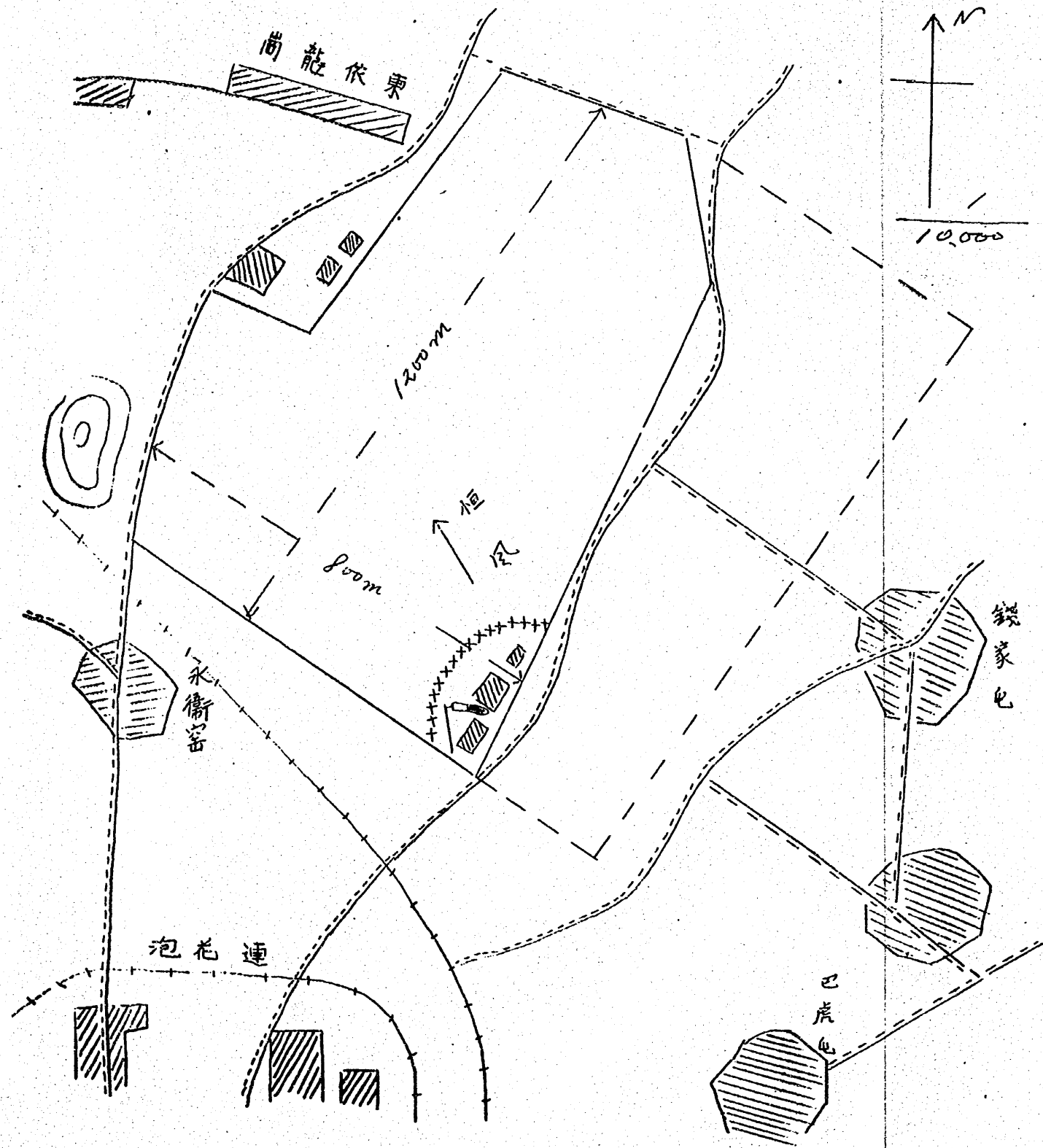
康徳元年七月日調

飛行隊



備考

- 一、本飛行場ハ軍飛行場ニシテ軍ト共用ス。
- 二、各種飛行機ノ離著陸ニ適ス。
- 三、地質堅固ニシテ乾燥シ雨後一日ヲ経過スレバ使用ニ適ス。
- 四、本年解氷期四月九日至四月十二日期間使用不能ナリキ。
- 五、Aハ格納庫及事務室 Bハ無線通信所 Cハ油庫。其他ハ飛行隊建築木物ナリ。



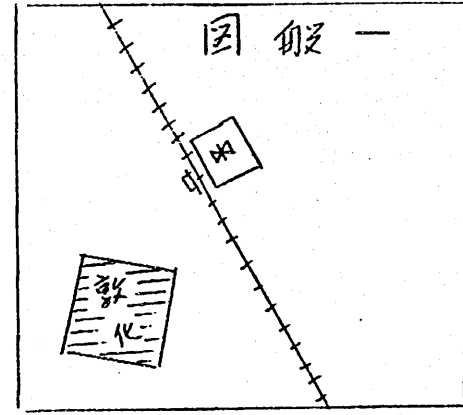
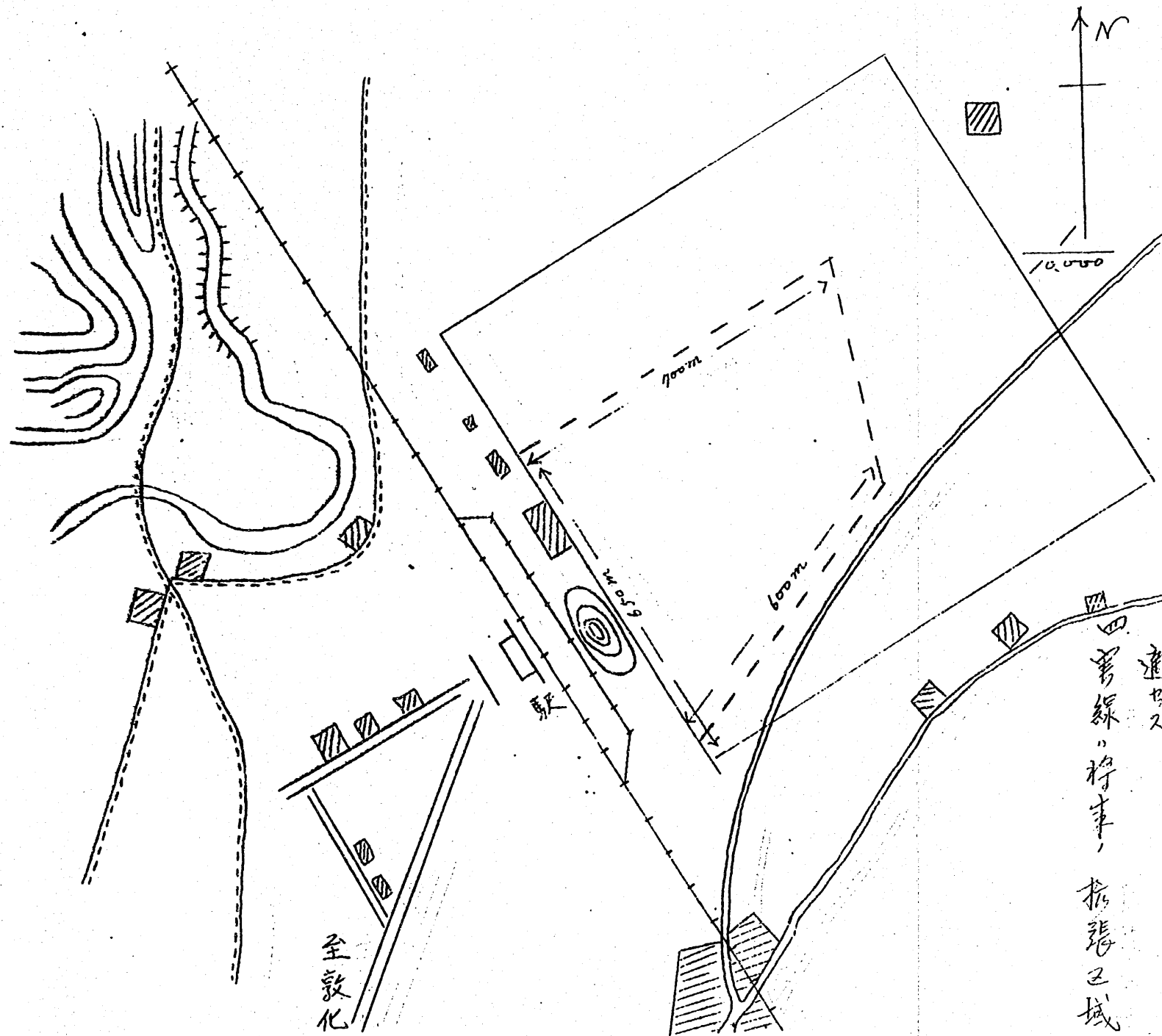
吉林飛行場

康德元年七月一日調

備考

- 一、3M級、離著陸ニ支障ナシ。
- 二、土質ハ砂質粘土ニシテ堅硬ナリ。
- 三、雨期及解氷期ニハ土地軟弱ナリ、使用不能トナルナリ。
- 四、附近ニ障害トナルモノナシ。
- 五、飛行場ハ滿洲國軍隊ニ於テ警備セラレアリ。
- 六、支線ハ拡張予定區域ヲ示スモノトス。

8690



教化飛行場

昭和七年七月一日調

備考、一、一校級、離著陸之支障

ナレ。

二、飛行場中奥部ハ依地ニレテ離

著陸ニ適ス。滑走路地ニハ固キセ

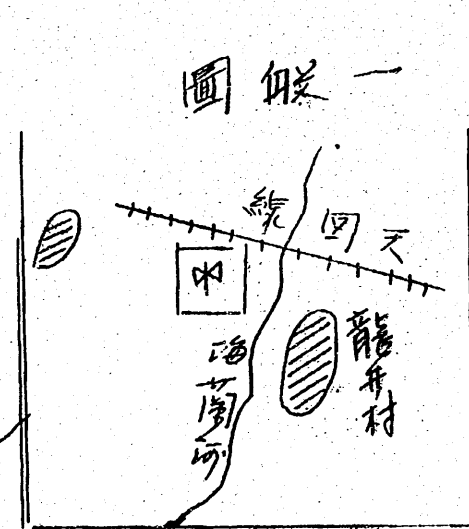
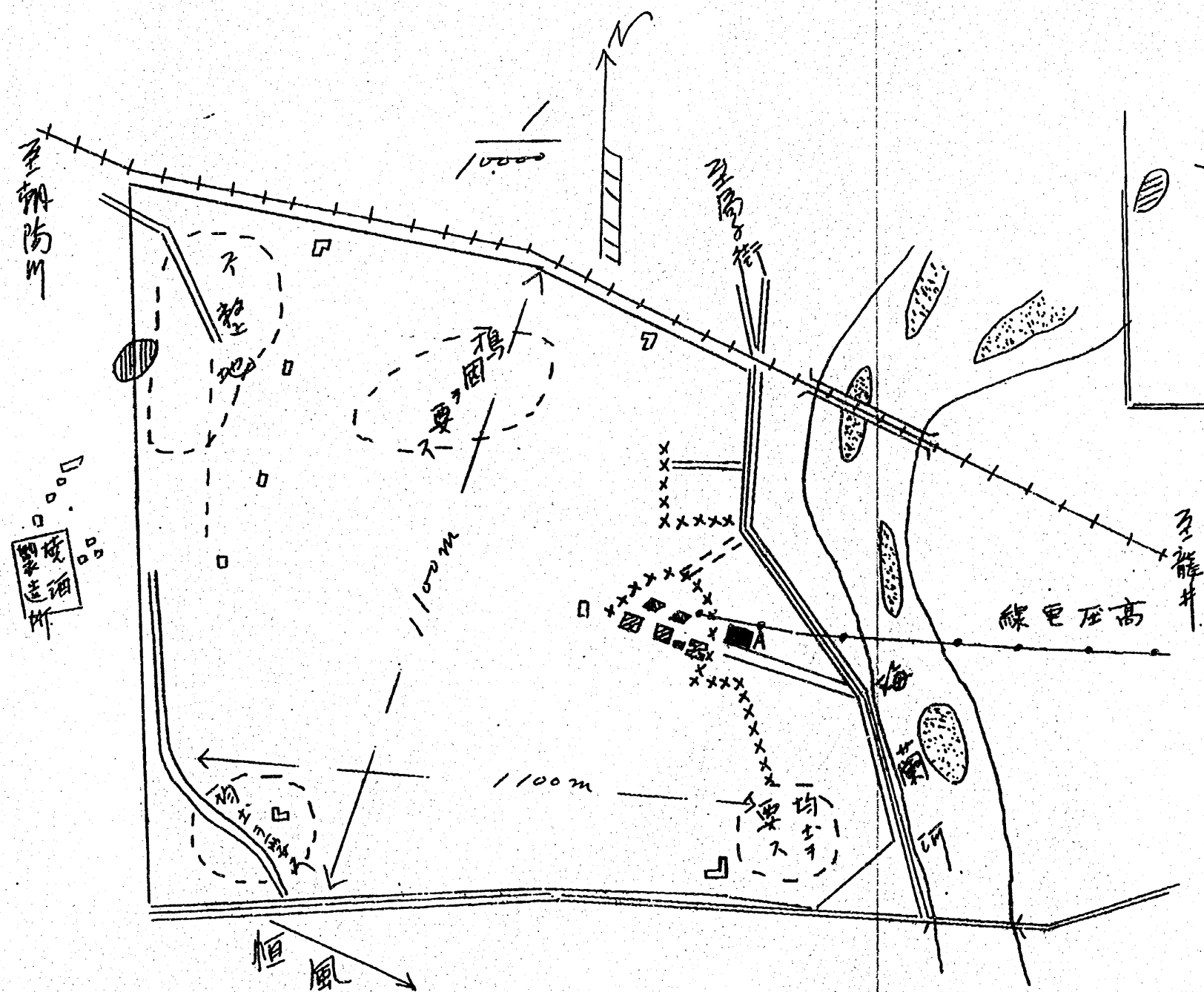
ルニテ何ノミリス。

三、解氷期及雨期ニ鉄道ト平行ノ

滑走路ニ使用シ得其地ハ使用シ

適サズ

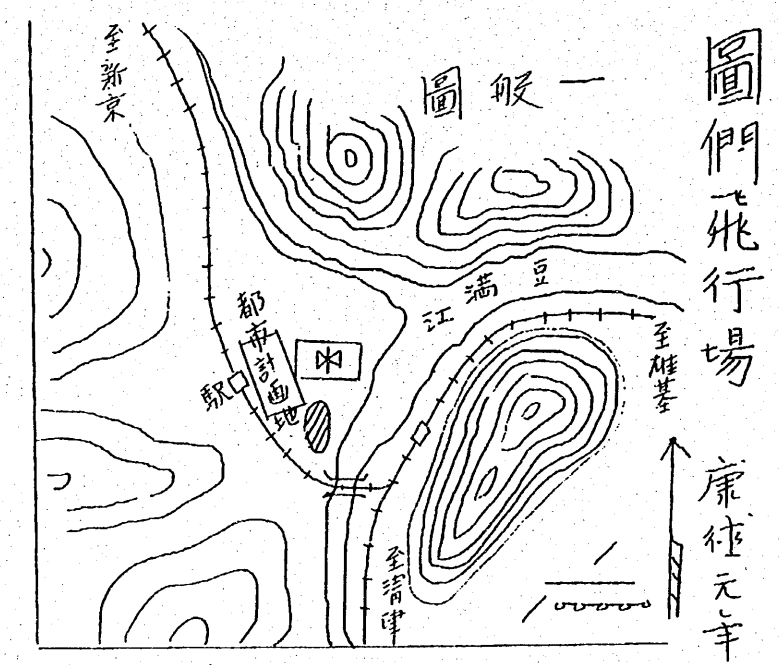
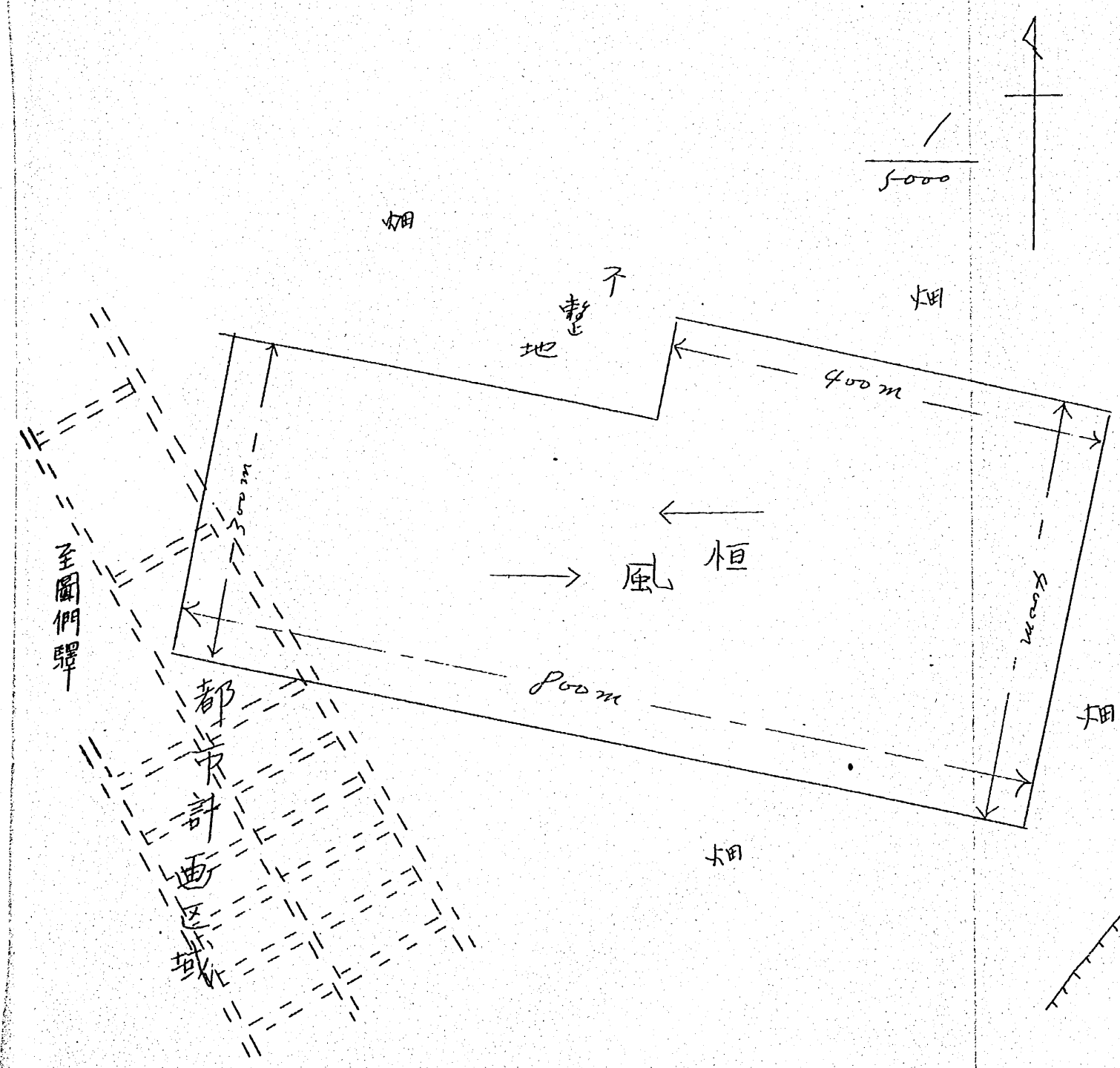
四、常線ハ将事、拡張区域ヲ示ス。



龍井心形所場
康徳元年七月壹日
酒

備考
一、各船所、離著陸ニ支障ナシ。
二、土質砂質、排水ニシテ排水良好ナリ。
三、電線均土質、橋脚作業ヲ要ス。
四、A、今社務所トス。

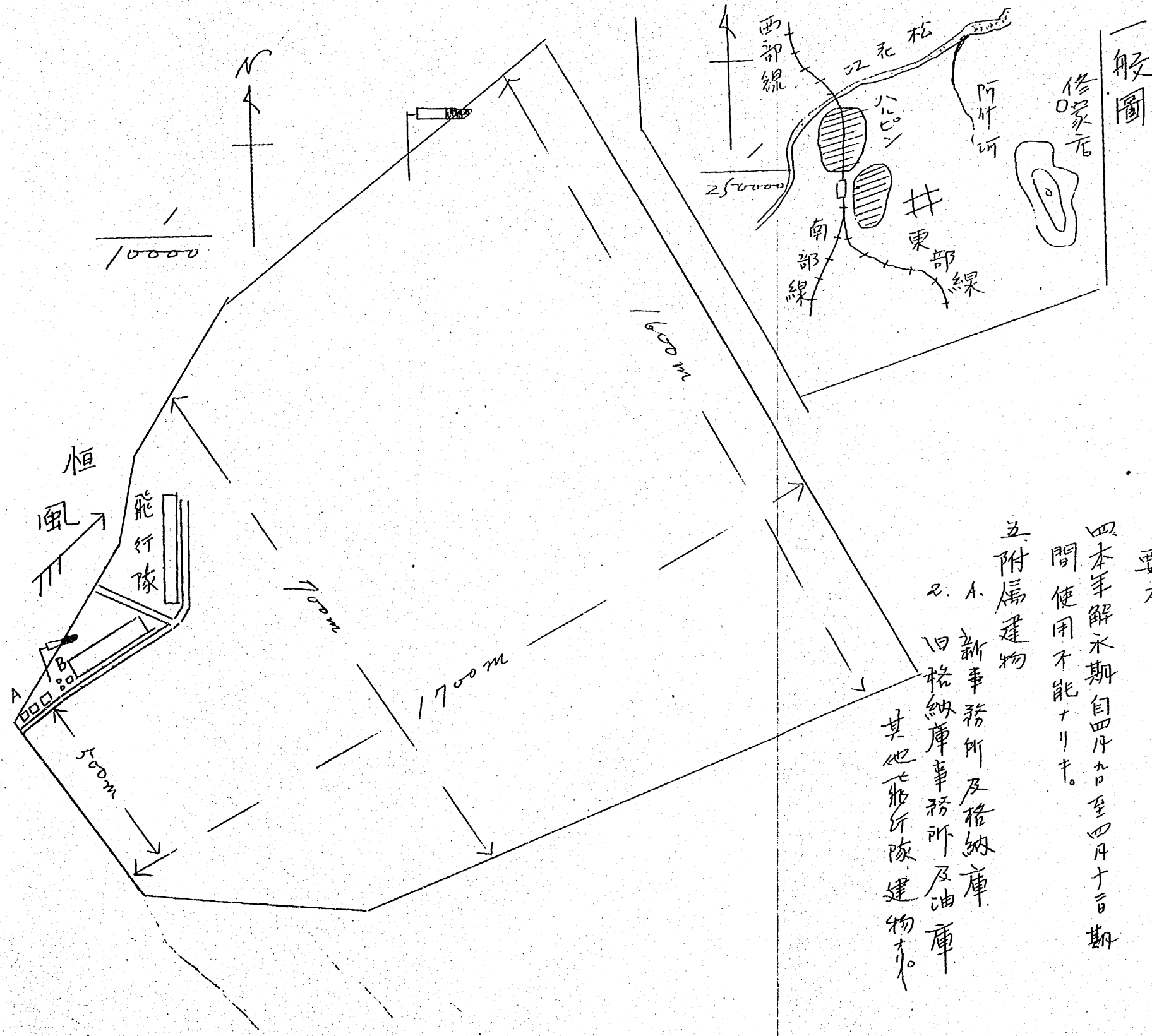
0090



圖一
圖們飛行場
康征元年
七月
豐日
調

備考
一 スーパー級機離着陸ニ支障ナシ
二 本飛行場ハ本年五月中旬ヨリ均土作業ヲ開始シ最近完成シラルモノレテ雨後ノ離着陸ニハ相宜注意ヲ要ス
三 山地、狭地ニシテ山岳ハ甚シク障碍ナリ

T090



哈爾濱飛行場

康徳元年七月壹日

調

備考

一本飛行場ハ軍飛行場ニテ軍部ト共用ス。

各種飛行機、離著陸ニ適ス。

波状地ヲ均シシ、傾斜ヲ付シテ、雨降雨後、離著陸ハ注意ヲ要ス。

四年半解永期自四月廿五至四月三十日期間使用不能ナリキ。

五、附属建物

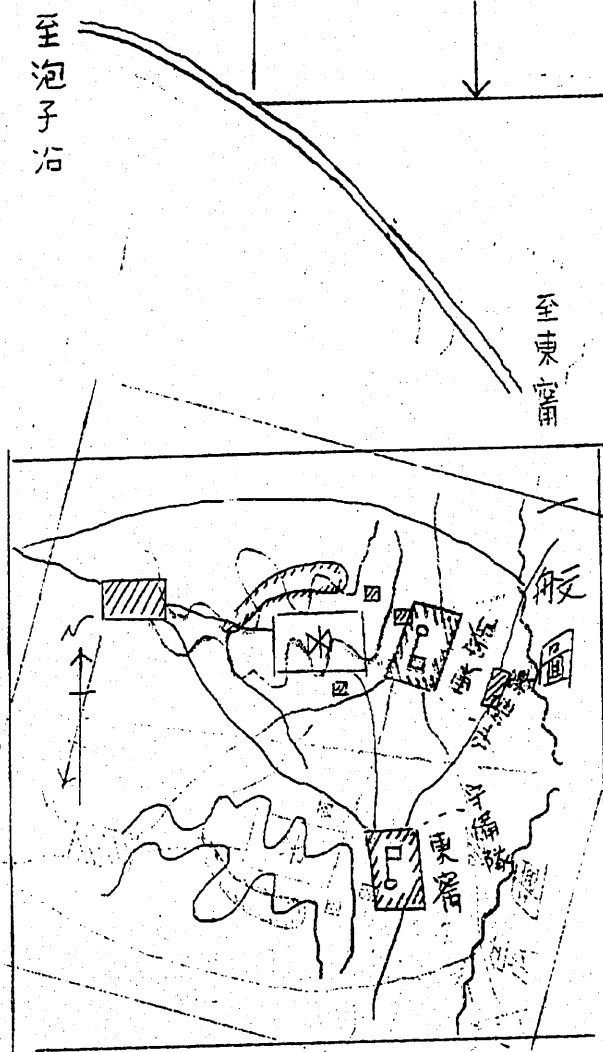
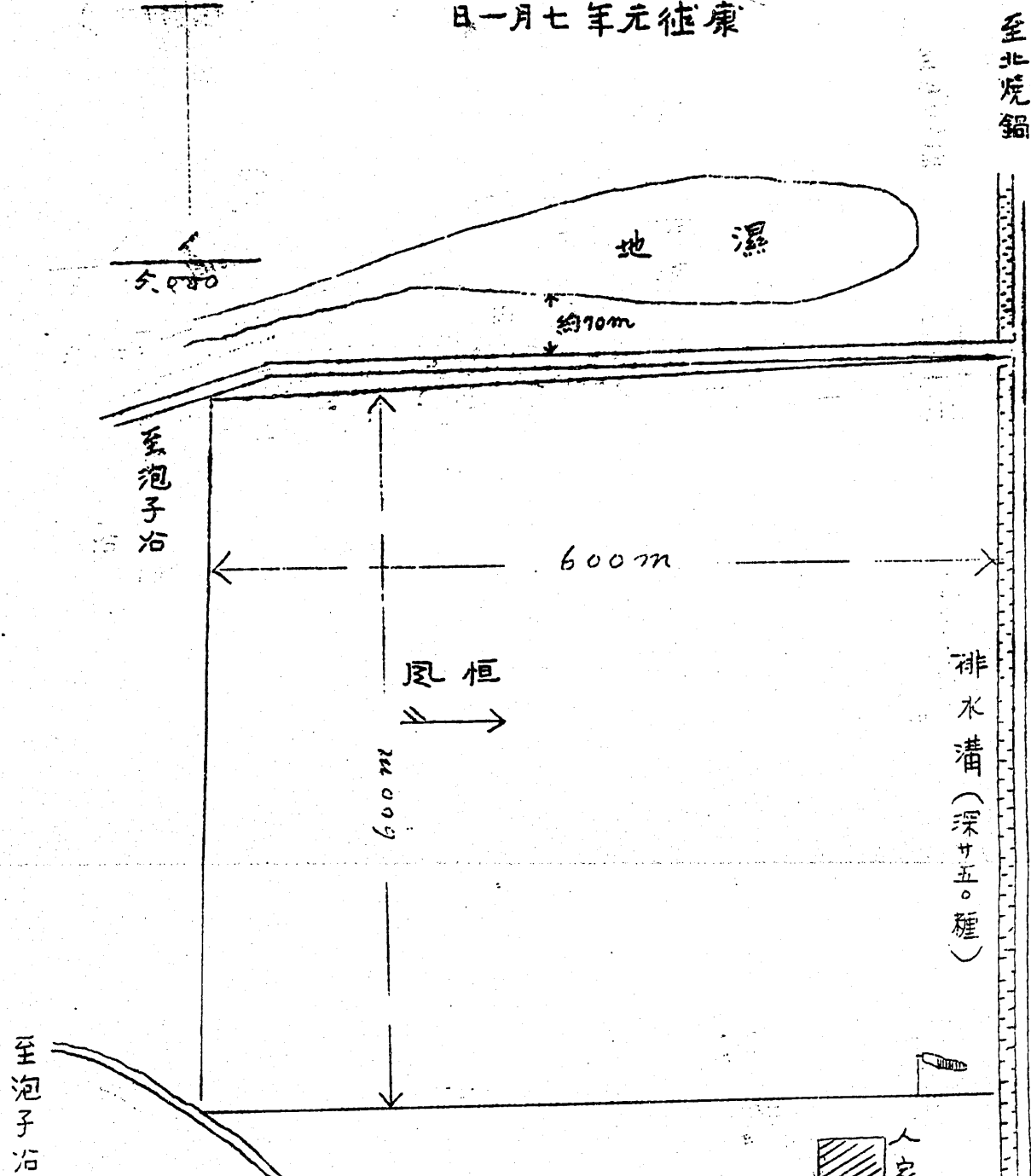
1. 新事務所及格納庫

2. 旧格納庫事務所及油庫

其他飛行隊建物ナリ。

東甯飛行場

康徳元年七月一日



人家
備考

一、スーパ一級ノ離著陸ヲ恐障ナシ。
二、地盤大體堅硬ナリ。
三、平坦ニシテ起伏ナシ。

0602

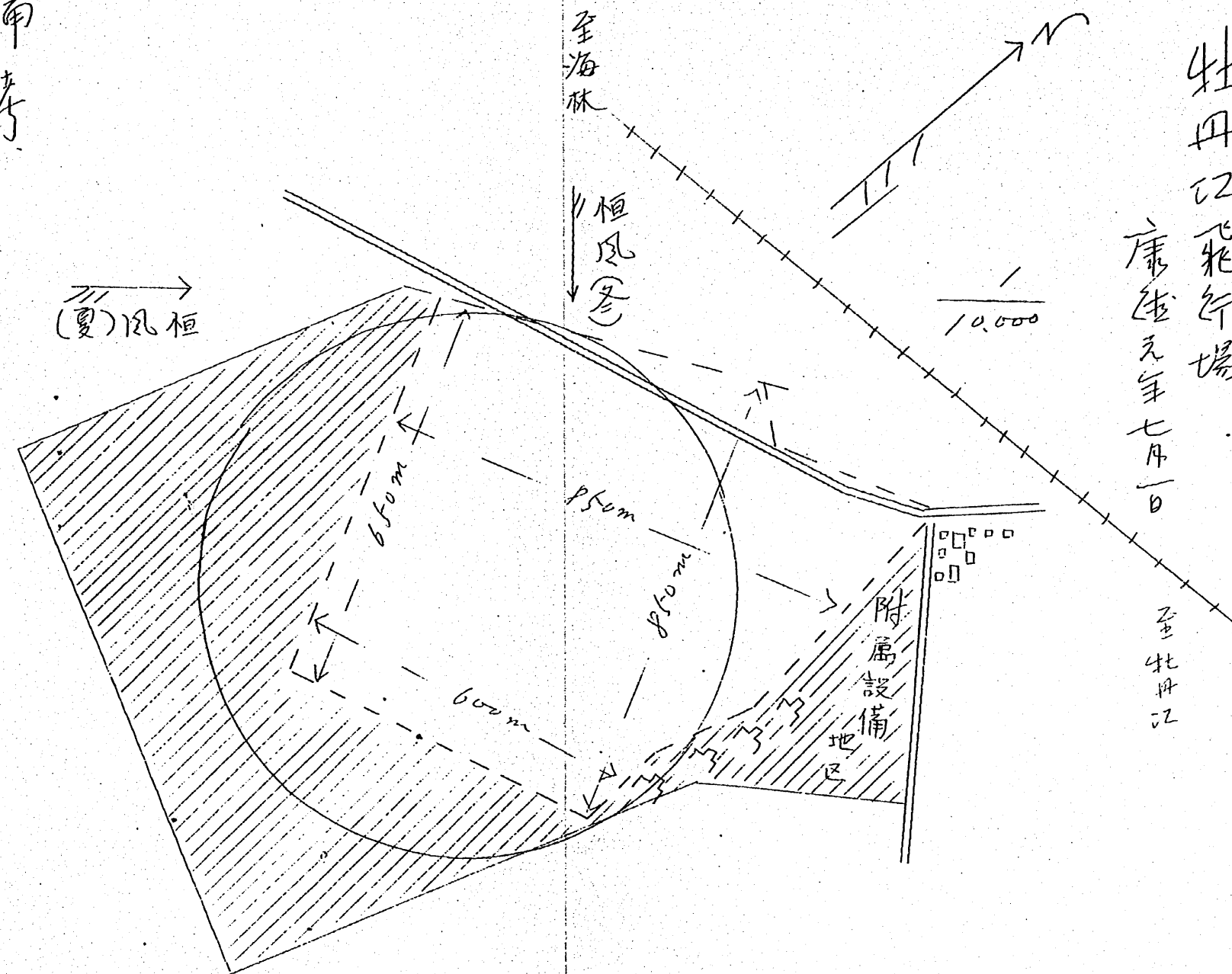
牡丹江飛行場

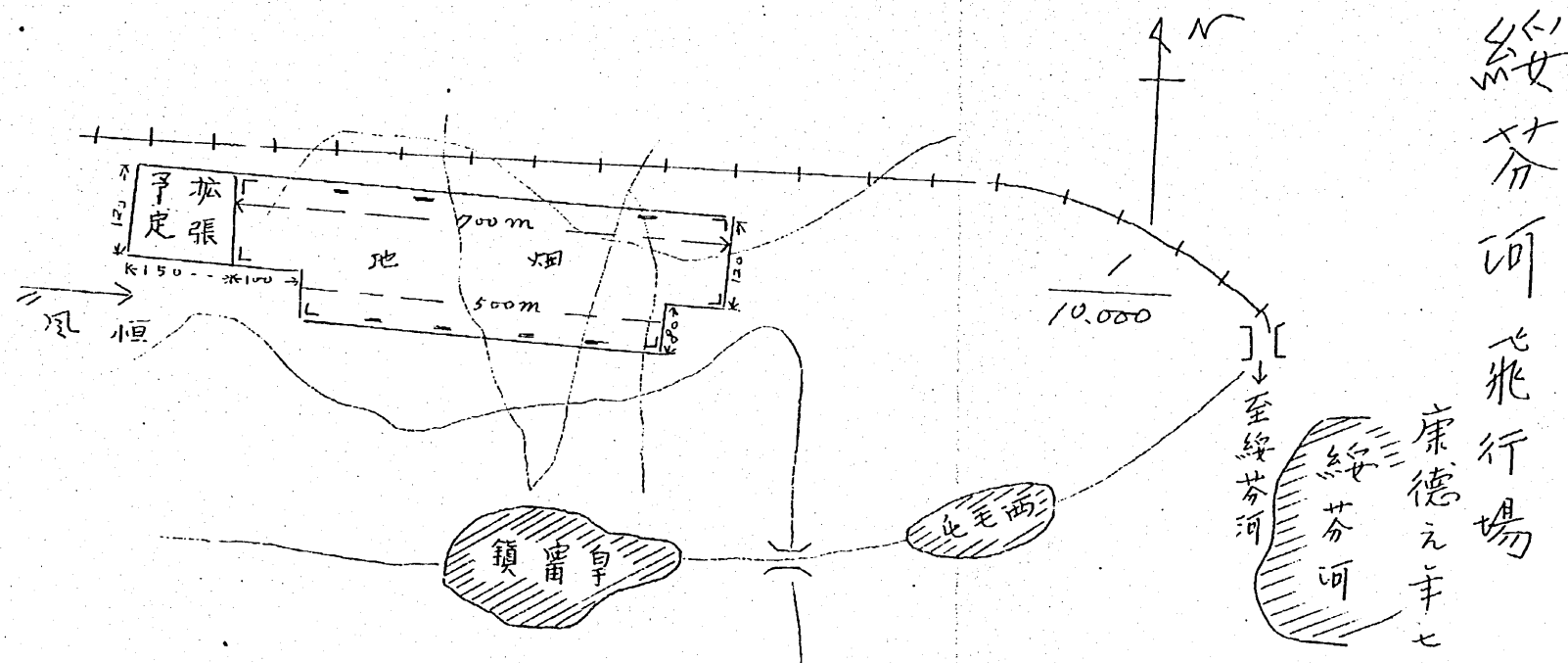
康徳元年七月一日

至牡丹江

備考

- 一 3M級機、離着陸支障ナシ。
- 二 主線、地均及橋土作業完了也、地延ヲ示ス。
- 三  作業未着地延ヲ示ス。
- 四 田舎完成後、千米中延、増大ニ地延ヲ示ス。
- 五 山、西路支事件、際支那飛行機、野外駐留留ナシ。





備考

一 ストパー級機離着陸ニ支障ナシ。

二 位置並附近ノ状況

綏芬河谷地ハ東西ニ開ケ平地約五百米ノ巾負ヲ有シ比較的河谷平地ニ近接点南方高地ニ於テモ比較千米ニシテ輸送機ノ使用ニ支障ナシ。

三 設備作業

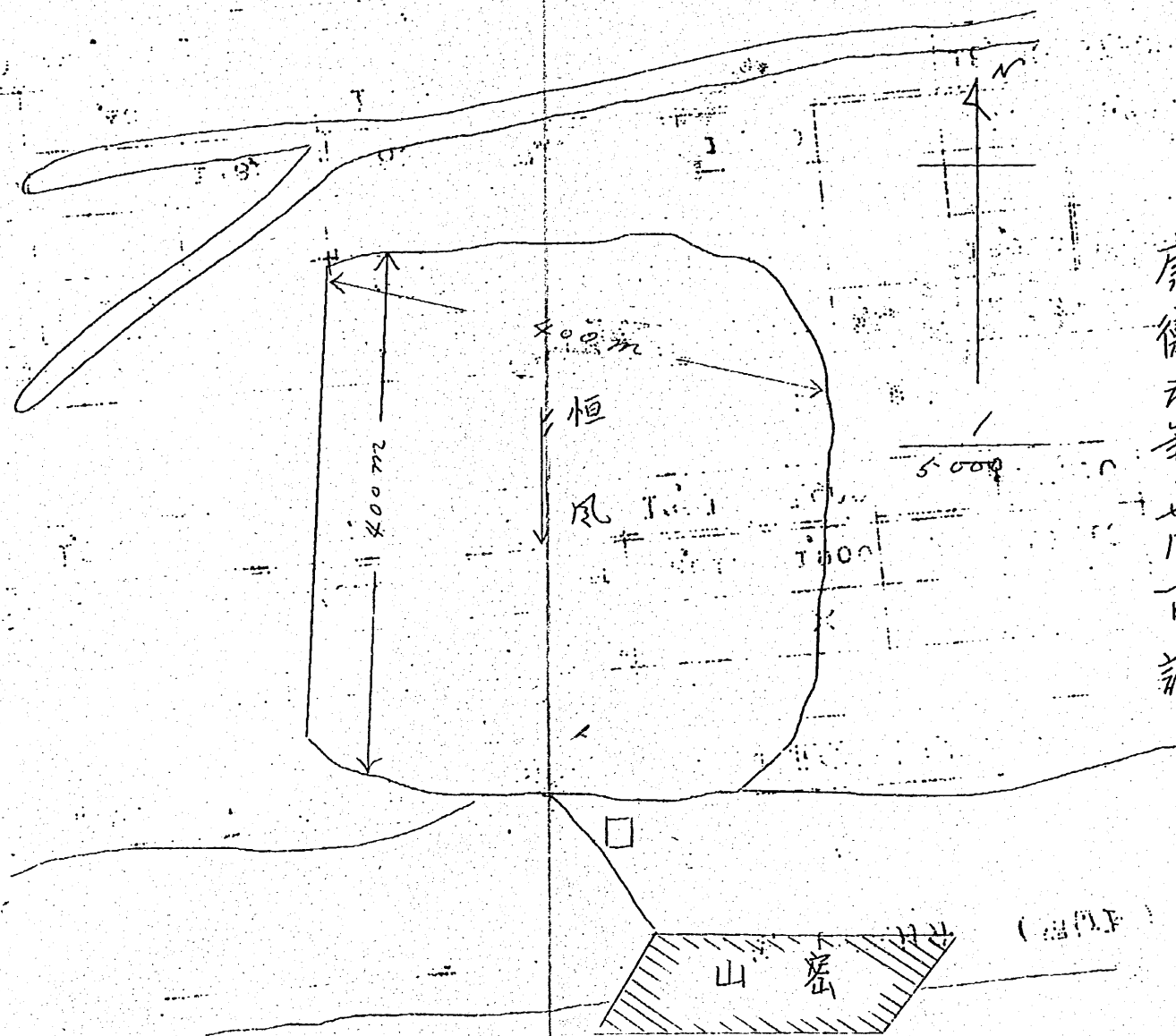
滑走地区ノ均土作業ハ主トシテ除土作業ニシテ溝等ニ若干積土スルヲ要ス。北滿鉄道陸橋西方約五十米ニアル電線ハ東側ニ移柱スルヲ要ス。当地ノ恒風ハ約七〇%東西方向ナリ。土質ハ地表面五〇%以上ハ砂礫層ナリ。解氷期ハ雖モ使用支障ナシ。

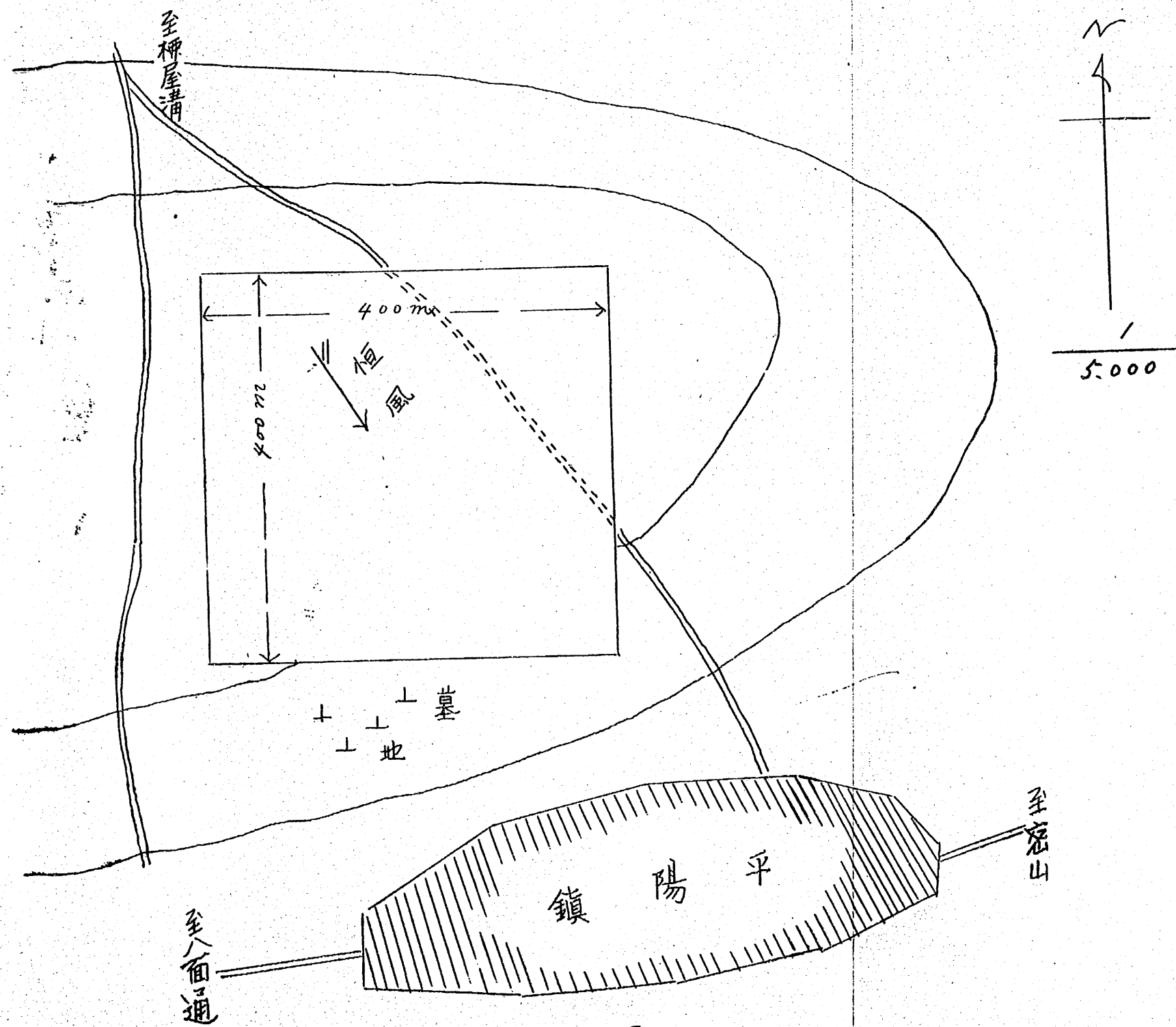
密山飛行場

康徳元年七月一日調

備考

- 一 スーパー級、離著陸ニ支障ナシ。
- 二 土地ハ河原ノ草地ヲ使用セシメ、降雨ナクハ平坦ニシテ何等ノ支障ヲ要セズ。
- 三 周囲ハ開闢シテ飛行機ノ離著陸容易ナリ。





平陽鎮飛行場

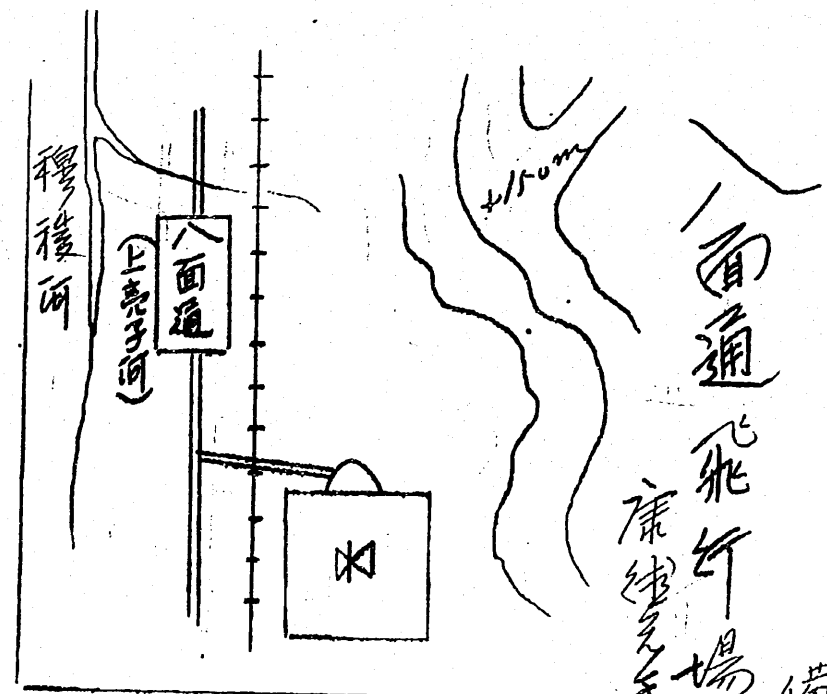
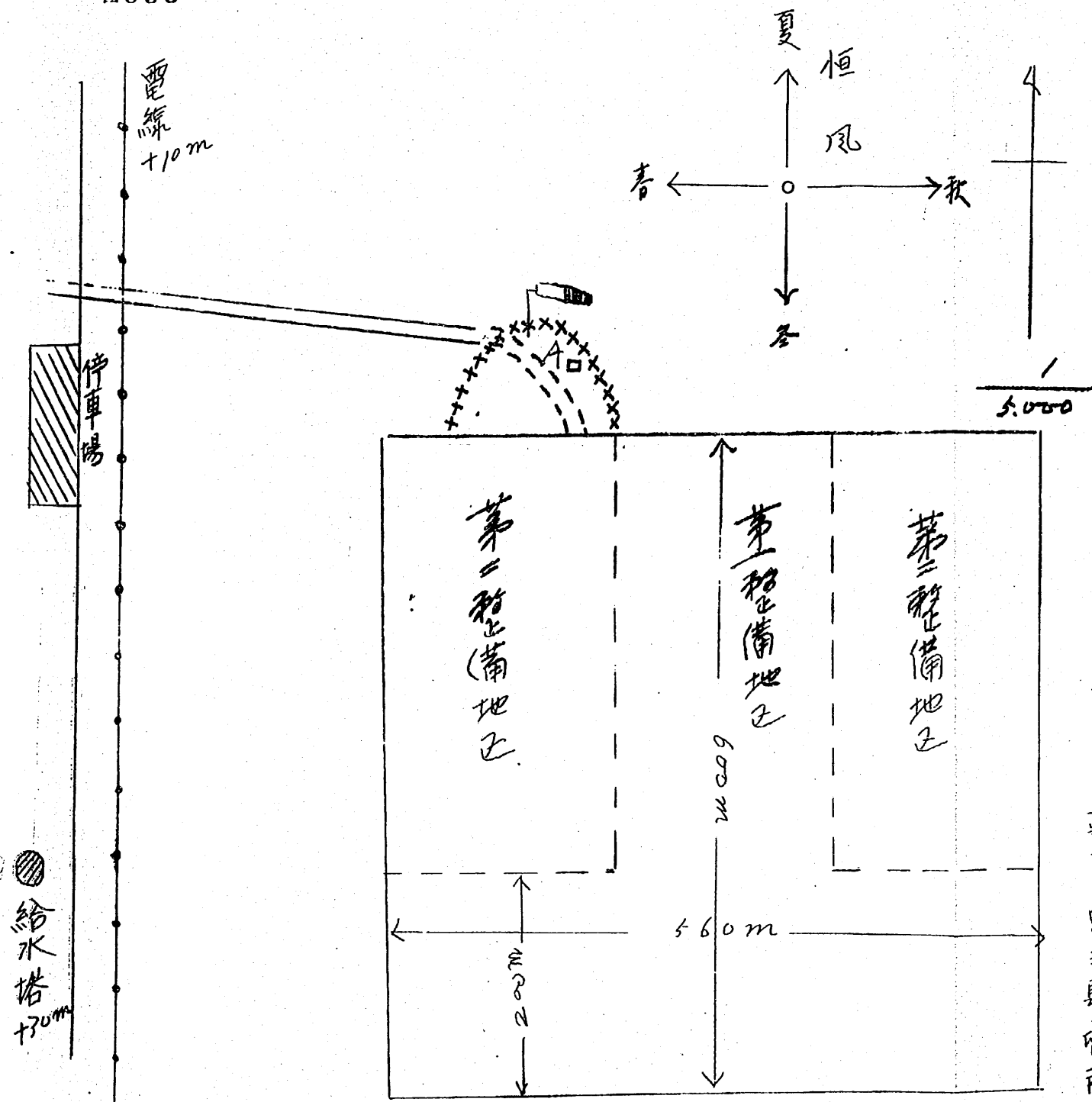
康徳元年七月一日調

備考

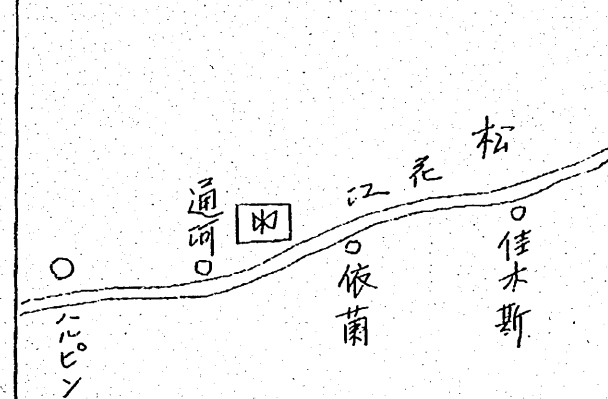
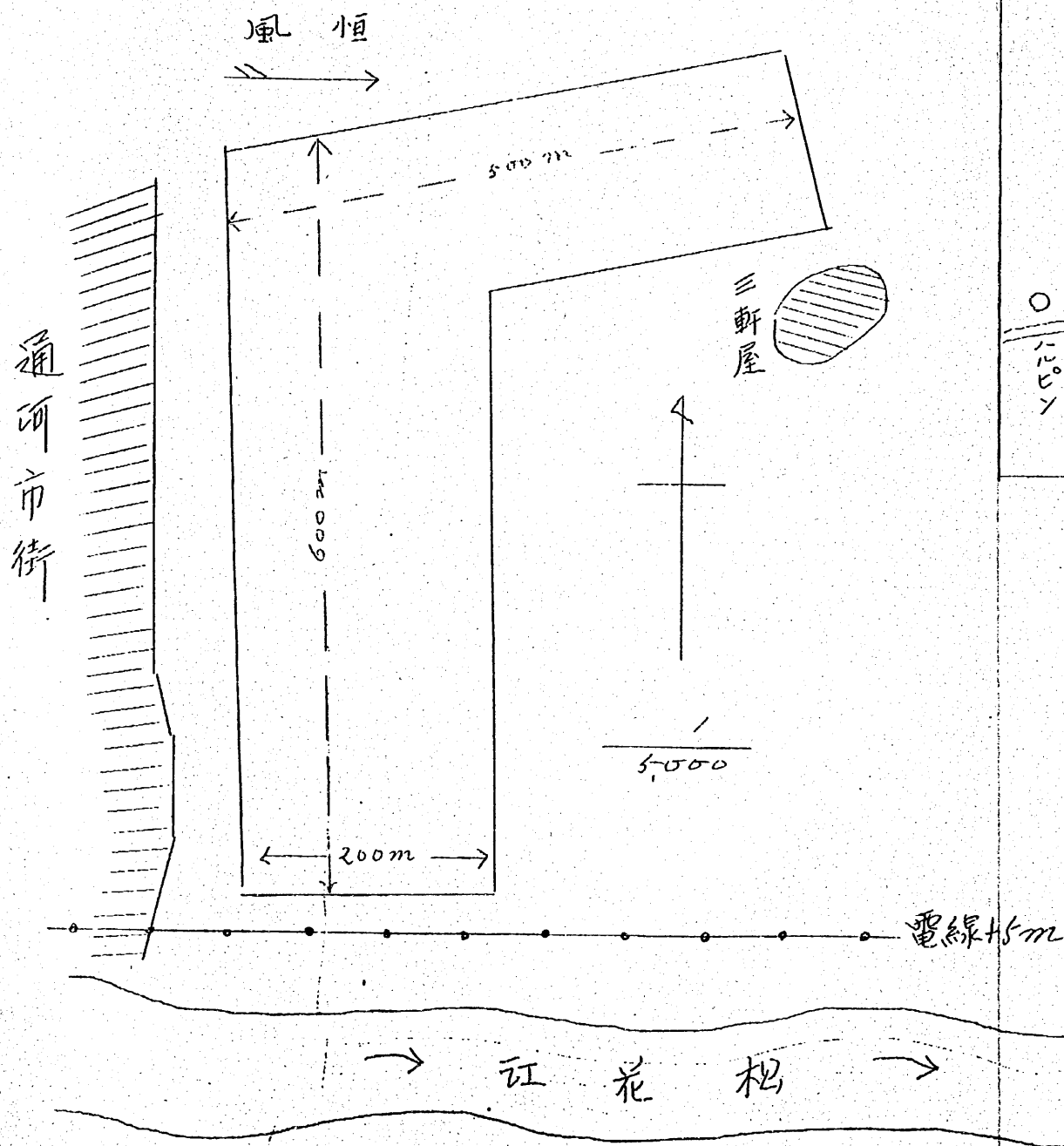
- 一 スーパー級機ノ離着ヲ許ス。
- 二 土地ハ畑地ヲ地均シタルモノ
- ニシテ完全ナラザルモ若干ノ手入ヲナセバ完全ナル

飛行場トナレ得。

2090



- 備考
- 一、八面通飛行場ハ3M級ノ離着陸ニ支障ナシ。
 - 二、康維多ノ土地ハ臨時飛行場トセルモノナリ。
 - 三、地盤平坦ナルモ排水不良ナリ。
 - 四、拡張ノ余地ハアレドモ周囲ニ丘陵近接セルヲメテ要ナリ。
 - 五、西方ノ電線ハ稍障礙トナル。
 - 六、現在第一、第二整備地区トモ差異ナシ。
 - 七、Aハ揮発油貯藏所及野外駐留所トス。



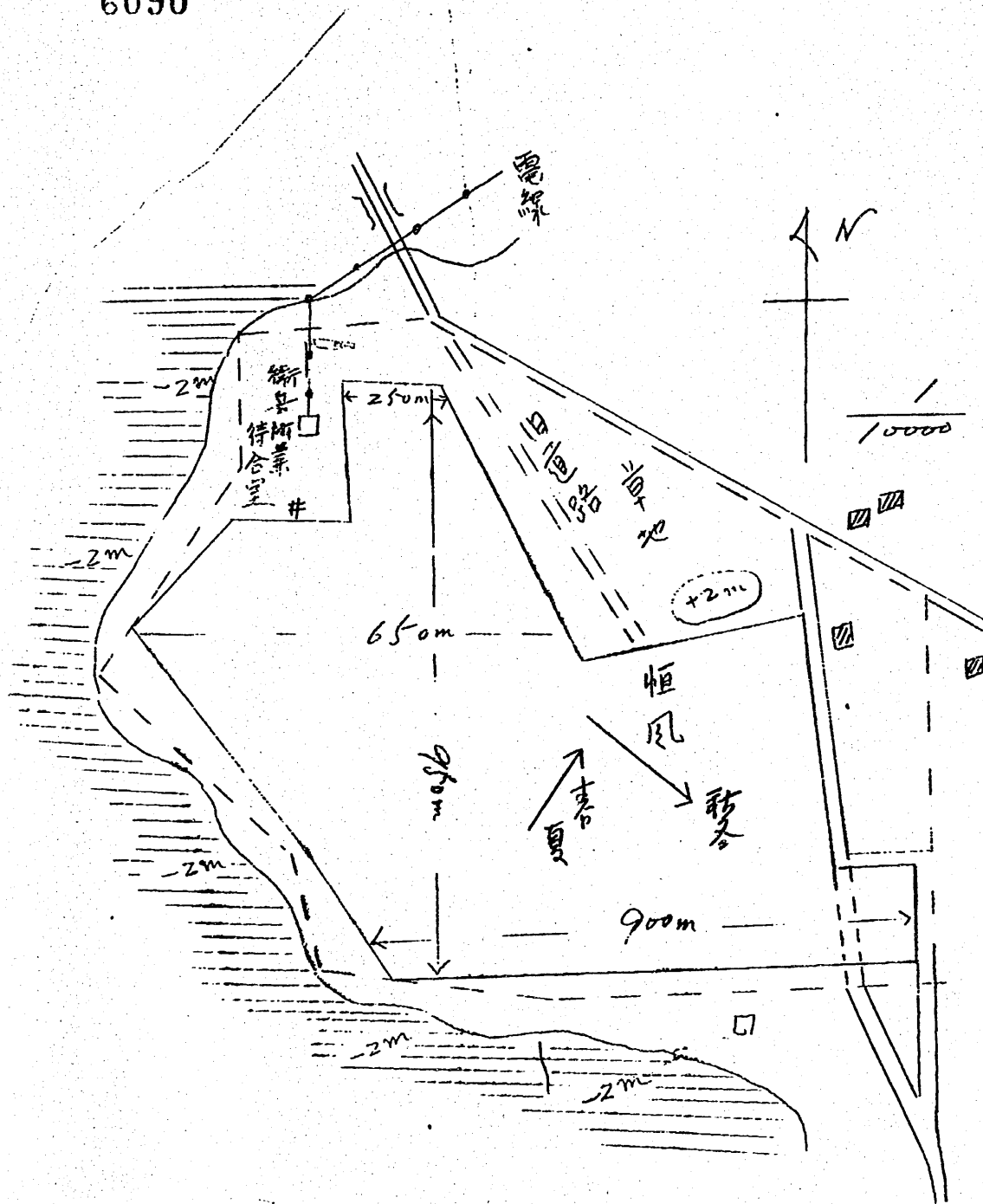
通河飛行場

康德元年七月一日調

備考

- 一 スーパー級ノ離著陸ニ支障ナシ。
- 二 地盤ハ畑地ノ地均シセンモノニシテ目下使用ニハ支障ナシ然レドモ雨期及解氷期ニハ注意ヲ要ス
- 三 日本軍予備隊アリテ着着ノ際ハ警備ノ援助ヲ要ヘラル。

6090



三性(依蘭)飛行場

康德元年七月五日

康徳元年七月五日

備考

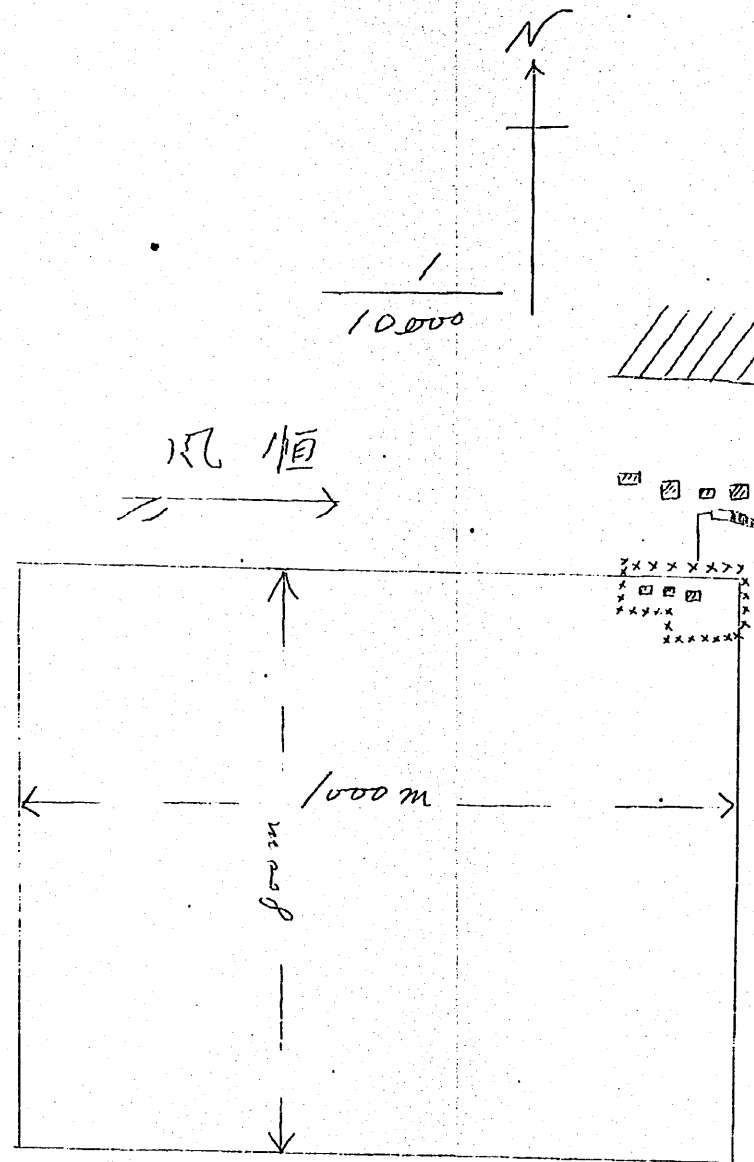
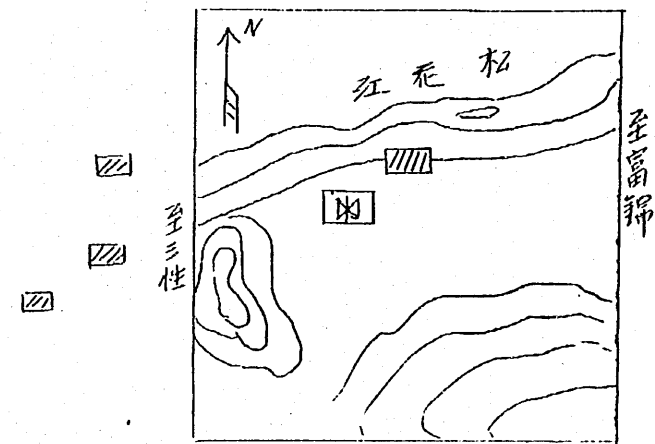
- 一、三ノ級、離著陸ニ支障ナシ。
- 二、地勢高基、土質ハ砂土ニシテ平坦。
- 三、飛行場トシテ適当ナリ。
- 四、東北方ニ科ノ所ニ高山アリ、障碍トナシ。
- 五、東線ハ将来ノ拡張予定区域トス。
- 六、飛行場ニ至る軍用道路ヲ設テ、日中ハ常ニ警戒セシメアリ。

佳木斯飛行場

康維元年七月一日調

佳木斯市街

図一



備考

一 3M級機離着陸ニ支障ナシ。

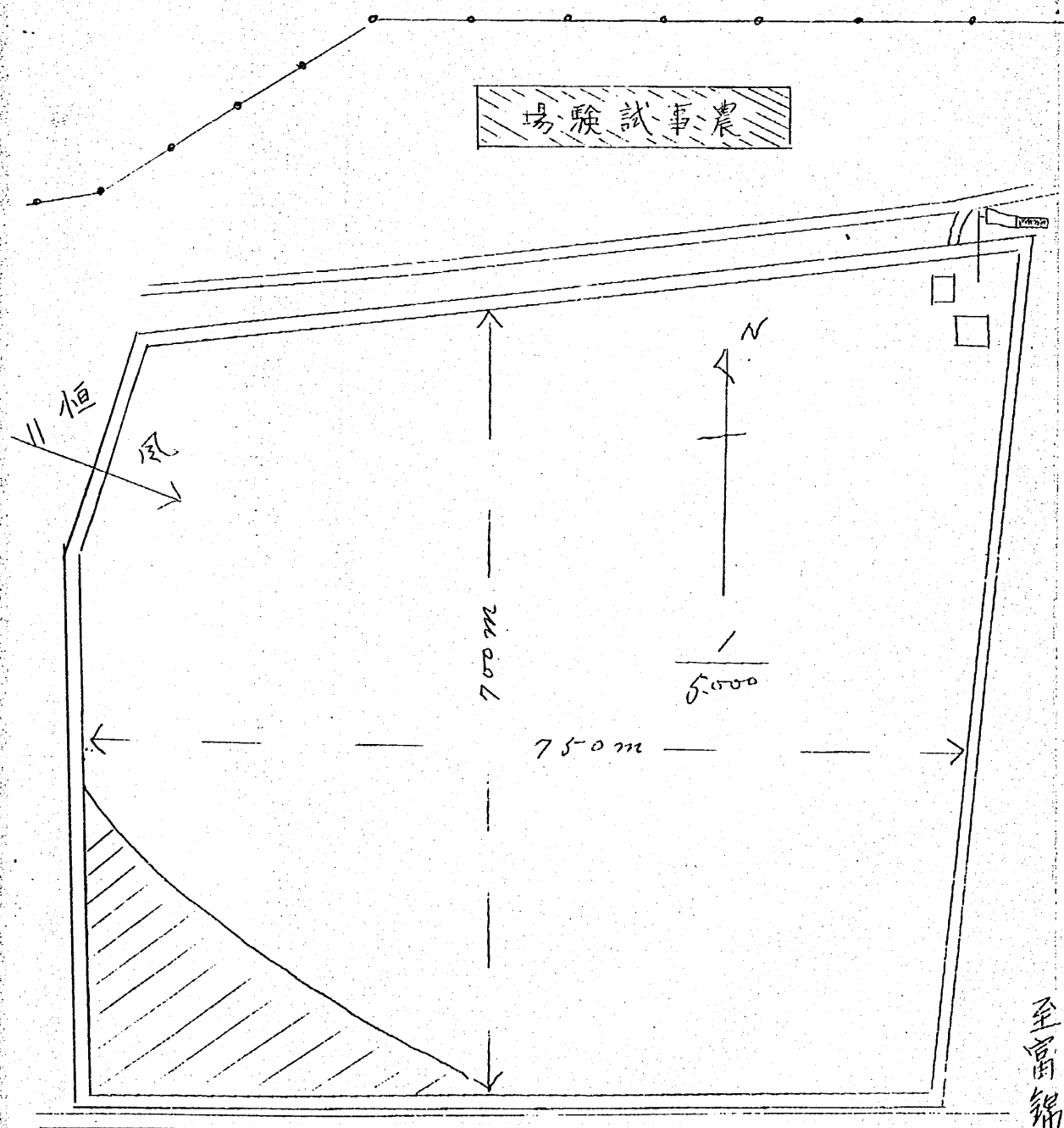
二 飛行場トシテ位置及土地ハ良好ナリ。

三 畑地稍低地ヲモ飛行場トセシメ雨季

ニ於テハ離着陸ニハ注意ヲ要ス。

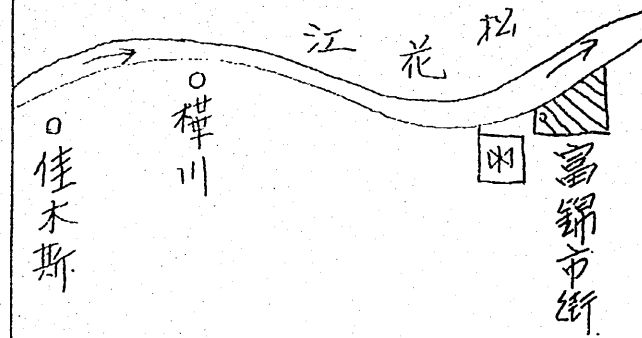
四 土質砂質粘土堅硬ナリ。

1190



至富錦

一般圖

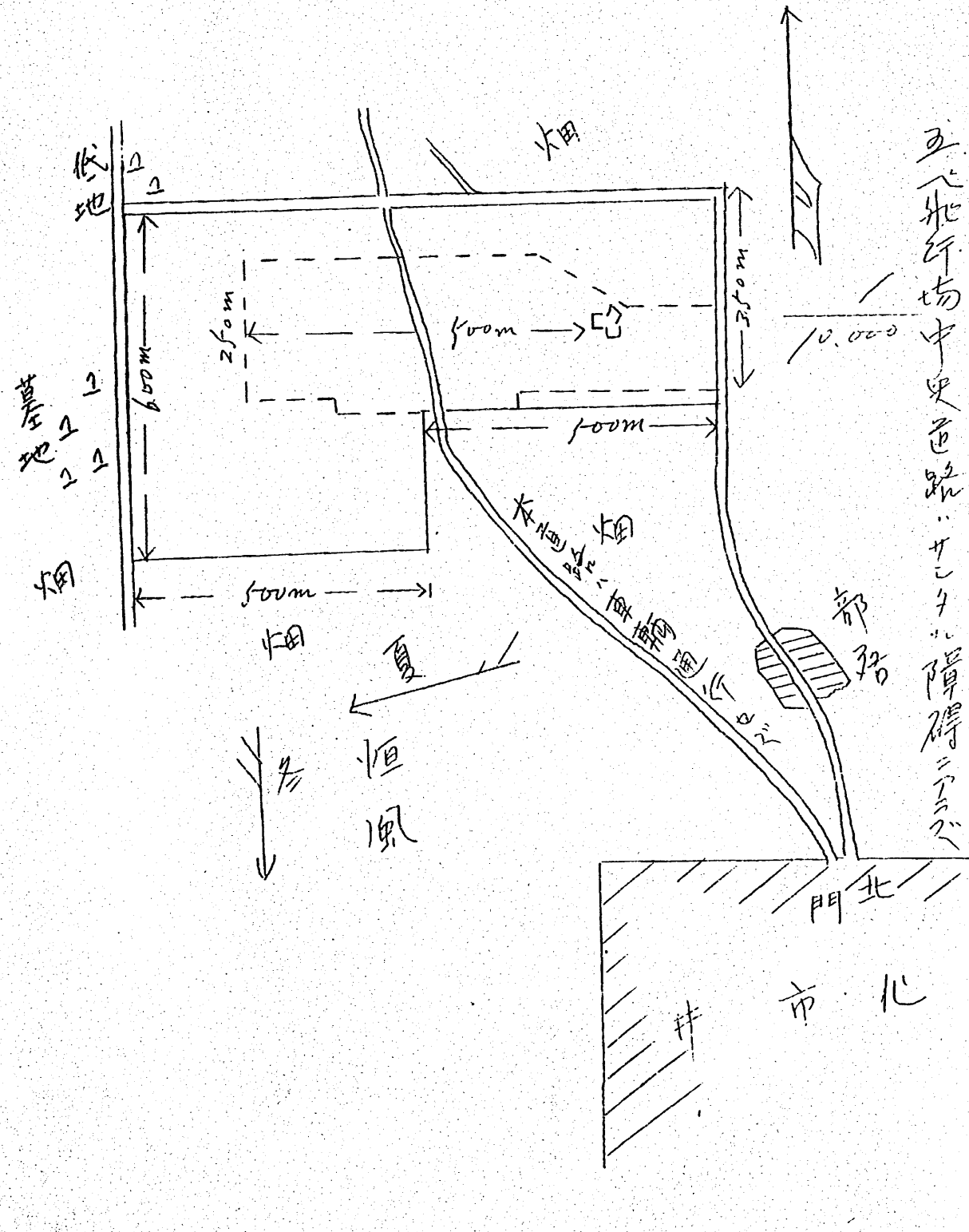


富錦飛行場

備考

康徳三年七月一日調

一、3M級機、離著陸ニ支障ナレ
二、今秋拡張工事ヲ実施スル一部分
地均作業完了(西南斜線部)
三、周囲ニ排水溝ヲ設ク
四、地盤平坦ナルモ西方部ハ雨期及解
氷期ハ稍軟弱トナル。



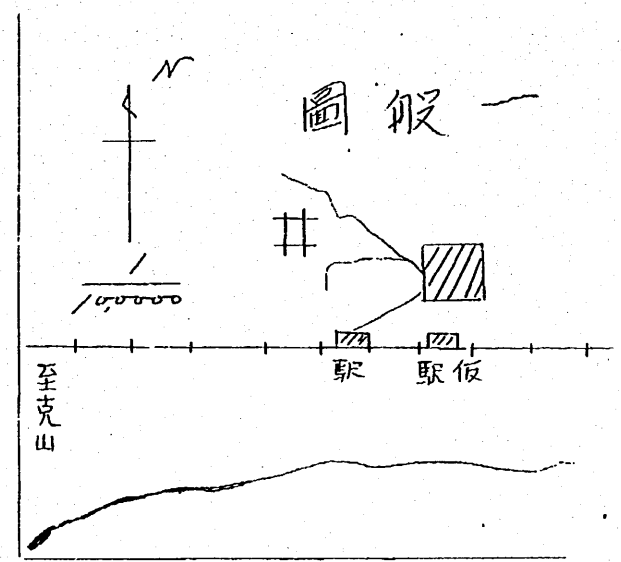
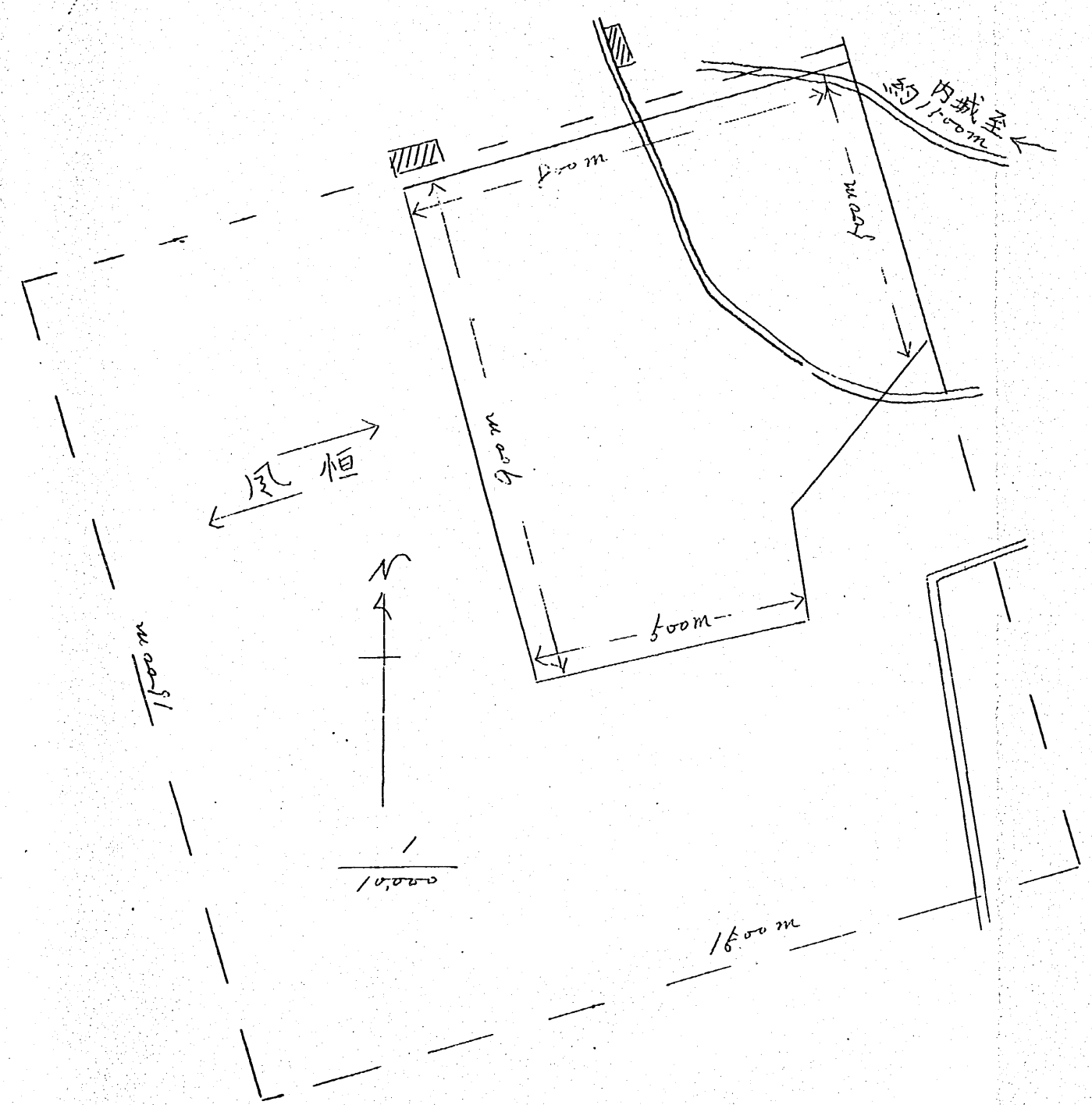
地形平坦ニシテ西面方ニシテ緩傾斜ヲナス
 周囲開闢ニシテ障礙物ナシ
 土質黒粘土ニシテ概シテ堅硬ナルモ
 雨後著陸ニ注意ヲ要ス
 四角線ヲ將來拡張面積ヲ示ス
 五ヶ北飛行場中史道路ニサシタル障礙ニシテ

地形平坦ニシテ西面方ニシテ緩傾斜ヲナス
 周囲開闢ニシテ障礙物ナシ
 土質黒粘土ニシテ概シテ堅硬ナルモ
 雨後著陸ニ注意ヲ要ス
 四角線ヲ將來拡張面積ヲ示ス
 五ヶ北飛行場中史道路ニサシタル障礙ニシテ

備考

一、二、一級、離着陸ノ方向ニ限リ

綾化北飛行場 (康徳元年七月一日調)



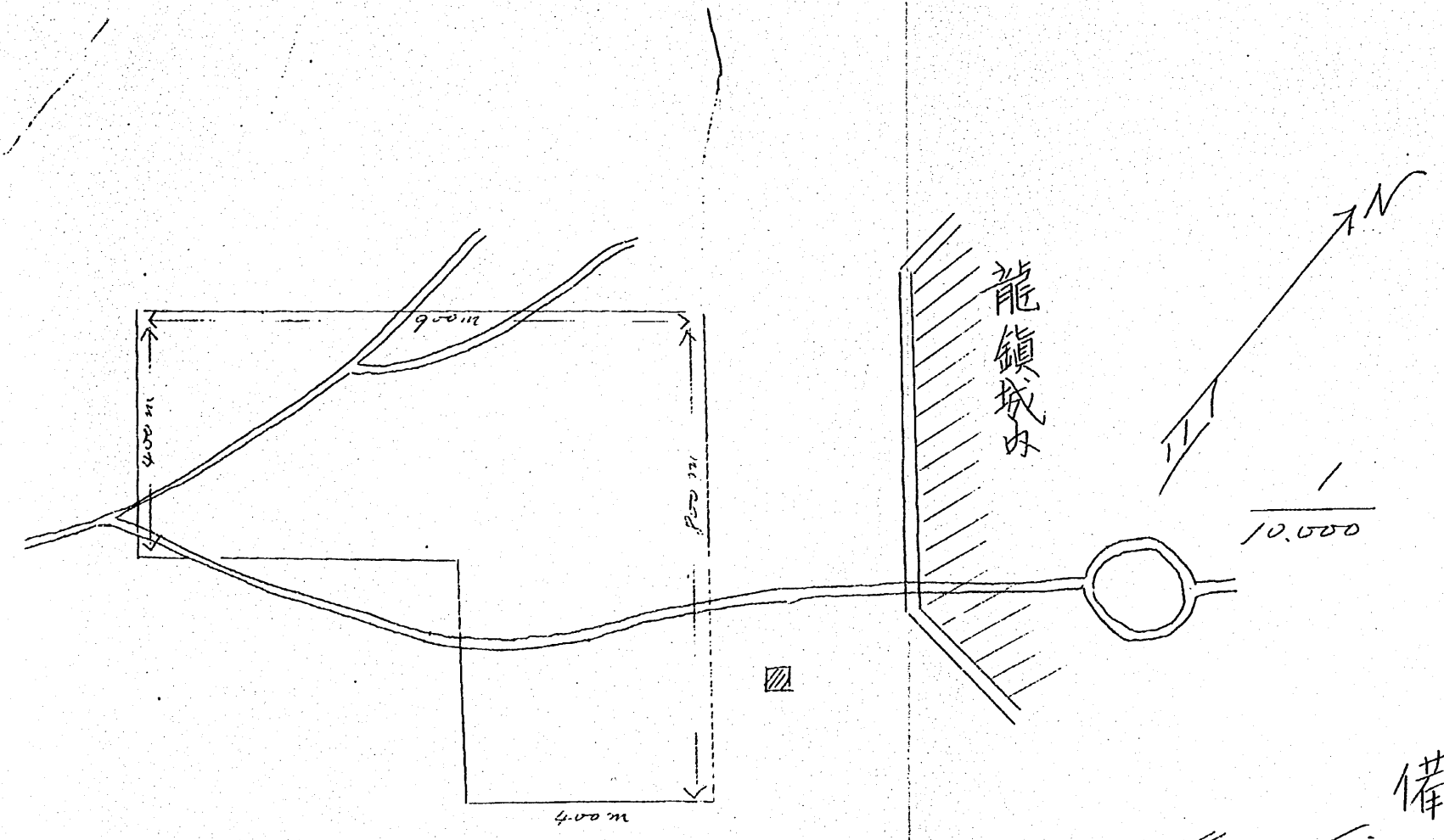
北子鎮飛行場

康徳元年七月一日調

備考

- 一、子M級、離著陸ニ支障ナシ。
- 二、土地軟弱ナレバ、雨後、離著陸ニ注意ヲ要ス。
- 三、京線ハ将来、拡張計画已域ヲ示ス。

0614



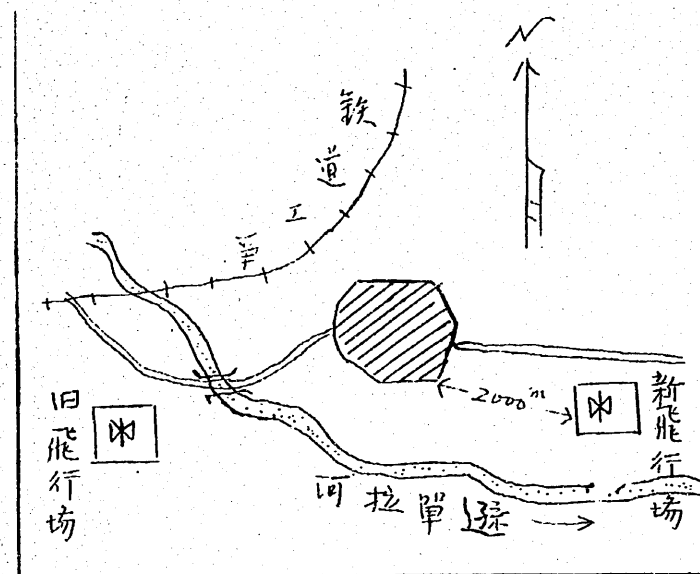
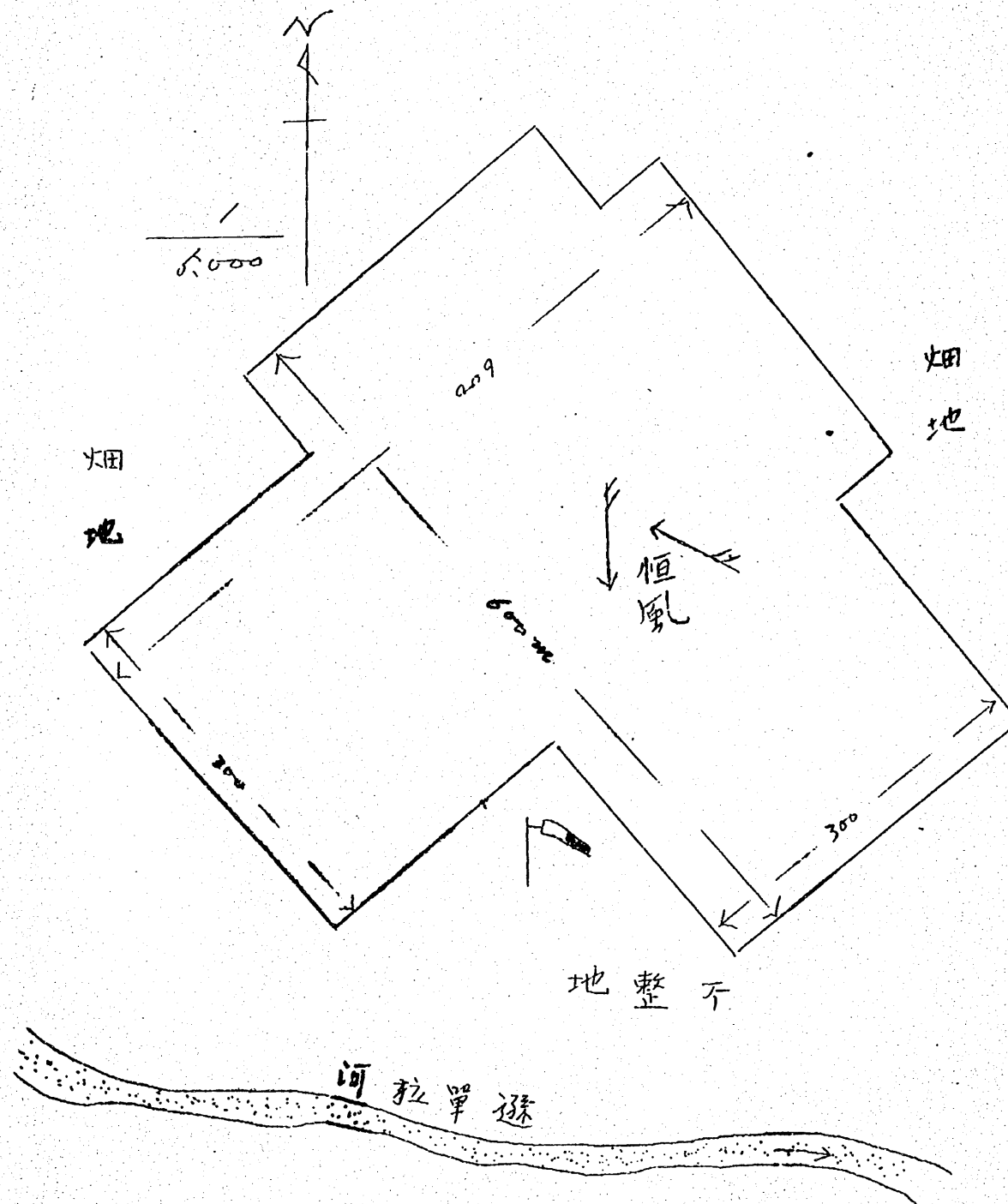
龍鎮飛行場

康徳元年七月一日調

備考

一、三ノ門級、離著陸ニ支障ナシ。

二、土地軟弱ニシテ大雨期及雨期、龍著陸ニ注意ヲ要ス。

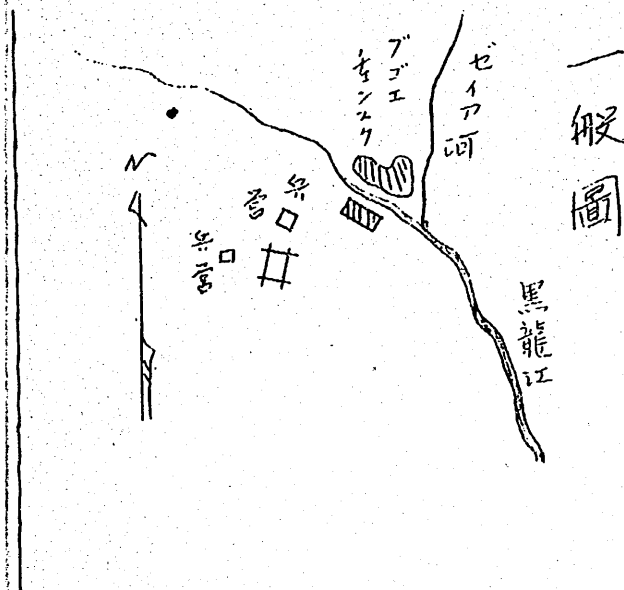
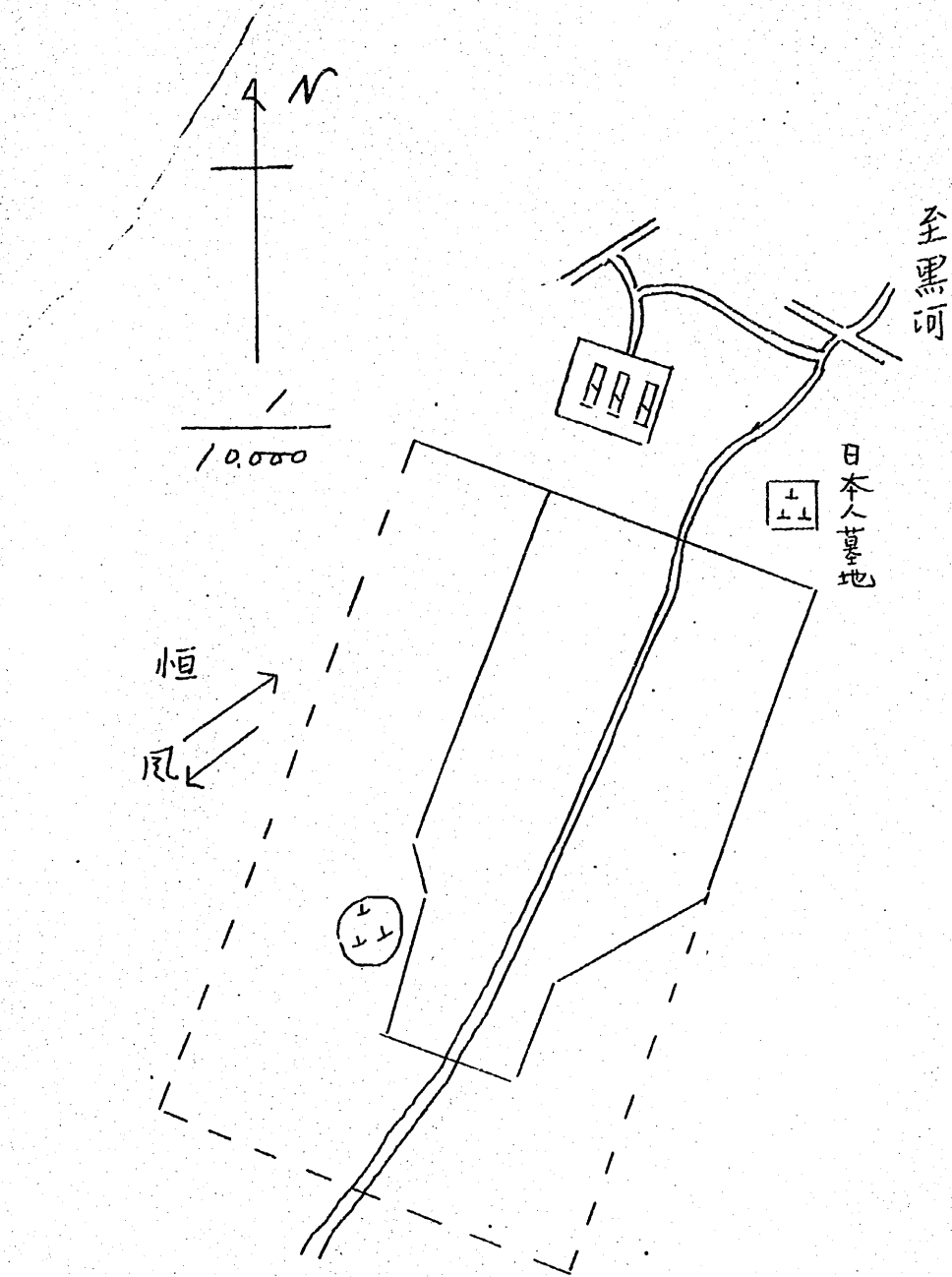


鄭家鍋鋪飛行場

康徳元年七月一日調

備考

一、一ノハ一級機、離着陸ニ
支障ナシ。
二、土質堅硬ナルモ耕作地ヲ
均土ニ設定セルヲ以テ降
雨後ニアリテハ使用不可
能トナルトアリ。



大黒河飛行場

昭和元年七月壹

廣達寺村長

一般圖

備考

一 スーパー級ノ離著陸ニ支障ナシ
 二 本飛行場ハ黒河附近ノ最高キ丘ノ
 頂部ニ相當スル場所ニシテ緩急ノ斜面
 ヲナレ排水良ク最適ノ地ナリ
 大体ニ南方ニ緩傾斜ニシテ西方ニ急
 ナ東方ニ傾斜大ナリ故ニ將來ノ拓
 張ハ西及南方地区ヲ可トス
 三 實線ハ均土作業完了セシ部分ニシテ
 点線ハ將來拓張予定地域ヲ示ス

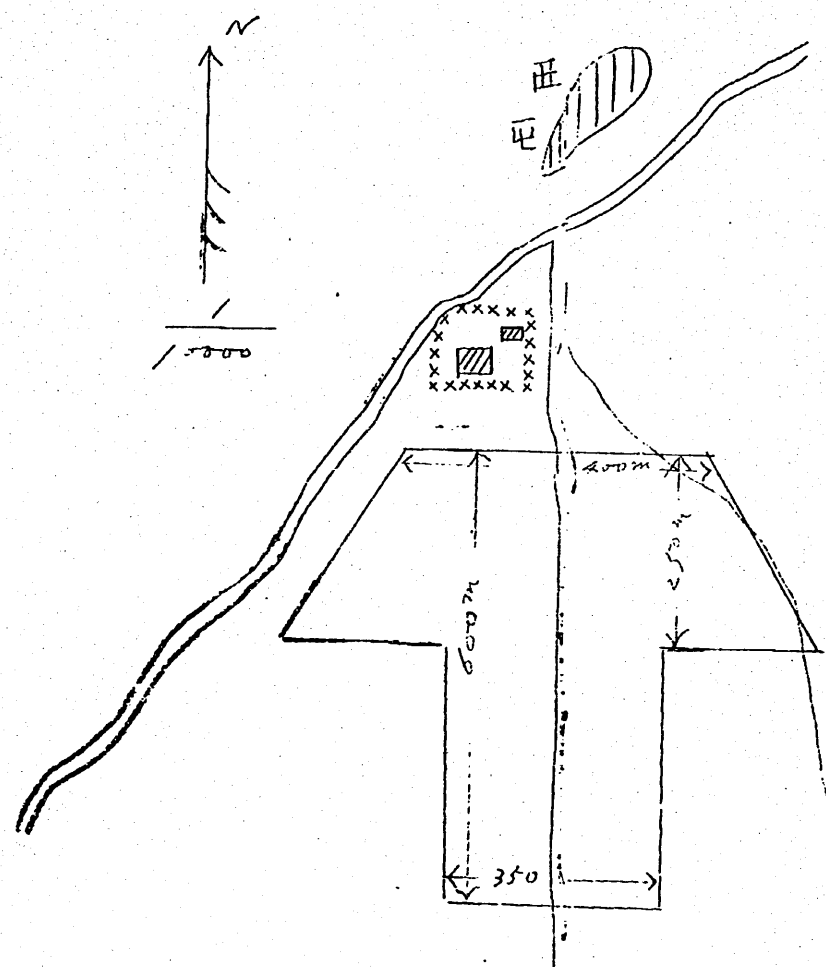
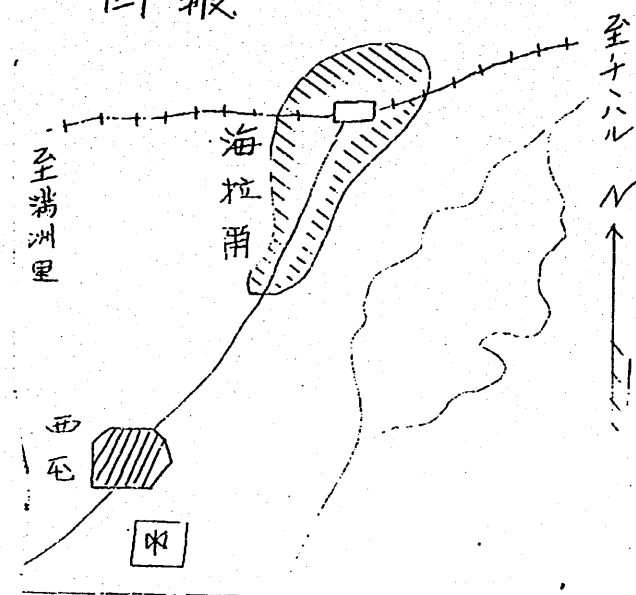


図 概一

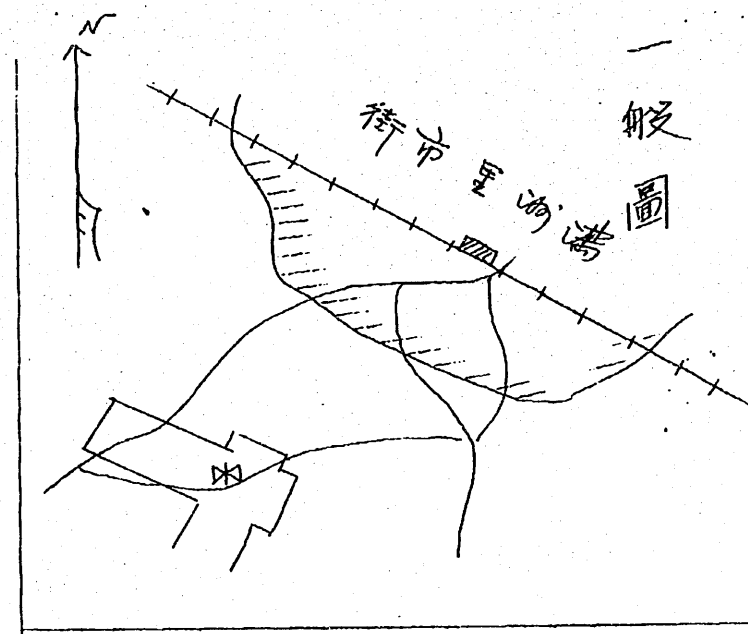
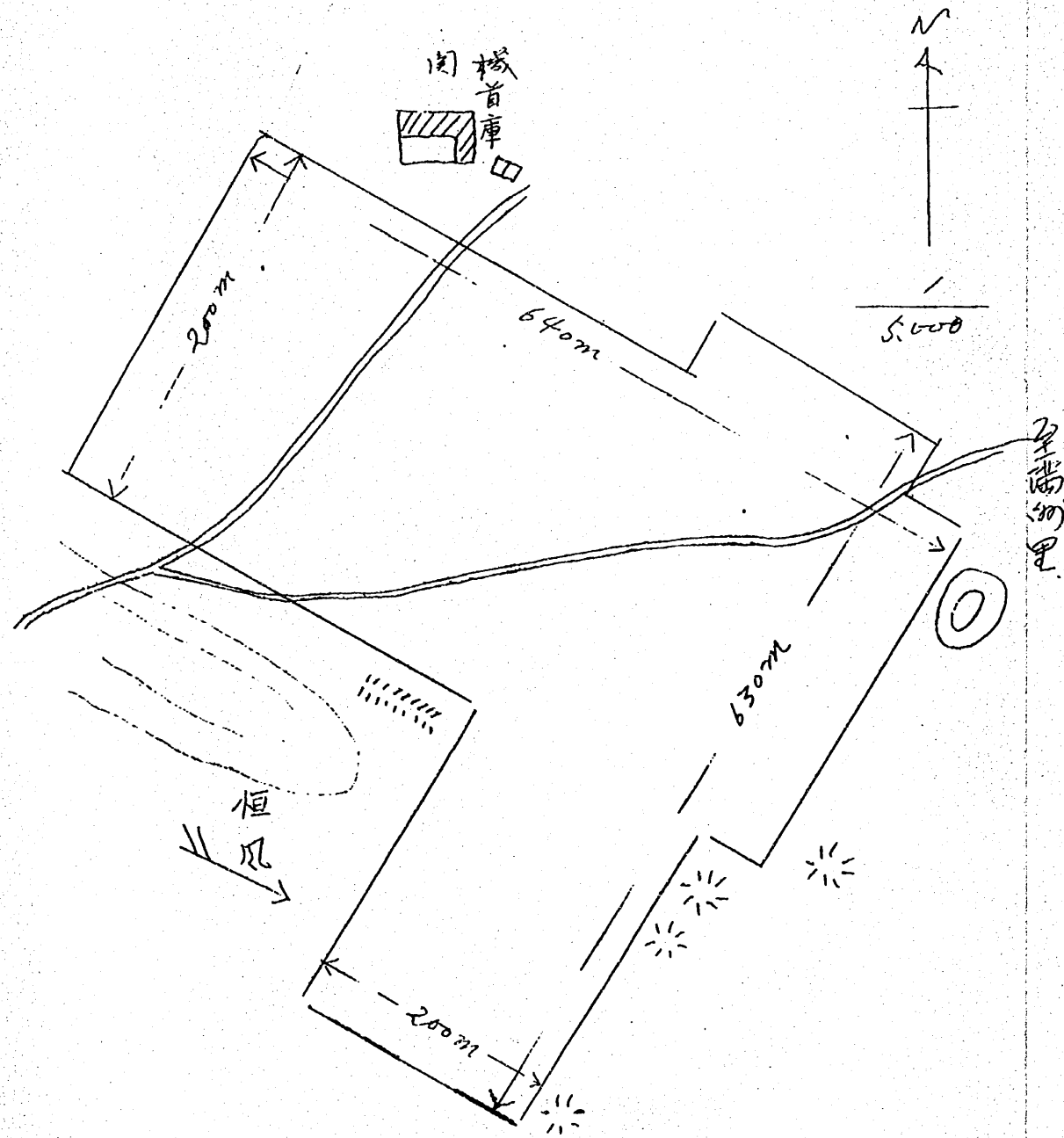


海拉尔飞行場

康德元年 七月 十四日 調

備考

- 一 スーパー級、離著陸ニ支障ナシ。
- 二 地形ハ、蒙古地形ニシテ、広漠ナル。草原ナリ。
- 三 土質砂質上ニシテ、含砂量多シ。地表面ハ、芝生地ニシテ、堅硬平坦ナリ。

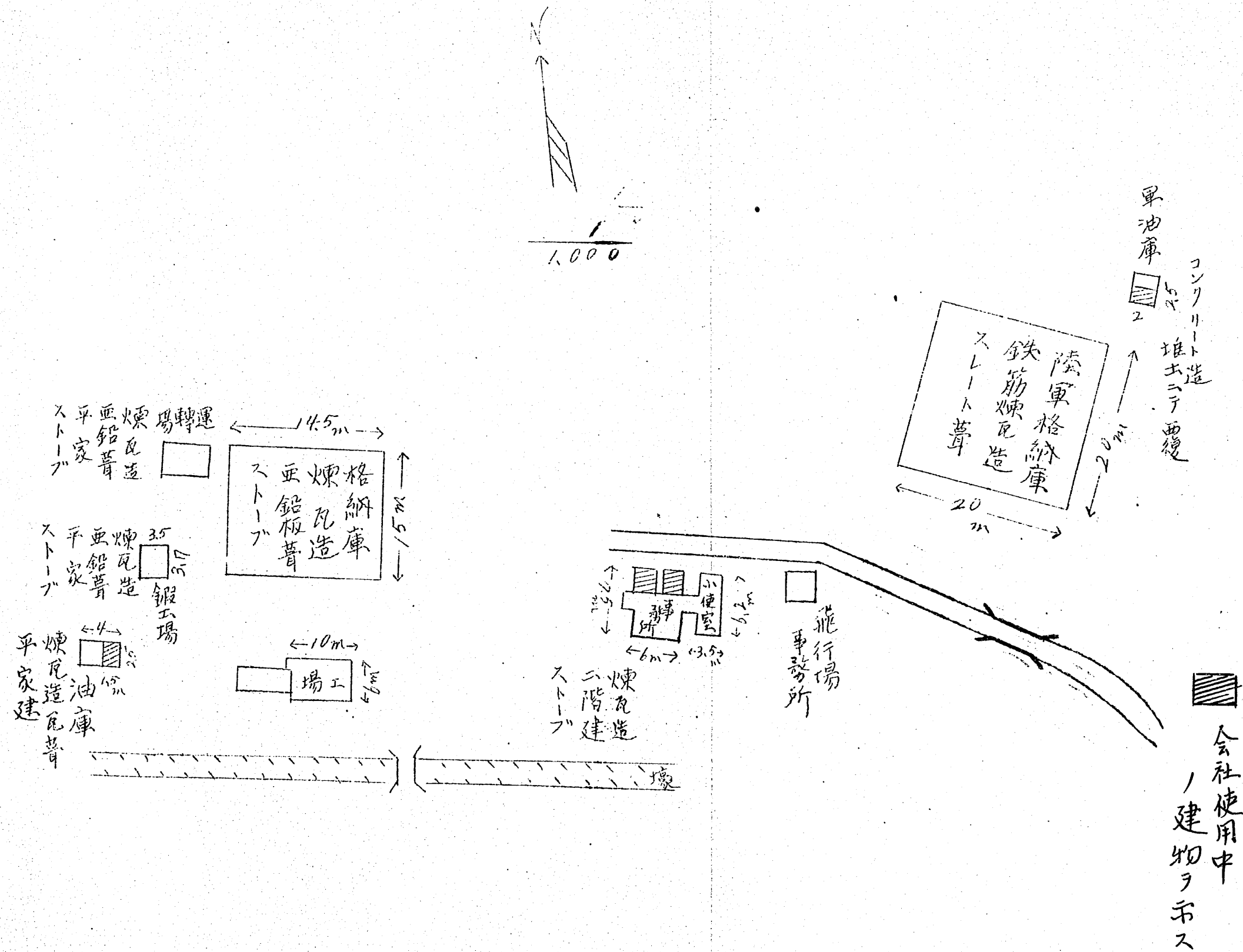


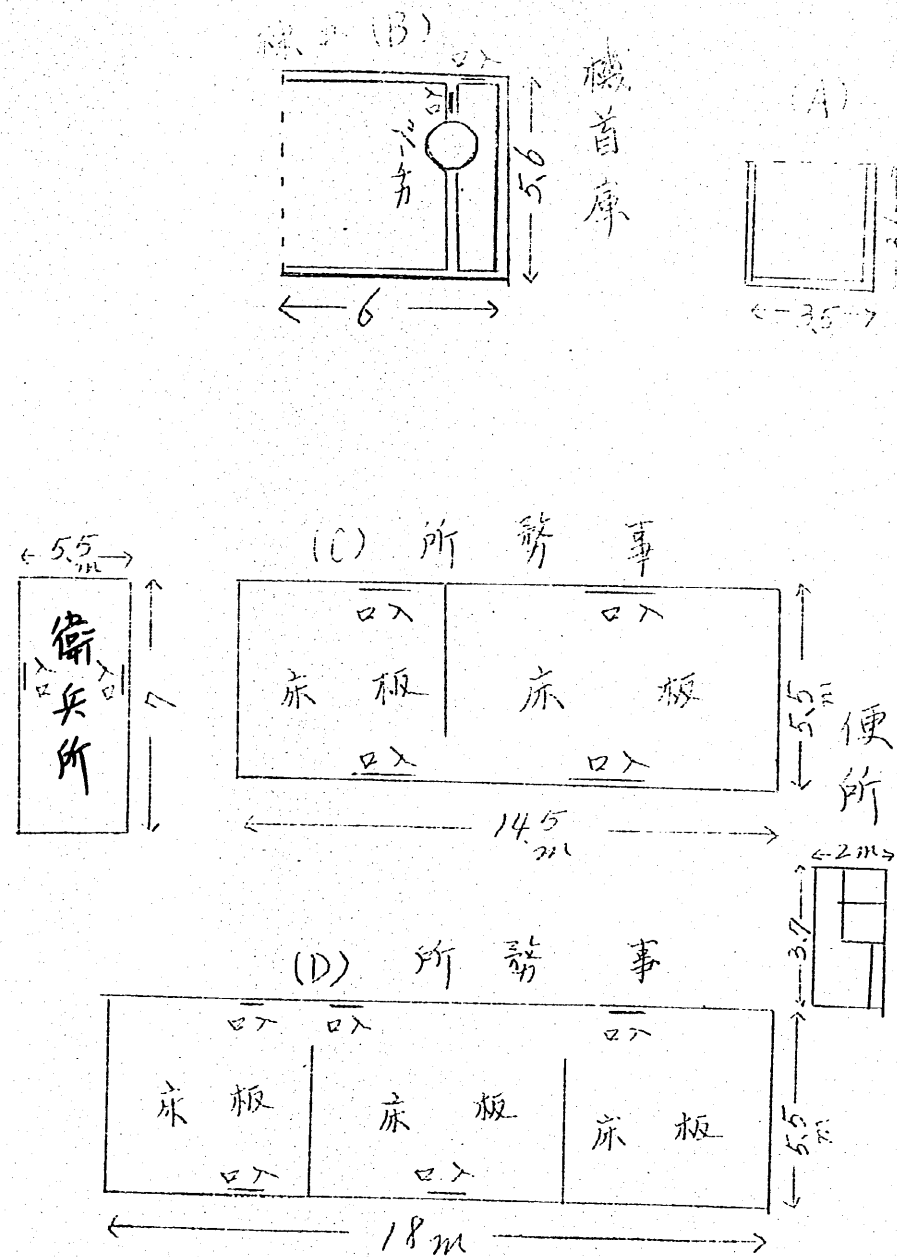
五洲里飛行場

康德元年七月日調

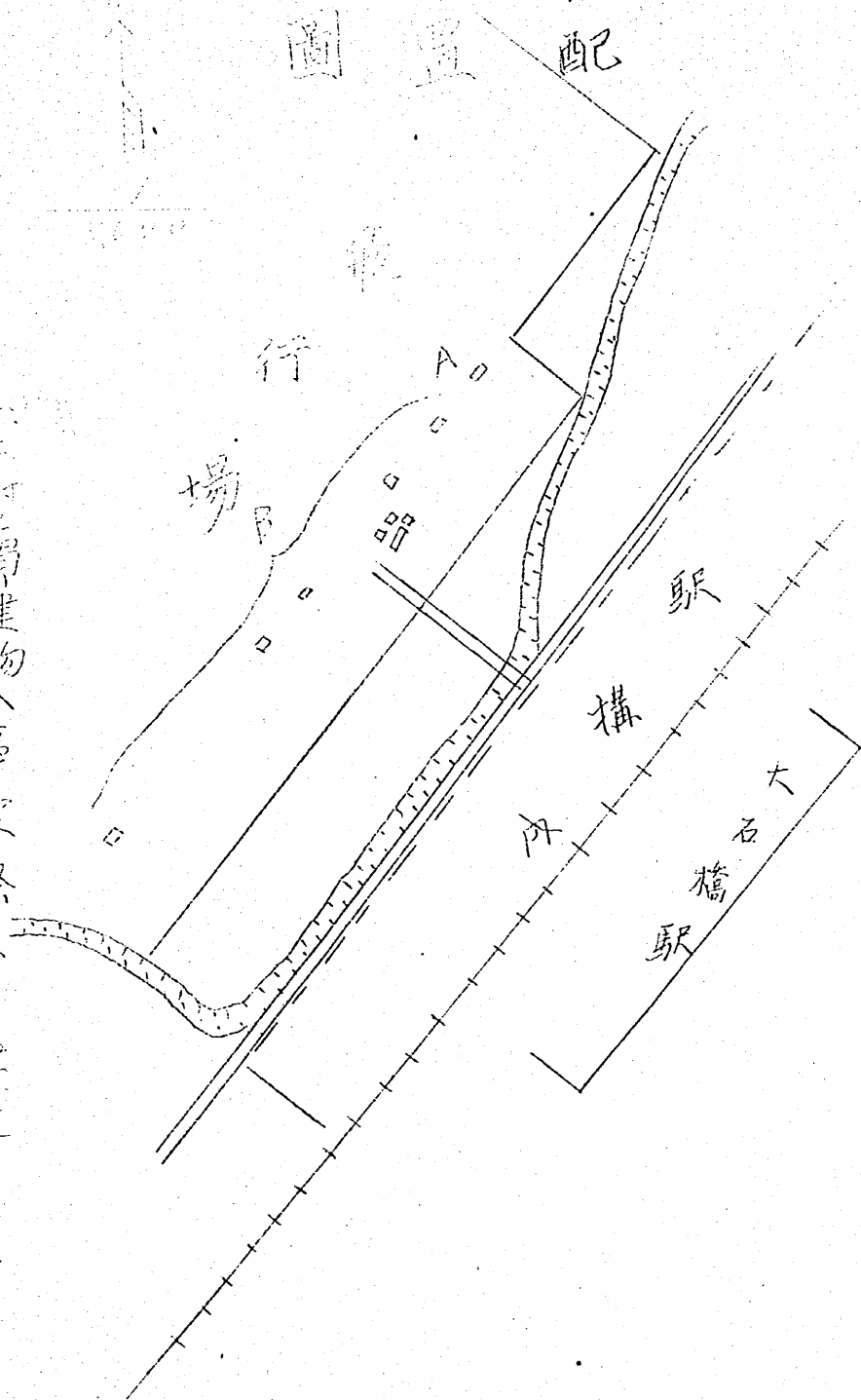
- 一、ス。パー級機離著陸ニ支障ナシ。
- 二、地形緩傾斜ノ草原ナリ飛行場周囲ハ北方ヲ除キ一面ノ草原ニシテ至ハ所不時若陸ヲ得地面ハ堅硬平坦ニシテ丈低キ草ニ覆ヒ排水良好ナリ。

周水子飛行場附屬建物 康徳元年七月一日調



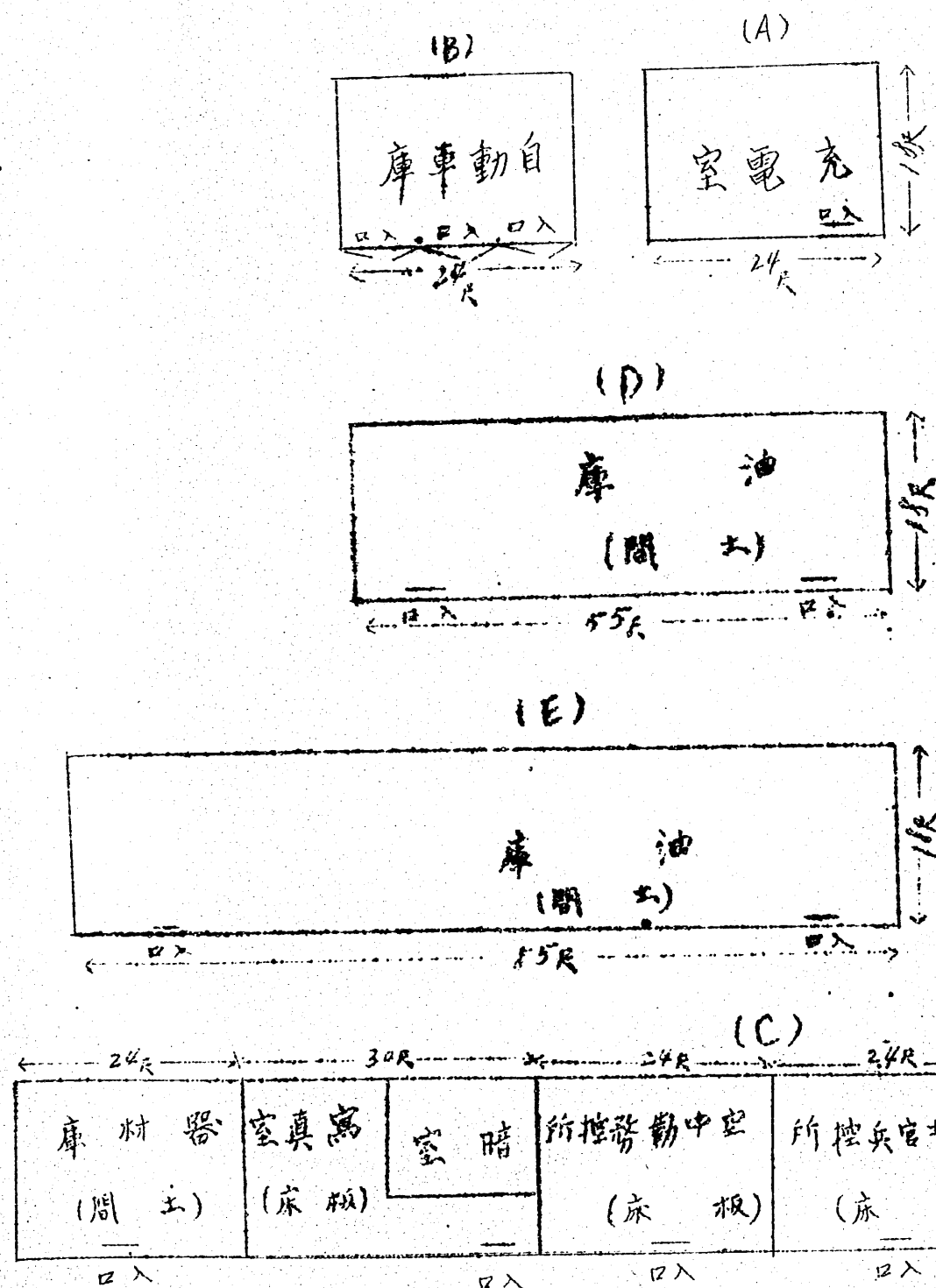


一、附屬建物ハ事變際軍ニテ建設サレシモノデ
其所管ニ屬ス
一、機首庫 水造亜鉛板葺
A、一棟 二六平方米
B、五棟 三三六平方米
一、事務所 水造亜鉛板葺
C、七九七五平方米
D、九九平方米
一、衛兵所 水造亜鉛板葺 三八五平方米
一、便所 同右 七四平方米

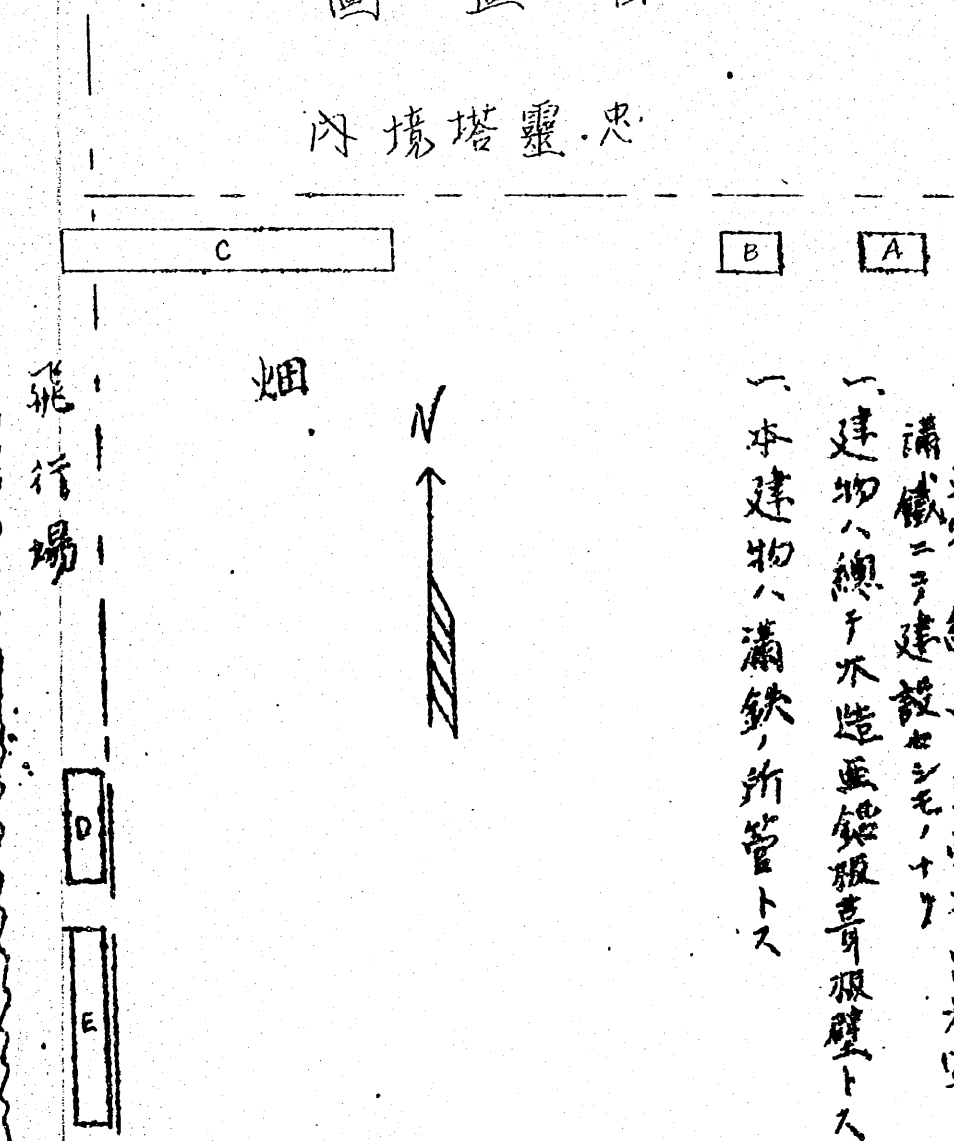


大石橋飛行場附屬建物 康徳元年七月一日調

圖面平



圖置配



備考

一、本建物ハ總テ軍事要務施設當初軍ノ爲ニ
 満鐵ニテ建設セシモノナリ
 一、建物ハ總テ不造重鋳版葺板壁トス
 一、本建物ハ満鉄所管トス

遼陽飛行場附屬建物

康德元年七月一日調

奉天飛行場附屬設備

康德五年七月一日調

備考

一 格納庫

煉瓦平屋建屋根
中央二間 鉄骨其他
木骨並鉛板葺土間 逆産下リ

一 旧事務所
油庫 木造平家建並鉛板葺

一 格納庫及事務所

煉瓦造二階建瓦葺
暖ホースチム

一 倉庫二棟

黑煉瓦造平家建
並鉛板葺
逆産下リ

一 衛兵所二棟

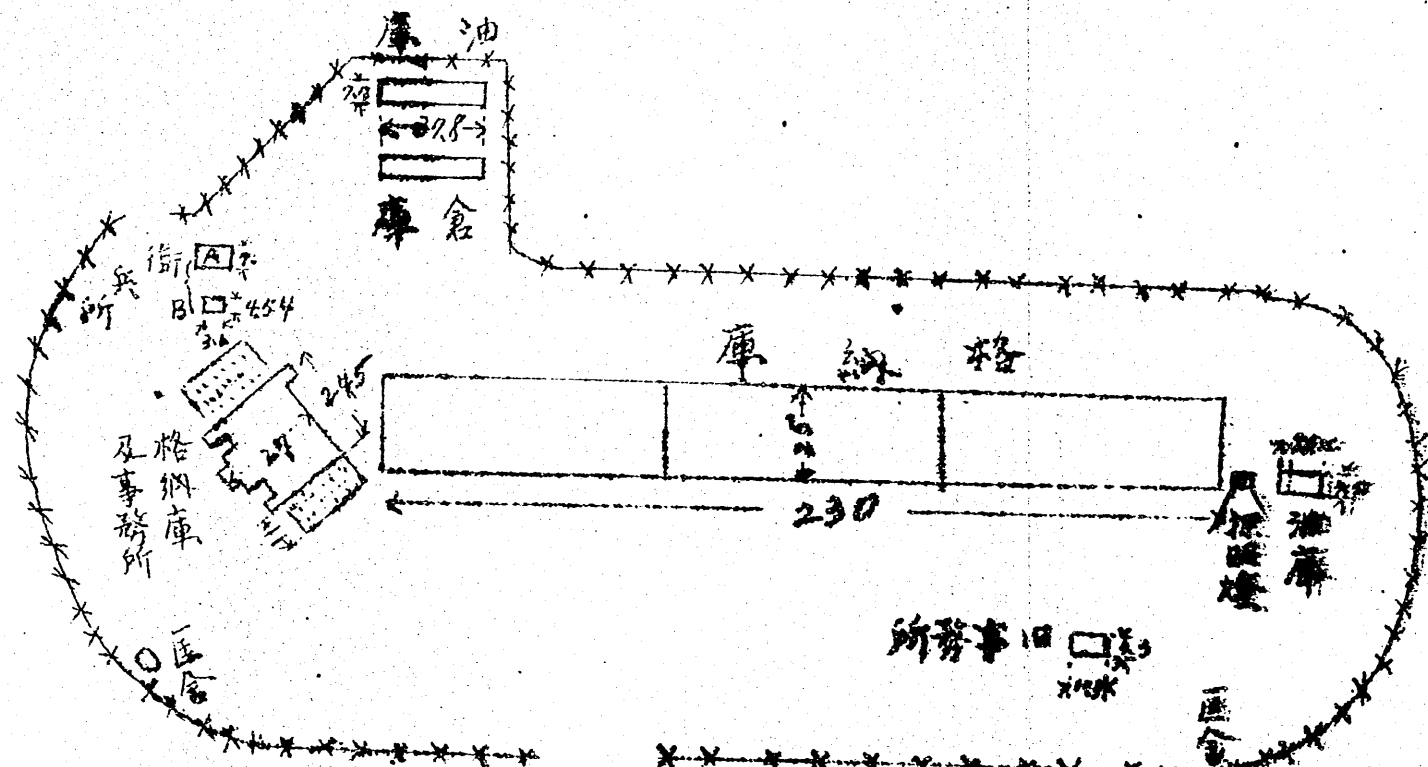
A. 黑煉瓦造平家建
並鉛板葺
B. 木造並鉛板葺

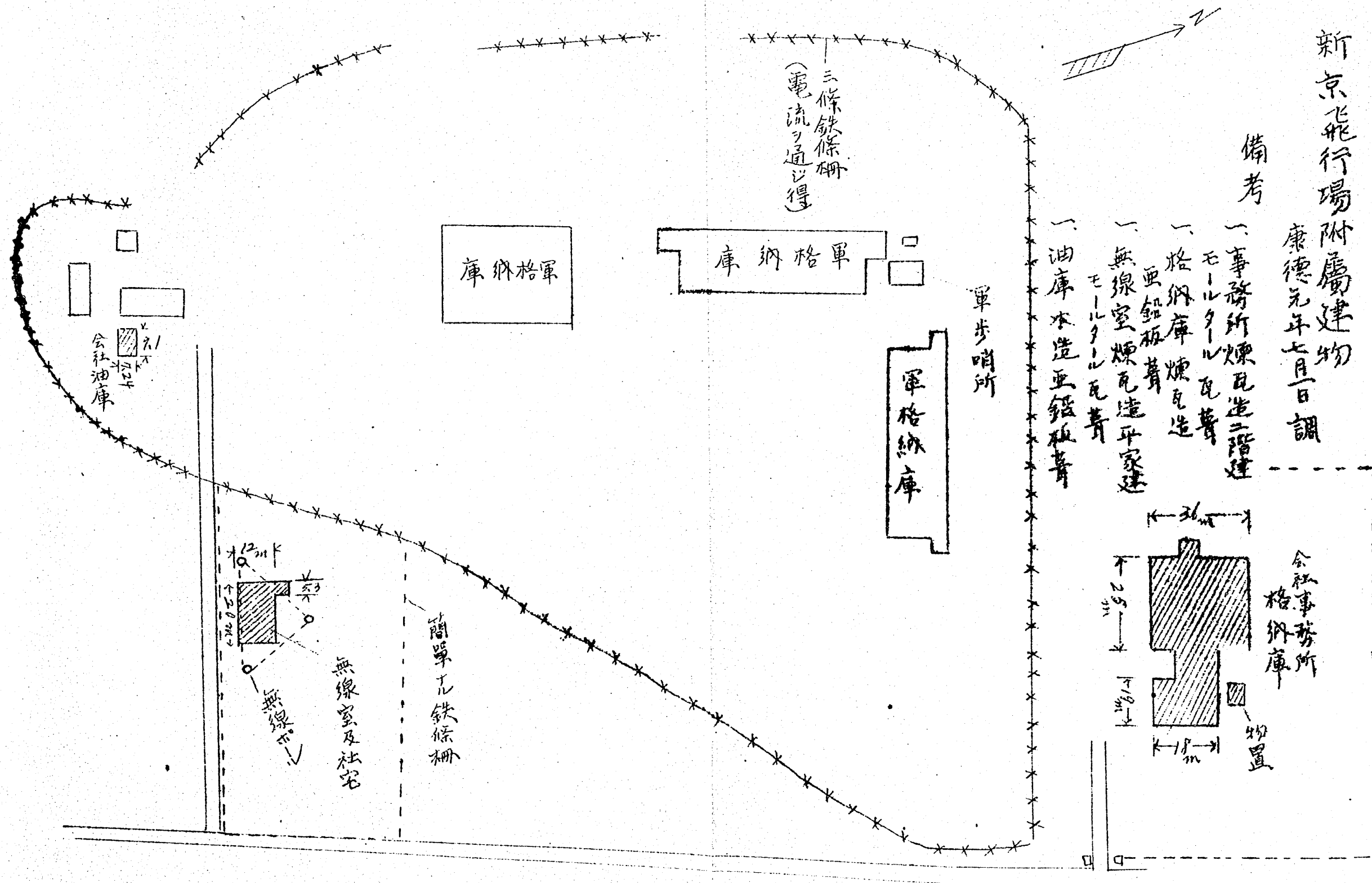
一 正金 二個

煉瓦造外部鉄板張
銃眼ヲ附ス

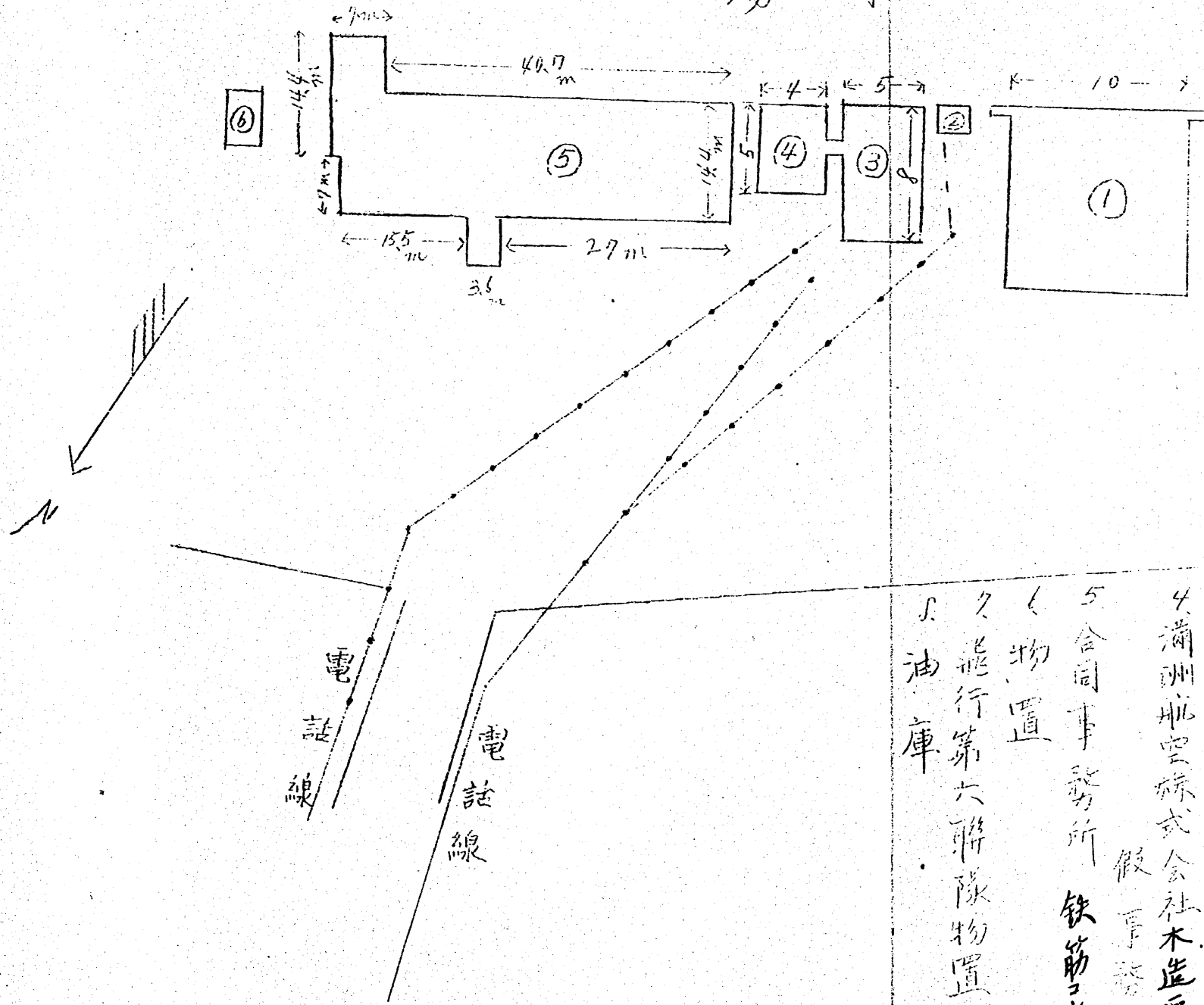
一 探照燈

五千燭光





飛 行 場



配置圖

上
康德元年七月一日調

1. 日本航空株式會社
格納庫
2. 著陸照明燈格納庫
3. 日本航空輸送株式會社
假事務所
4. 滿洲航空株式會社
假事務所
木造重鋁板葺
5. 合同事務所
鉄筋コンクリート造
6. 物置
7. 進行第六聯隊物置
8. 油庫

錦州飛行場及附屬設備整備要圖

康徳元年七月一日訓

野砲隊兵舎

飛行隊兵舎

將校宿舎

至錦州

騎兵隊宿舎

滑走地區

備考

一 格納庫

黑煉瓦造 亜鉛板葺

一 事務所

黑煉瓦造 亜鉛板葺

一 油庫

煉瓦造 亜鉛板葺

一 匡舎 四個

煉瓦造

外部鉄板銃眼ヲ附ス



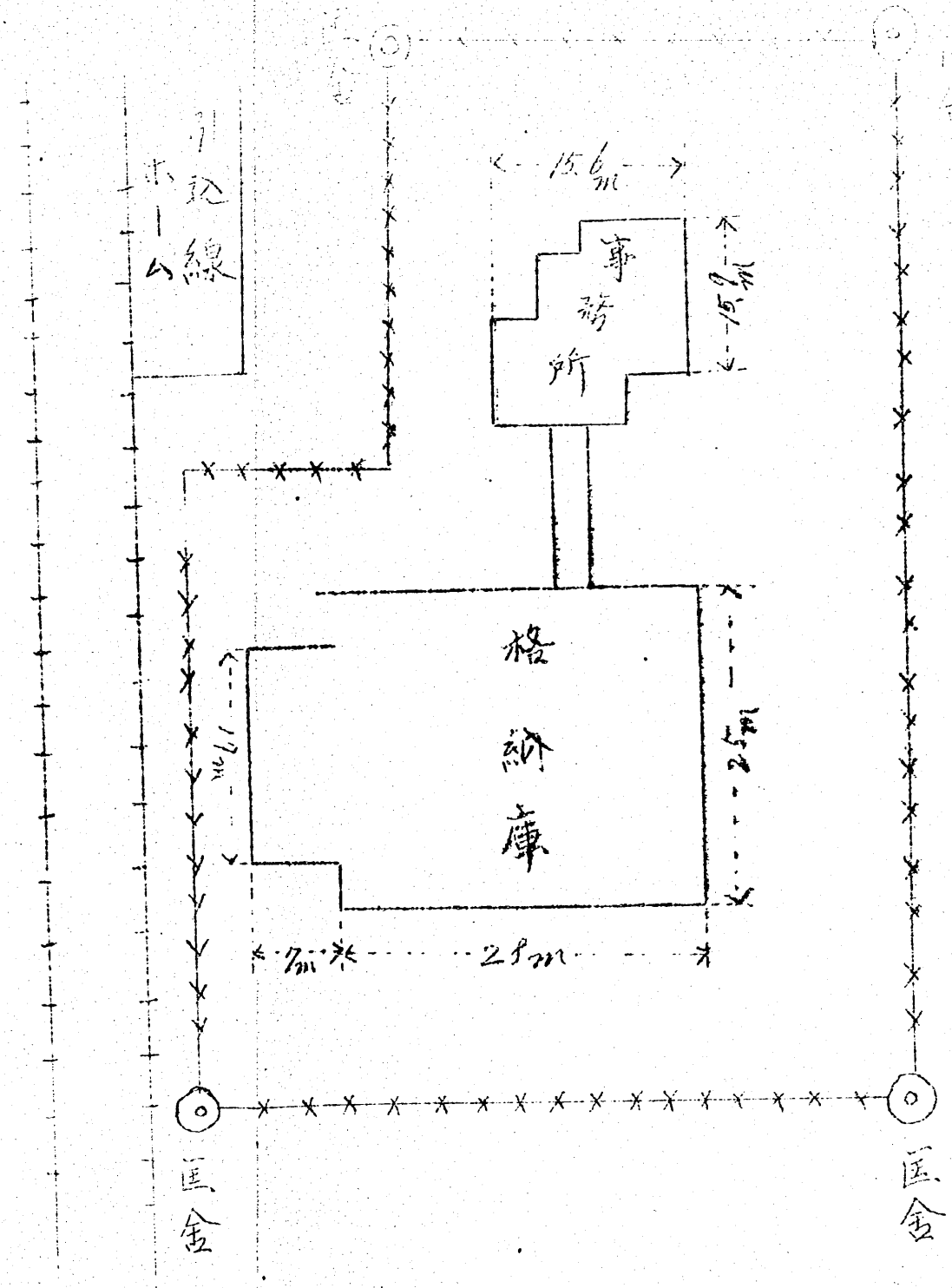
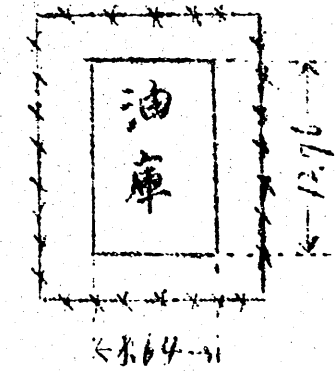
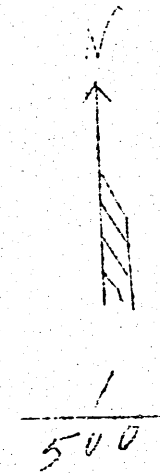
錦州支所

格納庫

至錦州

凡例

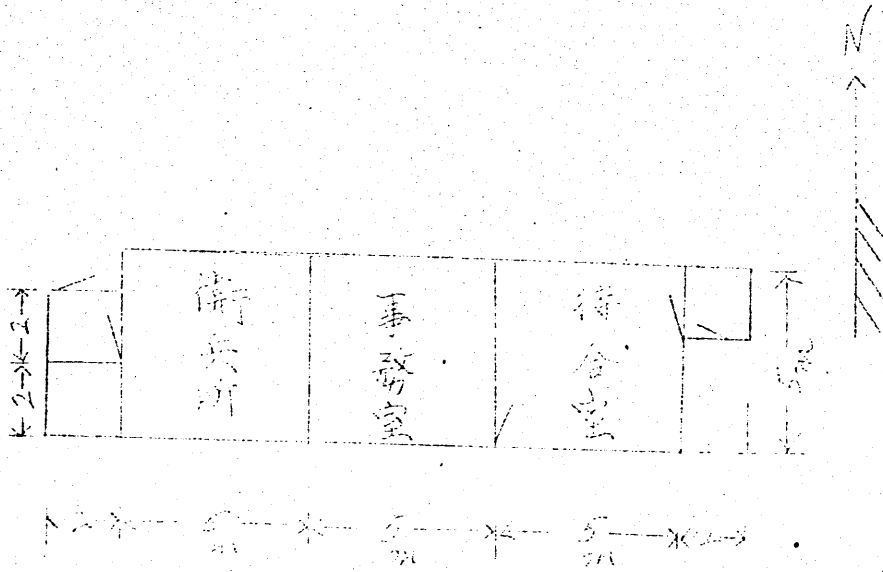
- 鉄條網
- 拒馬
- 側防匡舎



平面圖

錦州飛行場附屬建物

康德元年七月一日調



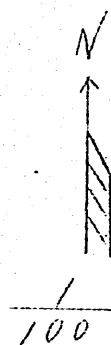
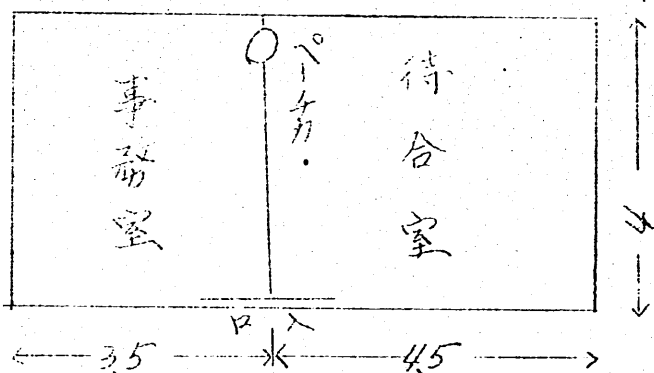
飛 行 場

朝鮮飛行場附屬建物

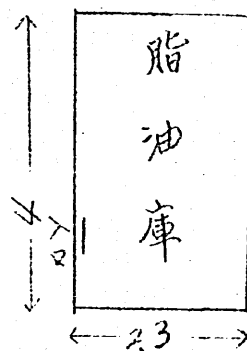
康徳三年七月一日調

備考

- 一 木造亜鉛板葺
- 一 軍部所管に屬ス



赤
峯飛行場
附屬建物

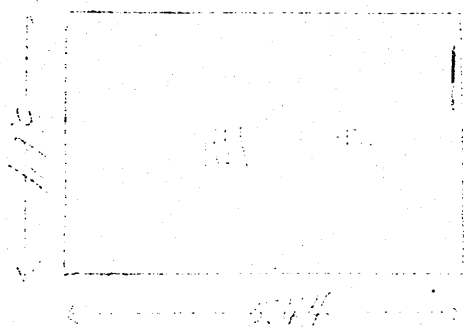


康徳元年七月一日調

備考

- 一 本附屬建物ハ總テ煉瓦建
- 二 關東軍ニ於テ建築其所管
- ニ 屬ス

0890



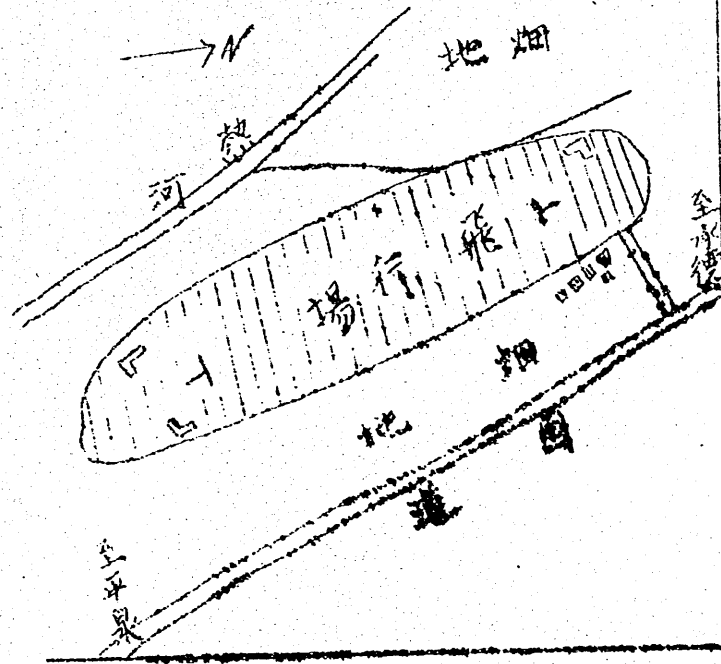
山田

波源莊行場附屬建物

康徳元年七月一日調

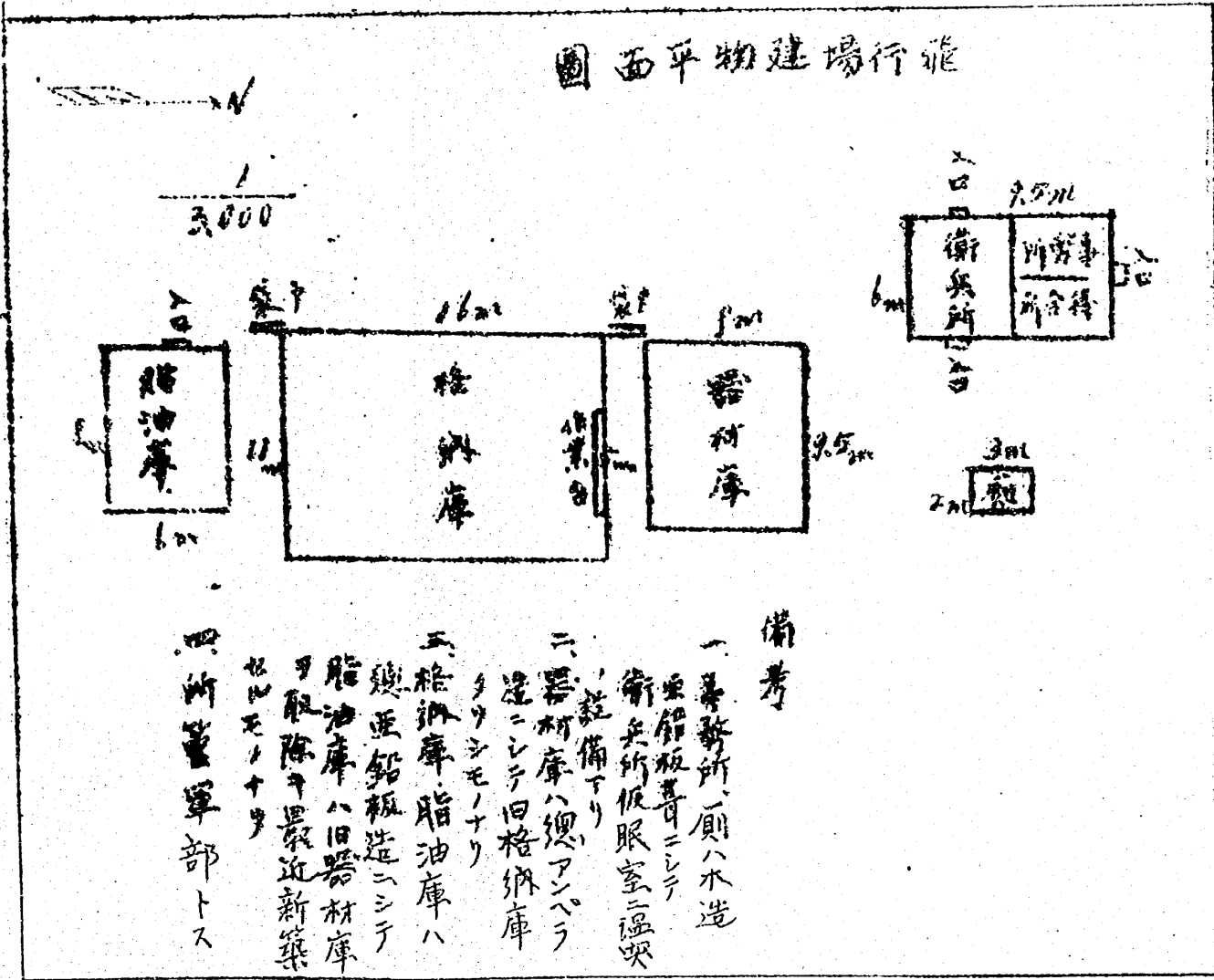
山田
波源莊行場
附屬建物

圖全場行飛德承

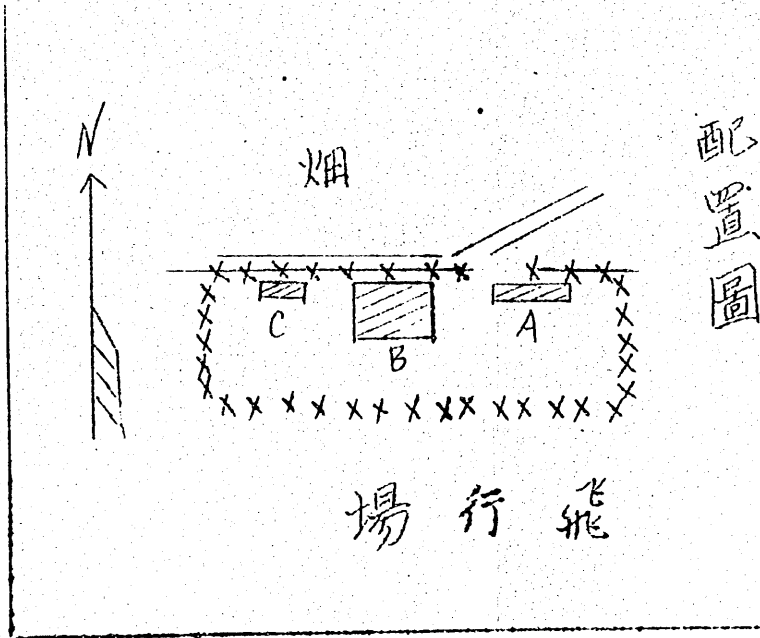
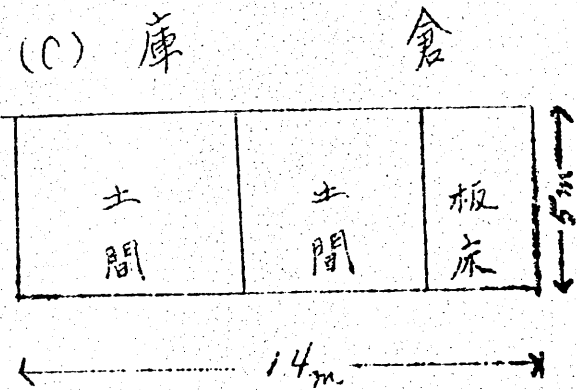


圖面平物建屬附場行飛德承
調日一月七年元德康

圖面平物建場行飛



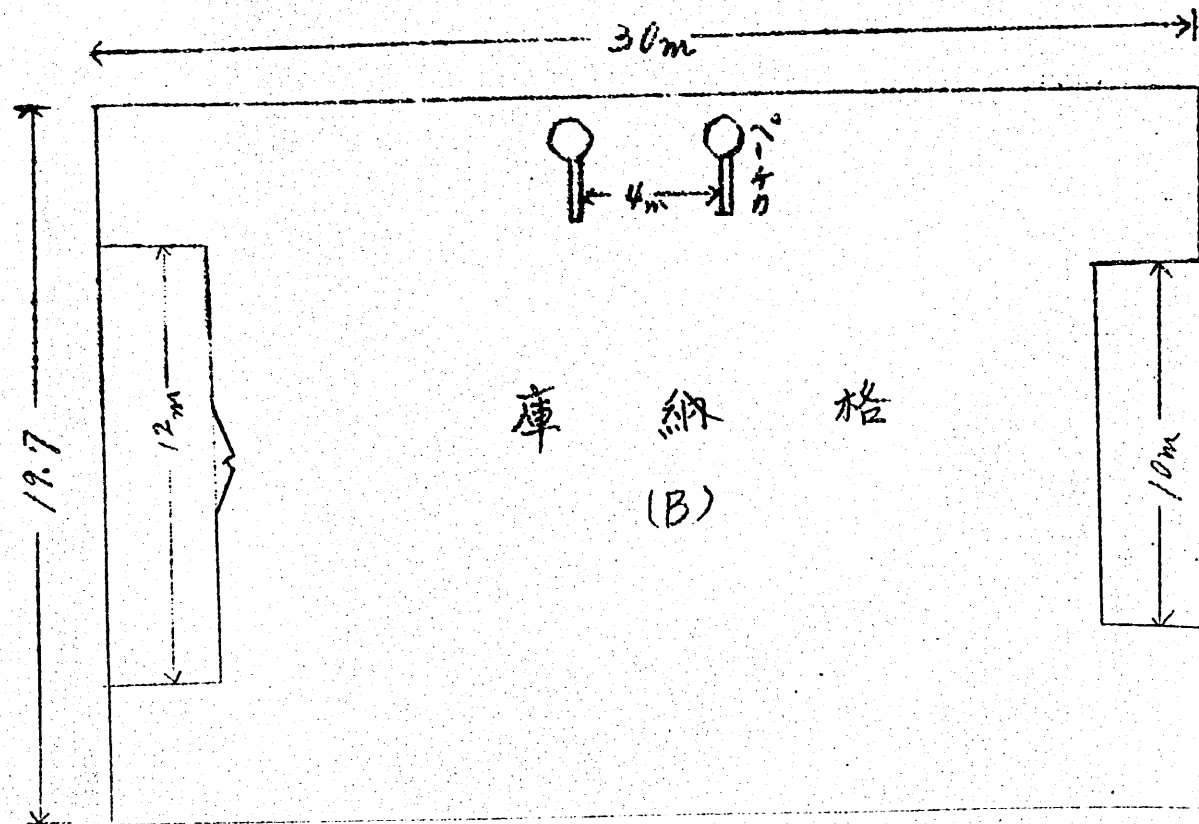
0632



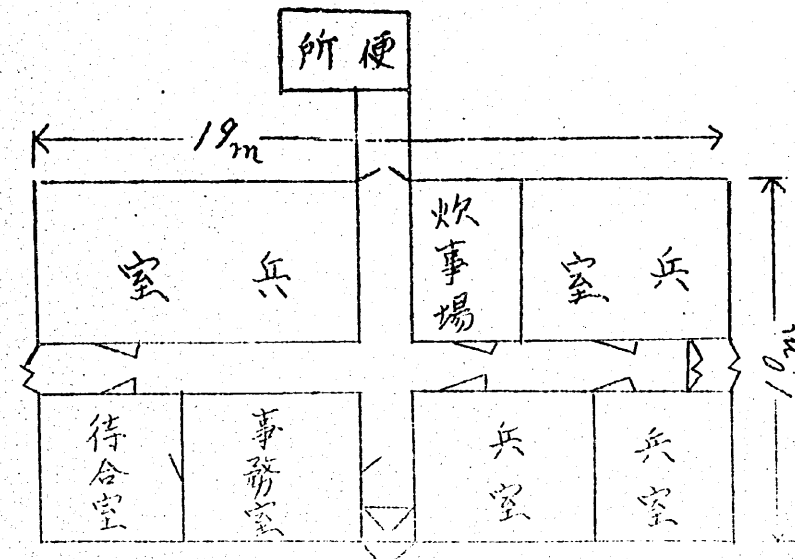
一、本建物へ全部軍需品當時
軍ニ於テ建築セラレタ
モノニシテ其所管ニ屬ス
二、建築物ハ本道並鉛
板葺トス

吉林飛行場附屬建物

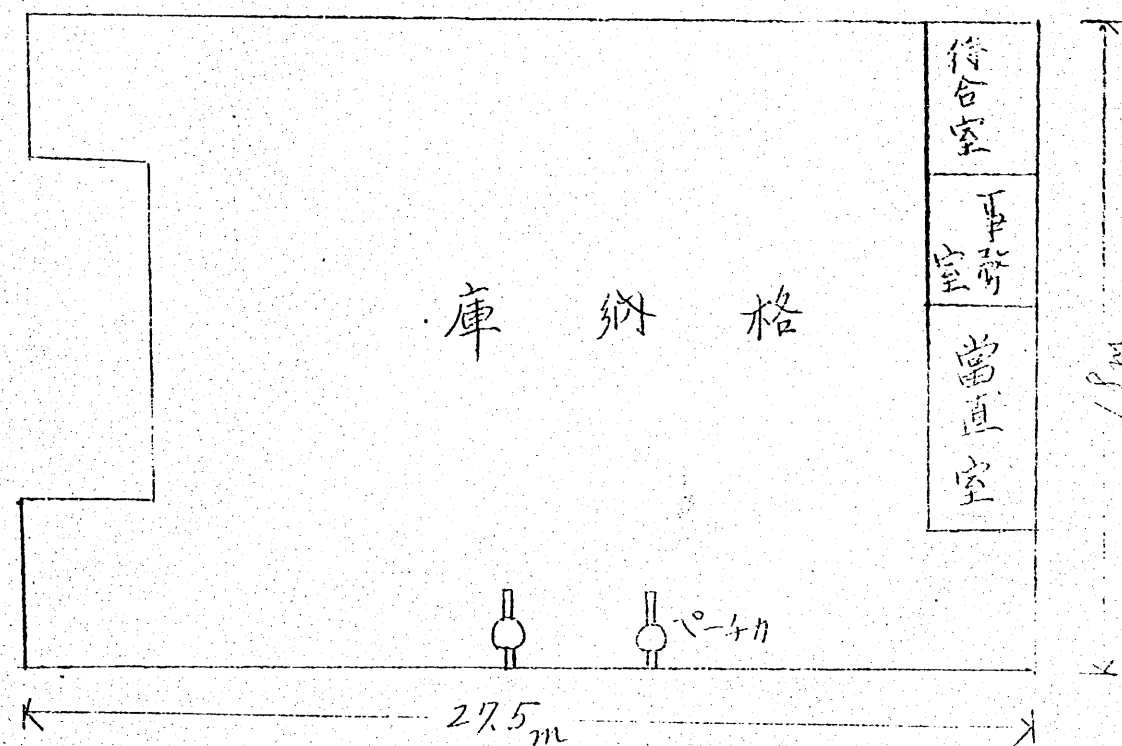
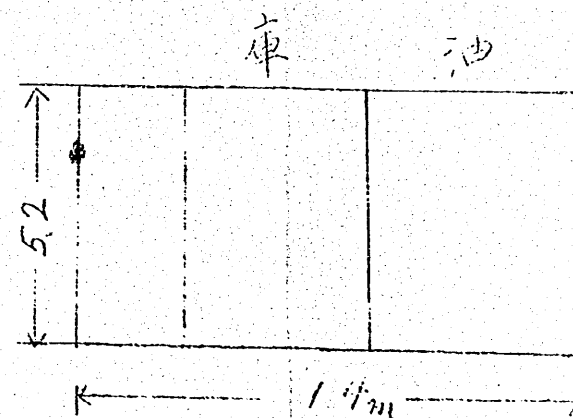
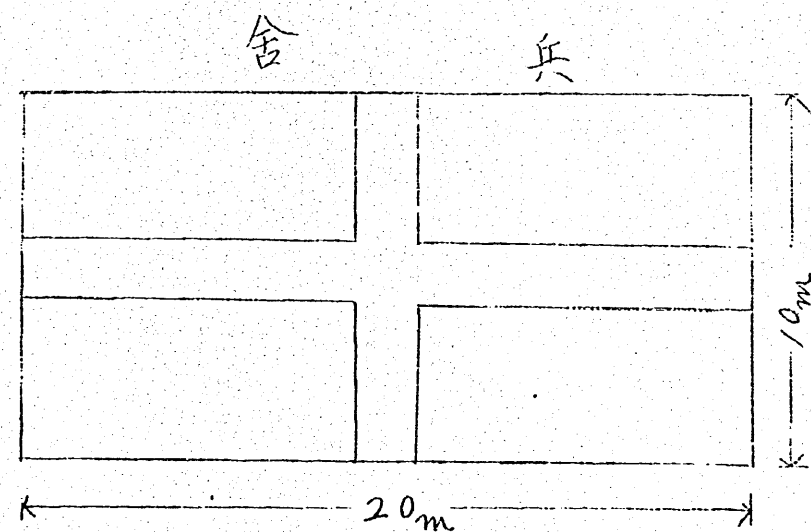
康德元年七月一日調



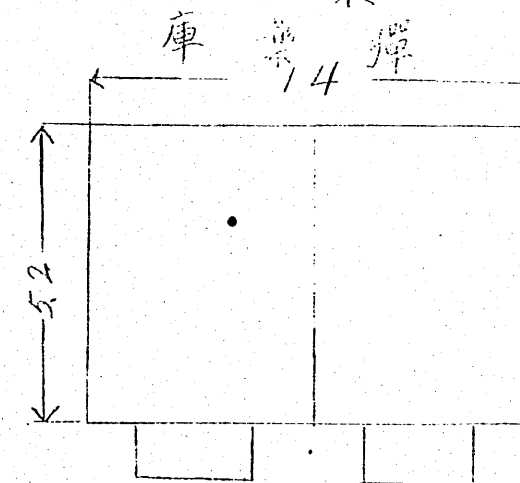
(A) 所 務 事



0633



一 本附屬建物ハ事変當時吉長
吉敦鐵路局ニ於テ建築セルモノナリ
二 本建築物ハ總テ木造亜鉛板葺
トス
三 彈藥庫ハ周圍ニ中六米高ニ
土壘ヲ以テ廻ラス



敦化飛行場附屬建物 康徳元年七月一日調

0634

敦化飛行場

附属建物配置圖

康徳元年七月一日調

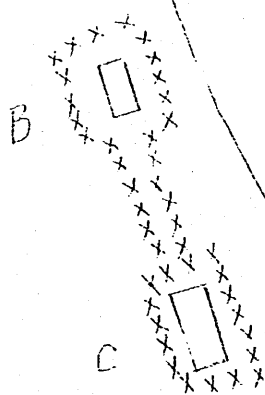
烟

境界
飛行場

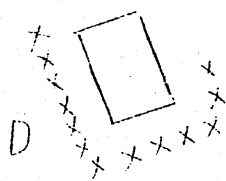
鐵道



A 彈藥庫
B 油庫
C 兵舎
D 格納庫



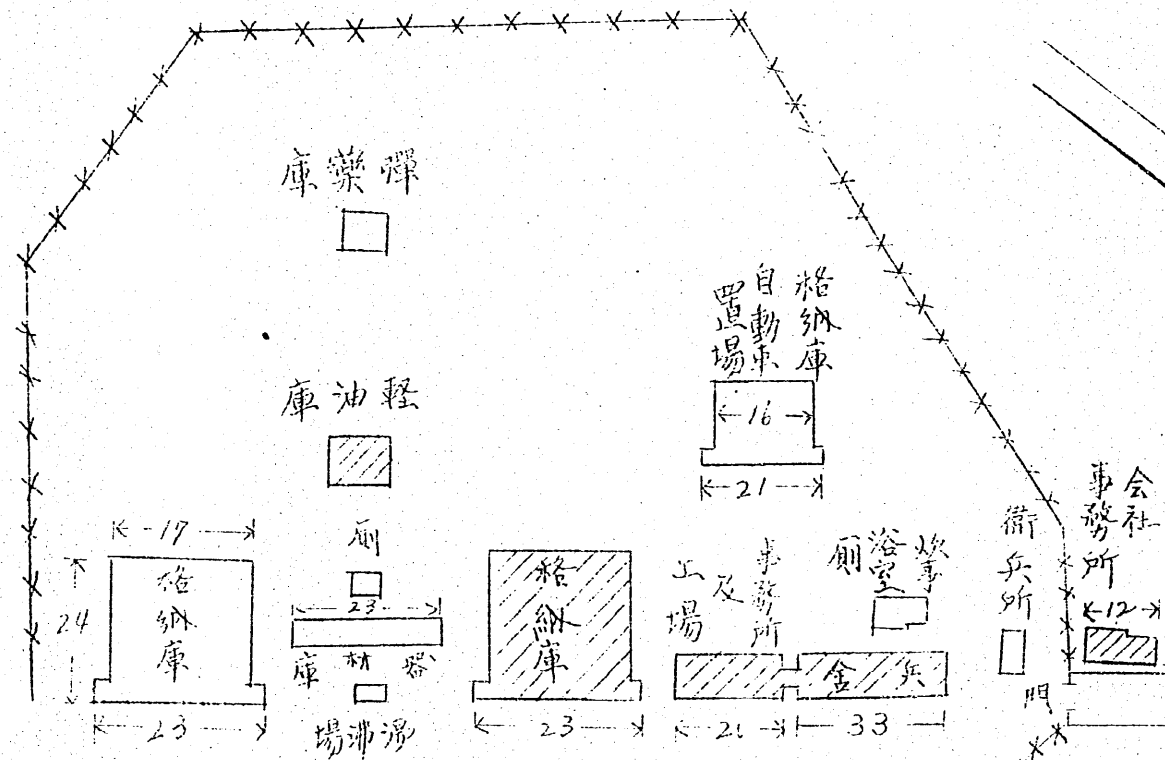
C

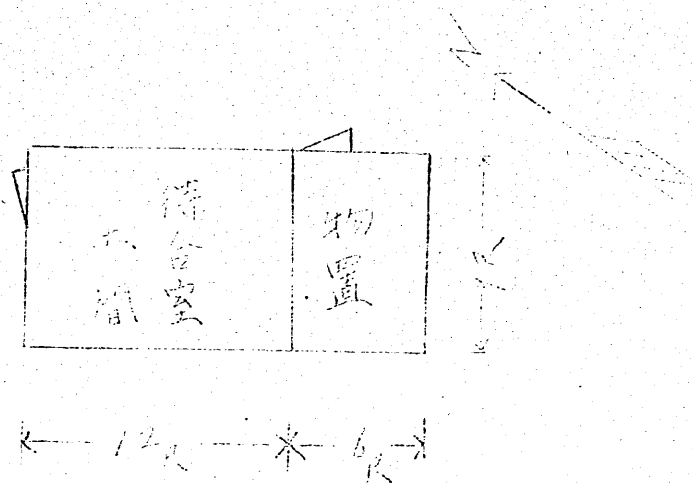


D

康德元年七月一日調

一 本張行場附屬建物ハ本造ニ並置ナリ
一 朝鮮軍司令部建設ニテ現在ハ関東軍
司令部ノ所管ニ屬ス
一 八公社借用使用中ノモノヲ示ス



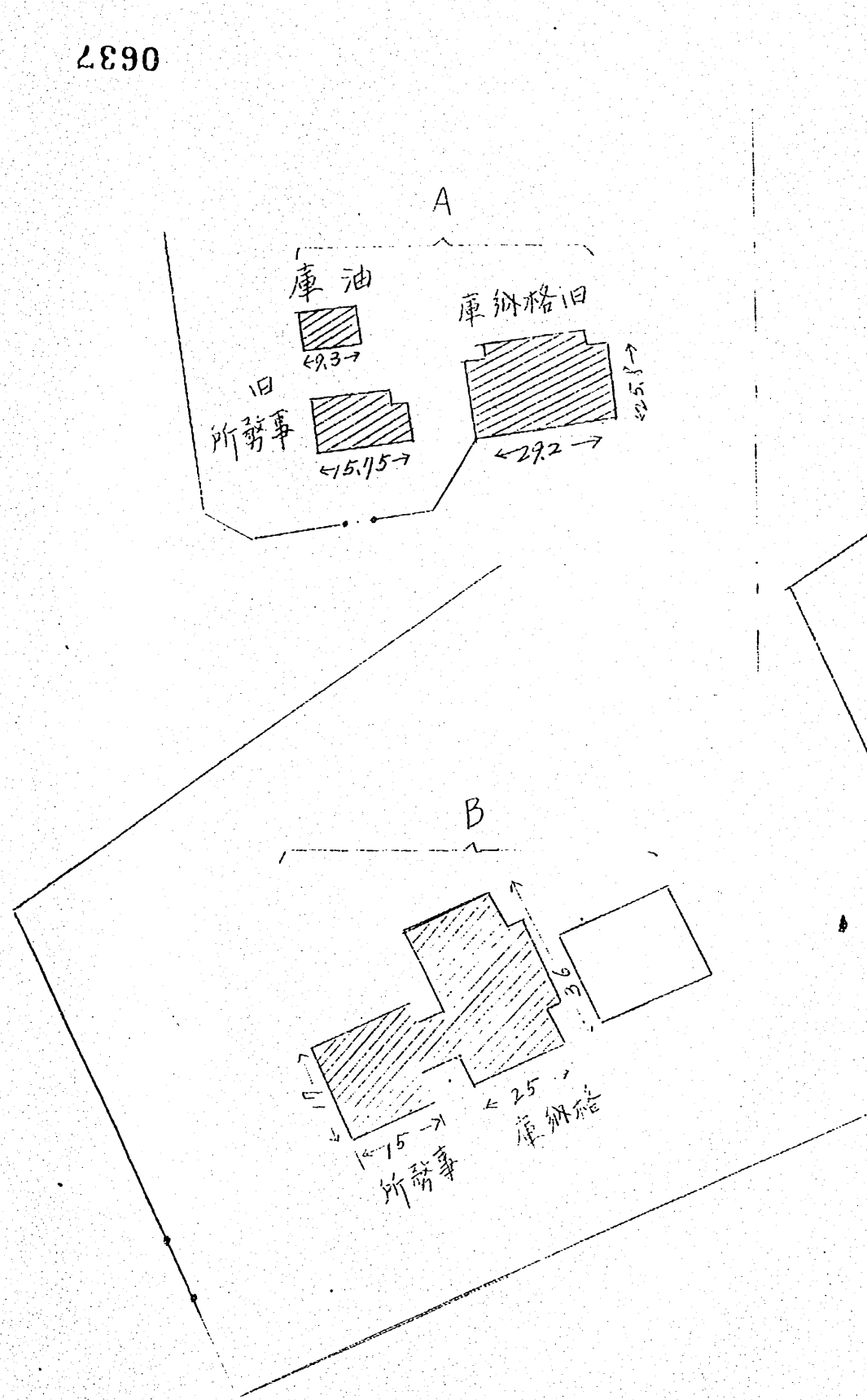


圖們飛行場附屬建物

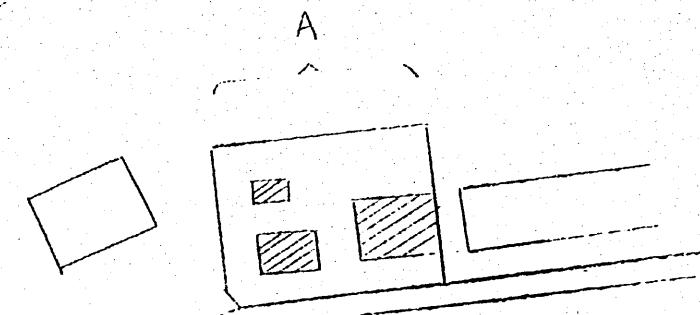
康德元年七月一日調

- 一 本建築物ハ滿鉄鐵道建設部
- 二 於テ建築セルモノナリ
- 一 木造平屋建亜鉛板葺

4890



配置圖



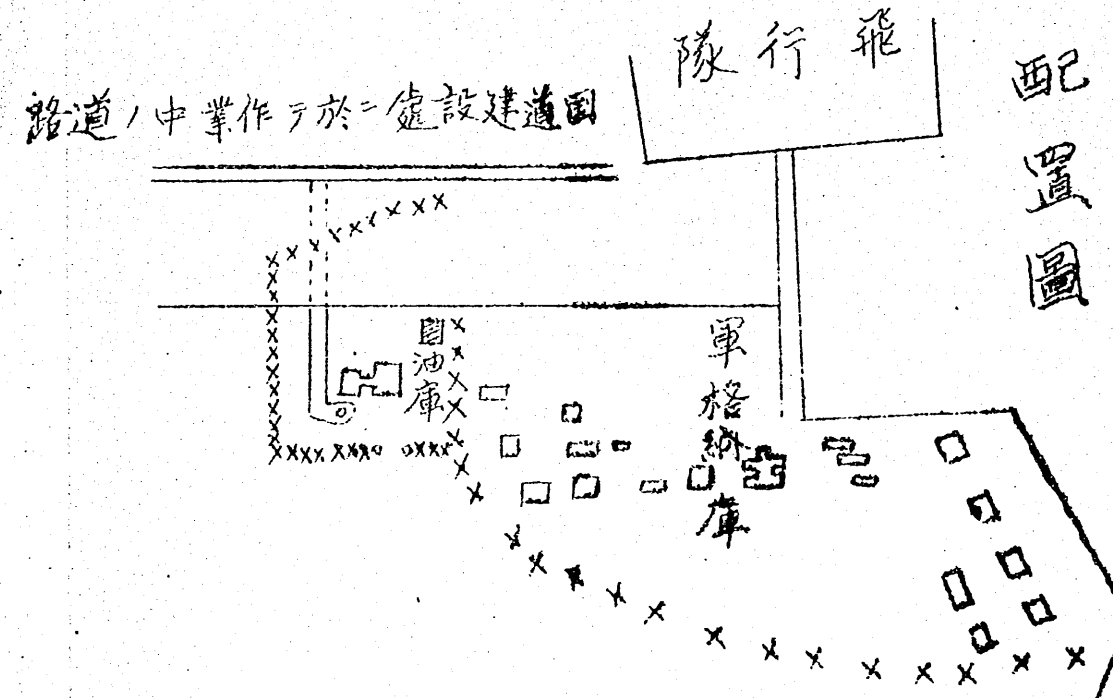
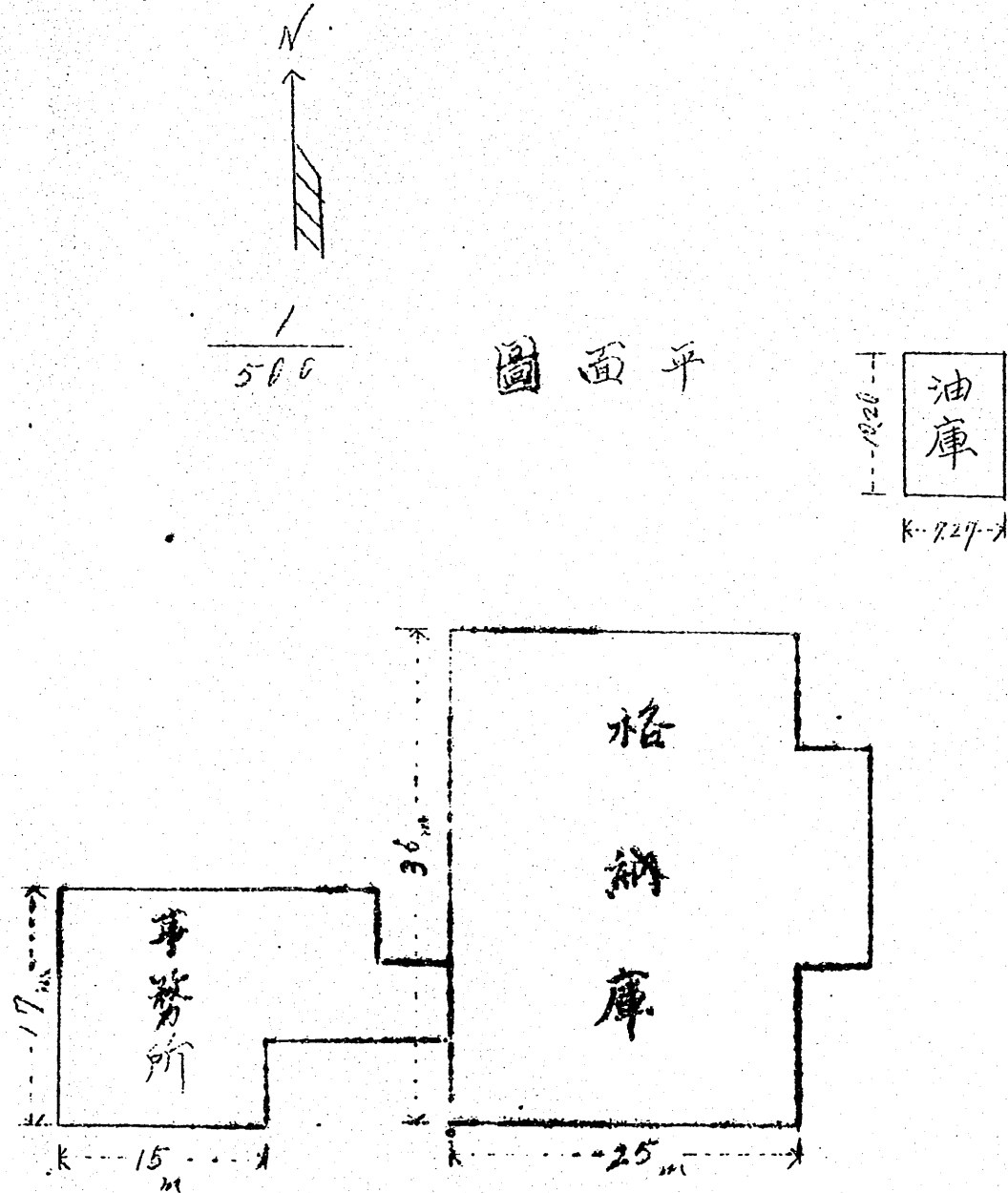
飛行場

- 備考
- 一 八会社所屬建物其他八軍用トス
 - 旧格納庫
 - パイプハウス、暖房バーナカ
 - 旧事務所
 - 木造平屋建合板葺暖房暖爐
 - 油庫
 - 木造亜鉛板葺
 - 格納庫
 - 木骨煉瓦平屋建
 - 亜鉛板葺暖房スケム
 - 事務所
 - 煉瓦二階建モルタル瓦葺
 - 暖房スケム

哈爾濱飛行場附屬建物

康德元年七月一日調

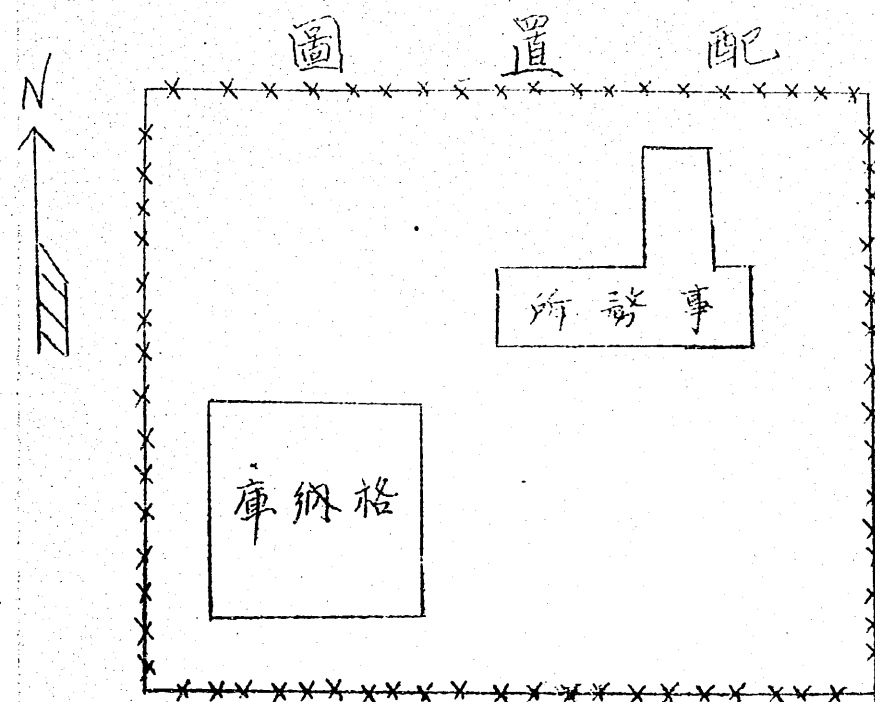
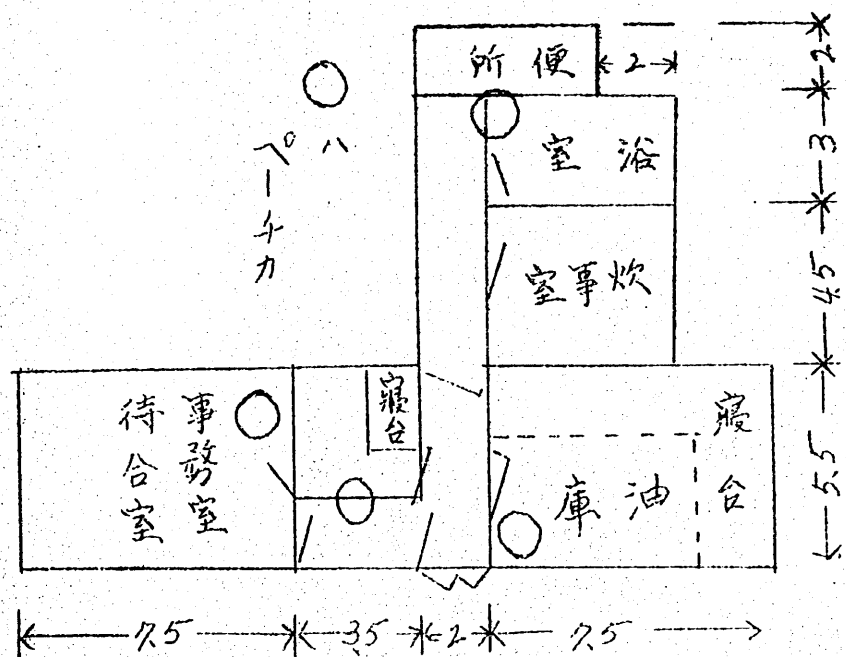
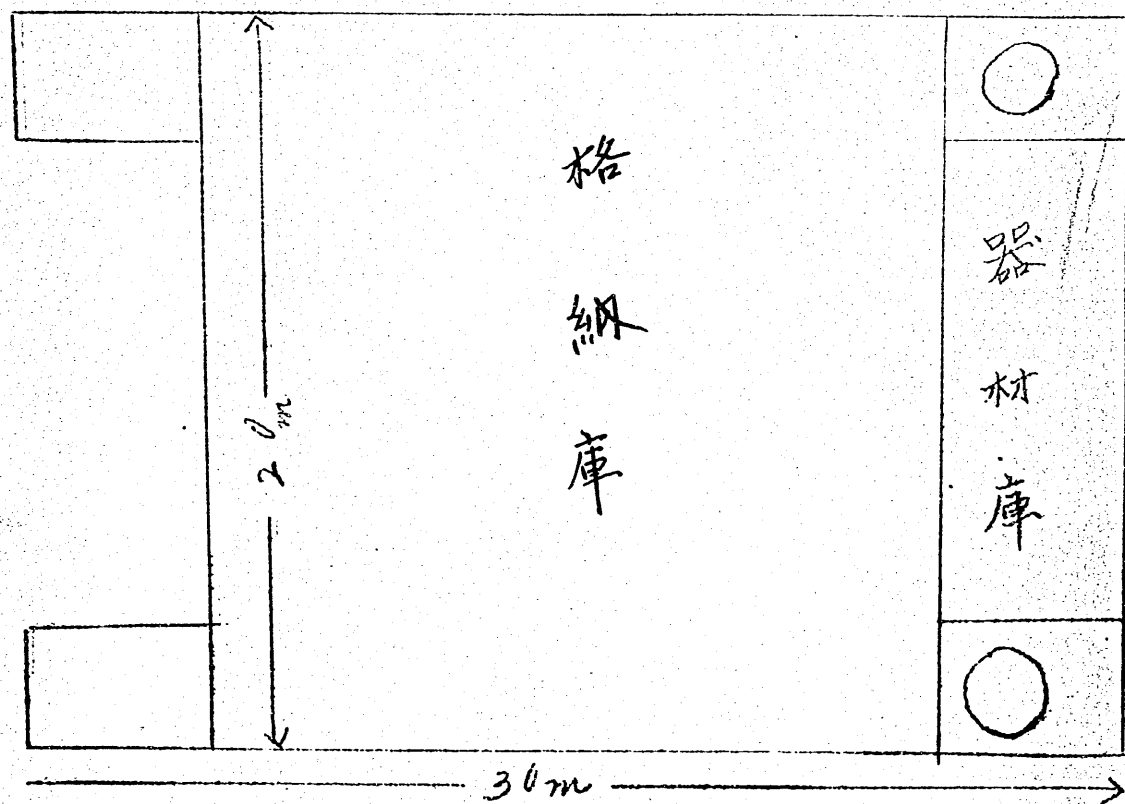
8890



齊々哈爾飛行場附屬建物
康徳元年七月一日調

備考
一 事務所
煉瓦造二階建
モルタル瓦葺
一 格納庫
煉瓦造平家建 亜鉛板葺
一 油庫
木造亜鉛板張平家建
基礎煉瓦屋根亜鉛板葺

6890



海拉尔飞行场附属建物

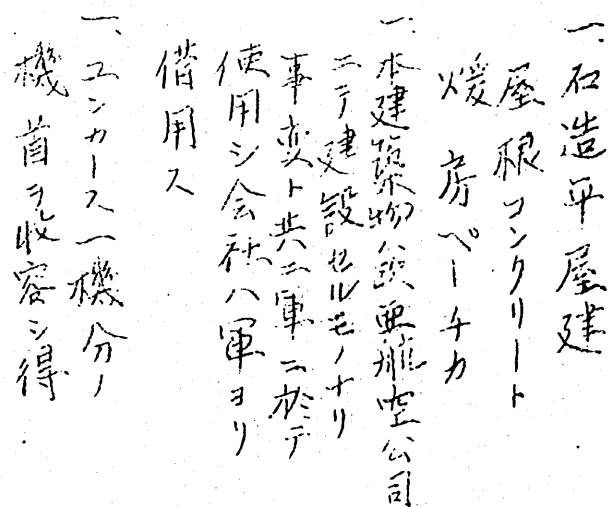
康德元年七月一日調

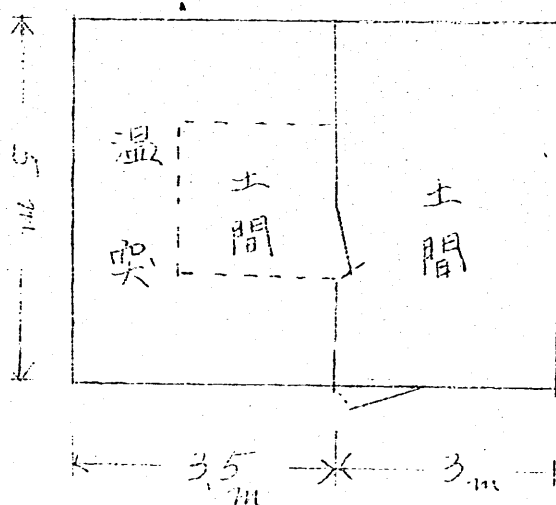
備考

- 一、本附属建物ハ事变當時
軍部ニテ建築セルモノニシテ
軍ノ所管ニ屬ス
- 一、建物ハ木造亜鉛板葺
- 一、××ハ鉄條網

康徳元年七月一日調

備考





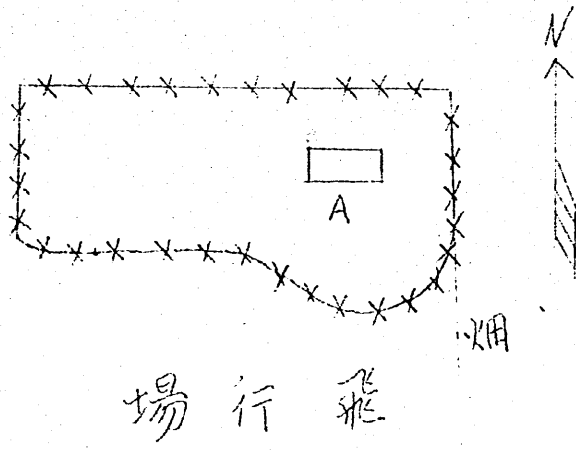
待合所兼衛兵所

依蘭飛行場附屬建物

康徳元年七月一日調

備考

一本附屬設備ハ飛行場設置
前ヨリ在リシ民家ヲ其儘使用
セルモノナリ
一土造草屋根葺



飛行場

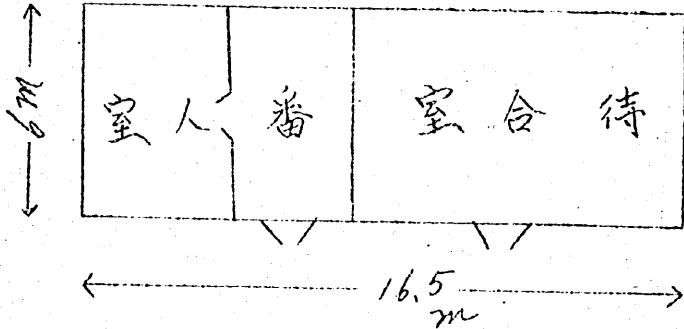
畑

一本附屬建物ハ軍ノ所管トス
一待合室

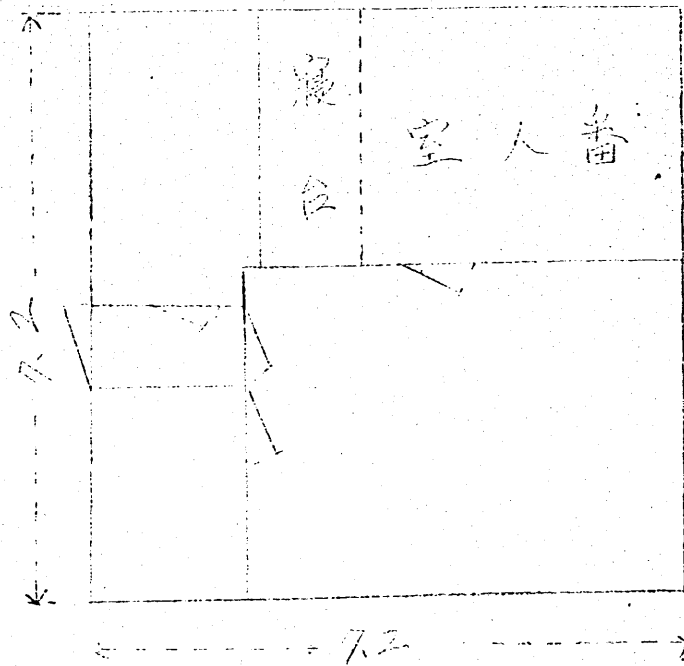
土造草屋根

佳水斯飛行場附屬建物 康徳元年七月一日調

所合待 (A)



0643



事務所

富錦飛行場附屬建物

康德元年七月一日調

備考

一本建物ハ總テ木造板葺
一所置軍部

